

こちらのページは長年にわたり飛行場の場長をされていた佐藤成彦さんが旧ホームページの中で最近の出来事として掲載していた記事となります

佐藤成彦さんは 2016 年 6 月 17 日に突然の病により急逝されました  
パイロットとしてまた整備や事務など様々な仕事を熟し頼りになる方でした  
とても惜しい方を亡くし残念です、ご冥福をお祈りいたします。

---

2016.6.4

先月末に軽飛行機のソカタを FLT させました。  
乾燥したばかりなので多少の凹凸がありますが、これでようやく滑走路が通常の状態に戻りました。



さあ、これからと思ったら今度は雨続きです。  
あれだけ暑かった先週から一転、6月に入った途端、山側や  
オホーツクエリアで雪が降りました。  
まあこの辺、6月でも雪が降るときがあるので驚きませんが  
この両極端な季節感と温度差には参ります・・・。



それでも草木は日に日に緑が濃くなってきました。  
やっと滑走路が仕上がったと思ったらもう草刈を始めなければならないようです。



最近ハ鹿も飛行場周辺を闊歩しています。車、飛行機、ご注意を・・。

\* iphone や ipad などの iOS9 以降や一部端末でこのホームページ閲覧時に文字化けする問題がありました

こちらの文字設定を変更したことにより問題が解決いたしましたのでお知らせいたします。

2016.5.22

春を通り越して連日夏日が続いています。

飛行場観測で昨日は 29.5℃、そして今日はとうとう 30.3℃の真夏日を記録しました。  
まあ昨日も限りなく真夏日の気温ですが。

それでも季節は北海道の5月、昼夜の寒暖の差が激しいので身体が対応できません・・・。



本日、モーターグライダーで今シーズン初めの FLT を行いました。  
やはり 32 側 50～100m 付近の緩い箇所で加速がやや鈍くなります。  
ただ、高い気温が続いているので今週中には完全に落ち着くでしょう。

---

2016.5.20

ようやく春になりました。





週初めから周辺の桜が咲き始めています。



5月に入ってから風が強い雨が降っているかで寒くなったり暖かかったりの繰り返しでしたが、今週から好天となり一気に周りの草木が緑めいてきました。そして今日は最高気温が28℃(飛行場計測)の夏日です。夜になるとしっかり冷えますが・・・。





滑走路の泥濘もほぼ落ち着いてきました。  
コンクリートローラーによる路面転圧も開始しています。  
一部やや緩い場所がありますが週末には FLT できそうです。



今年も滑走路再開は例年通り5月下旬となりました。

---

2016.4.29

ゴールデンウィークが始まりました。  
この連休を利用し遊びに出かける方も多いでしょう。  
本来、ここの飛行場も FLT を楽しむ会員で賑わうのようですが・・・  
滑走路が使えなくては賑わいようがありません。

しかも今日は雪！



吹雪く予報まで出ています。

この辺は 10 月から 5 月までは雪が降ります。

いかに寒いかお分かりでしょう(苦笑)

ストーブも夏季に使う時がありますから。

そんな FLT の出来ない時期を利用して今月中旬から事務所棟の屋根や外装の張替え、窓の交換、出入り口の位置を変更したりと大改修工事を行いました。





吹雪いた時・・・大雨の時・・・毎回バケツや水受け容器と雑巾をもって2階と1階を  
右往左往する雨漏り対策からやっと開放されます！  
まだ細部の加工や片付けが出来ていないので室内外がゴチャゴチャしていますが  
本格的な運航開始のころにはキレイに片付いていると思います・・・(たぶん)

---

2016.4.6

アッという間に4月になってしまいました。  
飛行場は前回更新後から滑走路の雪解けで完全に使えなくなりました。  
今シーズンの冬季運航は3月9日で終了です。  
雪解けもだいぶ進みましたが、2月の強い寒さで  
地中の凍土域が深くなっているようで、泥濘がなかなか落ち着きません。





<舗装の限られた場所でエンジンの試運転をするソカタ>



これからの気温と雨の降り方によりますが  
やはり運航再開の時期は例年通り5月下旬になるでしょう。

さて、3月は立て続けに3件の航空機事故、2件の重大インシデントが発生しました。  
うち2件は搭乗者全員が亡くなる事故となっています。  
昨年からグライダーや小型航空機などの事故が絶えません。

決して他人事ではなく、FLT に対する心構えを今以上に正さなければと思います。

とは言え、すこし異常とも思える事故の多さ。

スカイスポーツの業界にいったい何が起きているのでしょうか？

4月に入り新たな年度になったことを機に、今後事故が起きないことを願うばかりです。

2016.3.7

一時は気温の上昇で雪解けが進みましたが  
2月後半からは再び強い寒気が覆い、今シーズン一番の冷え込みを記録する日がで  
るなど

1月に戻ったかの様な気温が続いていました。

雪も2月からは定期的に降るようになり、1月まで殆どなかった雪は、結局例年並み  
の積雪量になっています。

どうも半月ほど後ろへ季節がズレている感じがします。

昨日朝まで強い冷え込みが続いていましたが、今日は一転、一気に気温が上昇し春  
のような陽気です。

そうすると・・・当然、雪も一気に溶け出し・・・再び滑走路が使えなくなりました。



ここまで気温が上がると地面も急激に緩み、  
歩くだけでも深い轍(ワダチ)ができるので、施設内の徒歩移動もままなりません。  
この高い気温は一時的ですが、3月も間もなく中旬、プラス気温も多くなってきます。  
そろそろ冬季シーズンの運航も終わる頃になってきました。

---

2016.2.14

11日の祝日を挟んだ今週末は、9日に降った雪の除雪作業が  
強い北西風による吹溜りの影響で11日まで延びてしまい



ようやく12日から滑走路が使用できるようになりました。

例年、この休日を利用して関東から JMGC 所属会員の2名が来場、モーターグライダーを FLT させるのですが、12日のチェック FLT をした後に雪になってその後の FLT を中止。13日からは再び天候が下り坂で気温もプラス6℃と時期外れの温度になり雪面が一気に溶け始め滑走路が使えなくなりました。



結果、2人でスノーモービルを体験し14日の荒れ模様を避ける意味で帰りを1日前倒しにして東京へ戻られました。

今日は朝から雨交じりの雪(あられ)が降り、凍結した最悪の路面状態になっています。

今後の気温・降雪具合によりますが、いまのところ再開は来週になると思います。

---

2016.2.8

2月に入り連日厳しい寒さの日が続いています。

朝は車をはじめ、古いエンジン機械の始動が大変です。

まあ、これがいつもの2月なのでしょうが・・・。

1月までプラス気温の暖かい日が多かった分、突然真冬が来た感じです。



雪も先月19日以降、除雪が必要となるほど降らないため滑走路のコンディションは良い状態を保っており FLT も行っています・・・が、明日から連続でそこそこの量になる降雪が来そうです。

特に週末12日以降からはヤバそうな感じです・・・。

昨年も2月中旬から除雪が追いつかない連続大雪が始まりました。

今年はどうなるのでしょうか？

---

2016.1.29

昨日、ようやく今シーズンの初 FLT を行いました。

例年より3週間ほどの遅れです。



気温が低いので雪もよく締まっていて滑走路コンディションも良好です。  
あとはいつまで FLT ができるコンディションを維持できるか・・・です。  
しばらくは大きな天候の崩れも無さそうなので当面は大丈夫でしょう。  
まあ、2月いっぱいまでは FLT できると思います。



---

2016.1.25

先週まで殆ど雪の無い状態で1月を過ごしておりましたが  
いままで降らなかった分を取り戻すかの如く19日からの大雪で  
一気に例年並みの積雪量になりました。



滑走路にとっては待望の雪となり、23日まで除雪と滑走路の仕上げをしましたが  
気温が低いサラ雪のためベースとなる圧雪表面の硬度が少し弱めな感じです。  
さらに、その後も強い冬型の気圧配置が続いているため定期的な降雪でFLTができません。





今年の初 FLT は天気と滑走路が安定するまでもう少し様子を見るようです。  
とは言っても1月中には飛べると思いますが・・・。

---

2016.1.13

年が明け1月も半ばになろうとしていますが  
景色は去年のまま変わりません。  
いつもなら一面雪で真っ白なのですが  
雪が殆ど降らないため、11月から時間が止まってしまっているようです。



滑走路も凍土で細かな凹凸ができているため使用を制限したままです。  
このままの状態がいつまで続くのか心配していましたが  
今週後半からはある程度の降雪がありそうな予報になってきました。  
これでようやく滑走路の路面仕上げが出来ると思います。  
今年の初 FLT はもう少し先になるでしょう・・・。

---

2015.12.27

はやいもので今年も数日を残すだけとなりました。  
11月後半より滑走路の使用ができなくなっていますが

12月は雪が少ないのと気温が時折極端に高くなったりと一向に滑走路が冬季用に仕上がりにません。

結果、久しぶりに滑走路が使えない状態で年を越してしまいそうです。



今年は小型機界にとって本当にいろいろとありました。

多くの事故や天災など飛行機の厄年かと思うくらいです。

しかし、これら出来事も大きな教訓として今後の対策・対応に活かされるでしょう。

来年は今年以上、良い年になることを祈ります。

次回の更新は年明け後になります。

それでは良いお年を。

---

2015.12.16

いったい今は何月なんだ？と思うような気温です。

一時凍っていた地面が溶けてしまい

まるで春先のようにズブズブにぬかるんでいます。

私が知る限り、この時期こんな路面状態になったことはありません。

まあ、週末からはまた寒気が入るようですが・・・。



先日、ソカタのエレベーター内部腐食確認のため点検孔から内視カメラによる状況確認が行われました。

昔なら部分分解などもっと大掛かりな作業になるところですが今はハイテクの機材があります。便利な時代になりました。

そんな便利な時代に今だ変わらない格納庫シャッターの開閉部。バネです。今では電動モーターが多くなってきましたが。

このバネ(スプリング)も長い年月で巻き戻りの力がへたって弱くなります。施設も30年近くなり、各シャッターの開閉も年々重くなって一苦勞でした(歳のせい?)。



そこで今回、整備庫とA格のシャッターバネ交換と部分修理を行いました。  
ただ、現在では規格外になっている幅サイズを使用しているため部品は特注で  
結構いい値段になってます・・・。  
昔に比べてバネの耐久性能ぐらいは変わったのかな？

---

2015.12.7

先月下旬に降り積もった雪。  
その後は雪ではなく雨降りの日が多いのですが、完全に溶けることなく  
どうやらこのまま根雪になりそうです。  
それでも気温は例年に比べるとまだ高めなのでしょう。  
加えて雪が保温効果となり  
地面がいつもほど凍っておらず、除雪時には土面深くまでめくってしまうため  
滑走路の除雪(圧雪)作業がまだできません。  
要するに雪の降る時期が早いのと積もり過ぎです・・・。  
従って先月の降雪から滑走路の使えない状態がまだ続いています。  
で・・・そんな状態の今日、釧路CAB(航空局)の場外踏査がありました。





場外離着陸場申請の現地へ実際に行って、進入・転移表面上の障害物有無や変更の

確認をする作業です。

これに引っ掛かると該当箇所の改善をするまで許可がでません。

一番多いのが木の高さ。

申請から何年も経っていると木が伸びて表面制限を超えている場合があります。

少し木の枝払いをしなければならないかも？

精査した結果は1週間後に連絡が来るそうです。

今日は寒風の寒い中での作業、ご苦勞様でした。

さて、今年も残すところあとわずかとなりました。

いつも私都合で申し訳ありませんが

今年の年末年始休場は12月28日から翌年1月7日まで

を予定しております。

年末は荒れ模様になるパターンが続いていますが今年はどうでしょう？

---

2015.11.24

11月最後の連休も昨日で終わりました。

土日は北西風が強く、時折雪が降る寒い日でしたが、連休最終日の23日は風も穏やかな晴天になり

午後からはモーターグライダーを FLT させました。



この時期、滑走路は凍結により路面が固くなっているため加速しやすいのですが凍結に伴い凹凸も出来るため、滑走中に細かい振動が発生します。



あとは圧雪でこの凹凸が埋まる程の雪が降ってくれるのを待つだけと思っていたら・・・

翌日ドツカリと降られました・・・。



昼の時点で 15cm の積雪ですが、夜までは降る予定なのでおそらく 30cm は積もるでしょう。

とりあえず滑走路は一時使用停止になります。

今後雨予報もあるので一旦は溶けて無くなると思いますが・・・。

---

2015.11.8

気温もグッと下がってきました。

昨晚は－5℃になり今日は朝から雪が降っていました。

それでも2日前までは日中軽く汗ばむほどの暖かい気温になるなど  
相変わらず気温差が激しい状態です。





9月下旬から始まった中日本航空のヘリ駐機ですが  
 10月31日、探査圏内にある新たな場外ヘリポートへ2機とも移動しました。  
 その後はそちらの場所をベースとして運航しています。  
 5日は JA2417 の耐空検査のため JMGC の中澤氏が 13:55 着東京便で中標津へ到着したのですが  
 作業終了後、ゆっくりとしている暇もなくその日のうちに北見(旭川)へ向かうべく早々に移動です。  
 翌日は旭川のあと千歳から松本へ行くようなことを言っていました…ご苦労さまです。



写真はいま話題のドローン(マルチコプター)が撮影した動画からのカットです。  
 ラジコン部からの提供ですが実にキレイに撮れています。(写真は縮小しています)  
 しかもプロポに接続したタブレットやスマホのモニターで撮影画像を見ながら操作でき



る優れもの。

10万円代の機材だそうです、値段の幅こそあれ、このような機材が誰でも手に入ることができる訳ですからすごい時代になりました。

ただ、事故や事件が増えているのも事実です。

扱う人の高い安全意識と道徳心が求められます。



<ドローンを使った自撮り？>

---

2015.10.28

先日の雪は翌日には殆ど溶けてしまいました。

そして今日は一時20℃近くまで気温が上がっています・・・。

いやはや・・・この激しい温度差に身体がついていけません。

前回の台風前から札幌丘珠へ移動、その後愛別へ移動し

旭川エリアのミッションを行っていた中日本航空の A350 が昨日帰ってきました。

急遽もう1機増え A350 が2機飛来です。



実はこの探査飛行ミッションはタイプの違う機材を2機で使い分け行っているようです。今回飛来の1機は11月1日ごろに探査現場に近い新たな場外離着陸場へ移動し9月から滞在の機体も11月下旬までにはその場外離着陸場へ移動するそうです。あとは天候次第なのでしょうが・・・。

今回の探査について詳しい内容を知りたい方はこちらで

<http://www.itmedia.co.jp/smartjapan/articles/1310/10/news084.html>

---

2015.10.25

とうとう雪になりました。



オホーツク海上で発達した低気圧に寒気が入り  
北西風の強い冬季の吹雪パターンです。  
中標津空港の発着便は早々に全便欠航になりました。  
実は今日、中標津～羽田便で帰る予定だった人がいたのですが・・・。



20日から JA2417 の耐空検査整備で JMGC の整備士、三科氏が来場  
し作業を行っていました。





昨日で全作業を終了し帰る予定だった今日、こんな大荒れの状態に・・。  
結果、標茶駅まで彼を送り、そこから新千歳空港まで JR で移動、千歳～成田便で帰ることになりました。  
彼が茨城の自宅に着くのは夜中でしょう。  
お疲れ様でした。

---

2015.10.16

寒くなってきました。  
先日、旭川では早くも積雪になったようです。  
この辺も2日前から明け方氷点下になりました。  
今朝は飛行場で-3.9℃を記録しています。  
先週から色付き始めた平野部の紅葉もピークを過ぎた感じです。





ソカタの脚修理用の部品がようやく届き、14日から府中 AS の整備スタッフさんが来場し

昨日脚部修理が終わりました。

今回、作業に立ち会って分りましたが結構変わった部品構成で分解作業に手間取り大変でした。

作業を進めると次から次へと難解な構造に遭遇・・・。

O-リングを交換するだけなんですけどね・・・。

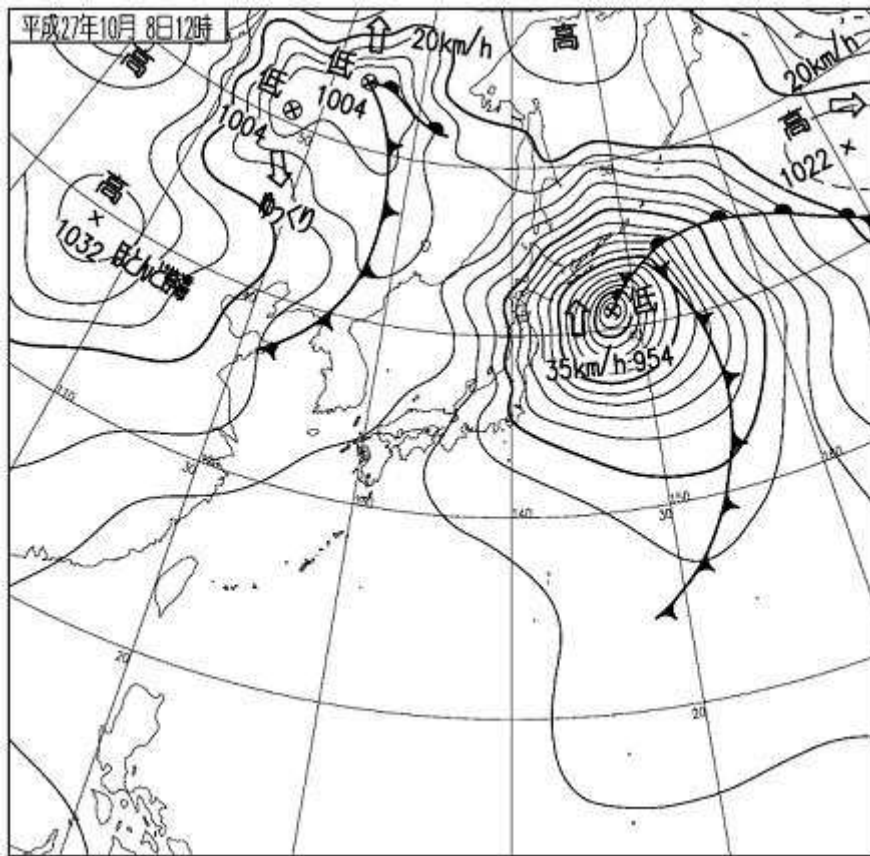
2～3日、圧漏れ有無の様子をみて日曜にはテスト FLT の予定です。

また、来週から JA2417 モグラの整備(耐空検査)で JMGC の整備士が来る予定です。来週半ば以降からまた台風の影響を受けそうですが、さて、今度の台風はどうなるでしょうか？

---

2015.10.9

超大型と化した台風23号、太平洋上から北海道東部に真っ直ぐ向かってきました。途中で温帯低気圧に変わりましたが勢力は衰えず8日は朝から暴風雨となりました。今回のような直接北海道を目指すコースも珍しいです。



幸い飛行場はD型倉庫の明り取り用トタンが一部壊れる程度で済みました。  
しかし道東各地では風や冠水などで大きな被害が出ているようです・・・。

---

2015.10.5

そこそこ安定していた9月の天気でしたが先週からすっかり変わってしまいました。  
大気が不安定で突然の雨と強風が定期的にやってきます。  
先月の後半から中日本航空の A350 が地質探査のため数名のスタッフと共に常駐しているのですが  
先週の爆弾低気圧の接近では閉鎖された愛別飛行場の格納庫へ機体を急遽非難させていました。  
その後は避難先の旭川エリアがなかなか天候回復せず、やっと今日戻ってきました。



ただ、8日ごろには台風23号の影響を大きく受けそうな予報が目につきます。  
さらにその後ろ側には熱帯低気圧が発生しています・・・。  
連休後には再び荒れ模様になるかもしれません。  
そんな天気の良い天候を狙って JA2417 の耐空検査フェリー（別海～茨城）を計画していました。  
そして明日6日に決行する事になり今日、機体の準備をしていたのですが  
エンジンの具合がいつもと違う・・・コンプレッション一本がすっかりぬけていることに気付きました。  
これではパワーのロスが大きく上昇が心もとなくなります。  
JMGC の中澤氏と相談した結果、とりあえず FLT を STOP、修理の調整をすることになりました。  
従ってモグラはしばらく FLT ができなくなりました。  
ソカタも先月から脚のオイル漏れが酷くなりシール交換待ち（部品待ち）で飛べなくなっています・・・。  
しかし今年の異常なまでの航空事故続きを考えると  
ここで無理をしてまで飛ぶこともないな、と思っています。

---

2015.9.23

9月連休(シルバーウィーク)も今日で終わりです。

祝日中は好天に恵まりました。

この連休に合わせ JMGC 会員でもあるモグラ会員3名が来場、今日の午前中まで連日、道東エリアを飛び回っていました。



大利根の JMGC は先日の利根川大氾濫で今までに無い冠水被害を受けたようです。飛行場の運航再開に1ヶ月ほどかかるとの事。

JA2417 グローブの耐空検査も近く、どうしたものかと迷っていたところ

JMGC 側より「そちらの都合で OK」とのお言葉をいただいたので

最初の予定より1週間遅れの10月上旬に機体フェリーを行うことにしました。

まあ、天候次第ですが・・・。





21日は昨年と同じく当クラブのラジコン部と釧路のラジコンクラブとの交流会でした。  
昨年もそうだったのですが、みなさん結構大型のラジコン機をお持ちです。  
この日は滑走路も休む間もなく、常に何かが飛んでいる日でした。



日没も早くなってきました。  
来週後半から10月に突入です。  
中旬には周辺の高い山も初冠雪を迎えるでしょう。

---

2015.9.9

刻一刻と秋が深まっています。  
草木もだんだんと色が変わってきました。  
天気も秋らしく、良い悪いの繰り返しです。



先日6日、消火器の取り扱い講習が行われました。  
7月ここで発生した事故の際、機体の発火時にすぐさま消火器を持って駆けつけ  
初期消火に成功し大事に至らなかったのですが  
いま一度、消火器の正しい使用方法などを確認したいと会員から相談を受け  
消防職員の協力を得て今回実施されました。



いざという時、あせってピンの抜き方すら分らなくなるものです。  
このような講習体験も何かの時に役に立つでしょう。  
さて、今週末は台風の影響を受けそうです。  
今回の17号は北海道付近を通過する予想なのですが・・・。

---

2015.8.27

今年は航空機の事故・インシデントが多いです。  
ここ数年は年間で20件ない数でしたが、今年はすでに20件に達しています。  
しかも滑空機(モグラ)の事故が多くなってきています。  
我々も決して他人事ではありません。  
「う〜ん・・・」と少しでも迷いが出たときに「飛ばない・止める勇気」を選べる余裕を  
心がけたいと思います。

先日23日夕方からBQ懇親会を行いました。  
1ヶ月前の事故時に協力していただいた会員、関係者のお疲れ様会ですが  
この件で新たに感じた事や反省点など情報の交換の場にもなったようです。



だいぶ涼しくなってきました。  
空や草木を見ると夏も終わりの気配です。

---



2015.8.17

週末から不安定ながらようやく天気が回復し FLT ができる状態になりました。



実はここでの事故後、天候不良が続いてなかなか FLT ができずにいました。一時は日中でも気温が 14℃までしか上がらずストーブを点けたときも……。そして今日は特定操縦技能審査が午後から行われました。今回は北見のクラブから審査員の小林氏に来ていただき、飛行機とモグラ両方の審査です。



みなさん、お疲れ様でした。

---



2015.7.23

大変お騒がせいたしました。

昨日、現場からの事故機撤収が終わり

まずは飛行場もいつもの状態に戻りました。

今回は AOPA の北海道 FLY IN 参加会員の方が

会場だった北見農道場外からフライトパークへ立ち寄り

当日中に札幌へ戻る予定で離陸を開始した際に起きた事故でした。

機体は大破でしたが大きなケガ人や被害が出なかったのは幸いだったと思います。

事故に伴いいろいろな方よりご心配そしてお気遣いいただき、ありがとうございました。

そして事故時の対応、後の作業にご尽力いただいた会員の皆様に

心から感謝とお礼申し上げます。

---

2015.7.21

既にニュース等でご存知の方も多いと思いますが

昨日12:30頃に軽飛行機が離陸に失敗し滑走路脇に墜落、搭乗者4人がケガをしました。

これにより現在、事故処理などの関係で飛行場の利用が制限されております。

処理が終わり次第、通常運航を予定しておりますが

その間、会員の方々をはじめ、どうかご理解とご協力のほどお願いいたします。

---

2015.7.13

7月に入っても相変わらず寒い日が続き、日によってはストーブを点けていたのですが

週末から突然の夏日。

昨日はフライトパークの気温計測で33度でした・・・。

数日前との気温差があまりにもありすぎて身体が対応できません。

そんな暑さになった昨日、ソカタのフェリーバックが行われました。

昨年と同じく、帯広から中標津空港までは検査を依頼した府中 AS がフェリー、

中標津からはオーナーのシゲさんと M 井氏のクルーで戻ってきました。



チェック FLT を兼ね少しローカルで飛ぶのかな？と思ったら空港から真っ直ぐフライトパークへ着陸。

暑さに耐えかねた？ようです。

まあ、あの暑さではキャビン内もサウナ状態ですから・・・。

---

2015.6.29

久しぶりの更新です。

やっと晴れました。

昨日まで低シーリングの日中でも10℃しかない寒い日はずっと続いていました。



今日はようやく太陽を浴びることができましたが、それでも空気は冷たく  
外気は20℃もありません・・。  
でも、周りではこの天気を逃すまいと至る所で牧草の収穫作業が始まっています。  
私もせっかくの好天なのでマイクロライト機のテスト FLT をしてみました。



さて、今月はじめに帯広へ耐空検査に出しているソカタですが、まだ戻ってきていま  
せん。  
検査自体は終わっているようなのですが、変更になったマニュアルなど書類整理や  
無線検査を行っているようです。  
まあ、7月上旬までには戻ってくる？・・・でしょう。

---

2015.6.8

先週末は上空 1500m 付近に0℃の寒気が入り込み

強い北西風が吹く、ひどく寒い日になっていました。

高い山では雪になっていたようです。

そんな寒さがやや緩んだ昨日の日曜日、釧路で活動するラジコン愛好家と

当クラブのラジコン部とで交流会が行われました。



数名ほど航空機の体験搭乗希望者があり

北西のやや風の強いなか、ソカタとモーターグライダー2機でFLTを行いました。





その後、ソカタの耐空検査で帯広へ機体をフェリーする予定だったため  
体験 FLT が終わり次第、そのまま2機で帯広空港へ。



ソカタを業者(府中 AS)さんへ預け、フェリーしたシゲさんに乗せ  
モーターグライダーで戻ってきました。  
順調に耐空検査が完了すれば2週間後には機体が戻ってくるでしょう。  
飛行場もだいぶ草が伸びてきました。  
そろそろ滑走路の草刈を始めようと思います。

---

2015.5.31

ようやく滑走路が通常運航の状態になりました。  
27日にモーターグライダー、29日に軽飛行機(ソカタ)が FLT を行い運航可能を確認  
しました。



本当はもう少し早くから使用できたのですが、連日風が強かったためなかなか FLT ができず最終確認が遅れてしまいました。  
今シーズンの運航再開は5月30日からとなります。  
ただ、前回もお知らせしていますが滑走路表面の凹凸はまだあります。  
利用にあたっては滑走中に振動やショックがあることを意識しておいてください。  
芝が伸びてくると多少は緩和されると思いますが・・・。

---

2015.5.24

ここ数日、突然雨が降るなど不安定な天候が続いています。  
気温も暖かかったり寒かったりの繰り返しです。  
ただ、例年のような低シーリングの寒い状態ではありません。  
滑走路は日中風が強く、気温もそこそこ高いことから地表面の乾燥が進み  
結局は簡易転圧のまま落ち着いてしまいました。  
そこで風の弱まった昨日夕方にマイクロライト(ミストラル)を FLT させてみました。



現状から判断して、おそらくソカタも FLT が可能でしょう。  
しかし、場所によっては小さな凹凸があり滑走中に何度かガタガタとショックがあります。  
完全な整地は難しいのですが今後も転圧を数回行って様子を見たいと思います。

さて、最近の出来事です



戦後70年を機に、中西別中学校の生徒が戦争に関する学習で  
陸軍計根別飛行場跡地であるフライトパークへ見学のため来場しました。

当時この気象観測員を勤めていた土田氏(90 歳)も一緒にお見えになり戦争、そして飛行場での出来事などを説明されていました。  
やはり今年は70周年ということもあり、他に釧路の大学生数名も跡地調査で来ています。



今日は午後からラジコン部の安全講習会の日でした。  
ちょうど良かったのかどうか？…午後から 30kt の強風になっています。  
ラジコンの安全対策をはじめ、飛行場・航空機に対する安全意識の再確認と  
更なる対策について意見交換が行われました。

---

2015.5.15

いや～寒いです。昨日は3月ぐらいの気温でした。  
そして今朝は氷点下に。  
まだまだストーブが欠かせません。  
本州では真夏日だそうですけど…  
さて、あれだけあった飛行場周りの雪ですが連休後半でようやく無くなりました。  
ただ、今でも防風林などの日陰には雪が残っています。





桜もずいぶん早くから咲いています。  
先週から市街地の暖かいところでは咲き始めました。



飛行場周辺の桜も咲き始めた10日、飛行場2Fでは  
マイクロライトの有資格者(指導員・安全管理者)講習会が行われました。  
遠くからは稚内より参加です。  
滑走路は意外と早く・・・と言っても例年通りなのですが転圧作業が可能な路面状態  
になりました。  
今日、早速作業を開始して1周目、ローラーを引くトラクターのクラッチが滑り出し  
作業中断・・・今までクラッチロッドの調整でなんとか使っていましたが完全にダメにな  
ったようです。  
急遽、軽いタイヤローラーを車両で引いて部分的に簡易転圧しましたが  
コンクリートローラーを使った転圧作業はもう少し延びそうです。

2015.4.27

今日は日中、夏日になりました。

4月後半になるとこんな気温になる日がたまにあります。

| 別海フライトパーク                |                                        |
|--------------------------|----------------------------------------|
| 現在の気象情報 15/04/27 / 16:30 |                                        |
| 気温                       | 15.3° C                                |
| 湿度                       | 54%                                    |
| 露点                       | 6.1° C                                 |
| 風向/風速                    | 49 / 5.2 kt                            |
| 平均風速                     | 5.2kt/min                              |
| 降水量                      | 0.0 mm                                 |
| 降水率                      | 0.0 mm/hr                              |
| 気圧(QNH)                  | 29.792 in                              |
| 月間降水量                    | 63.8 mm                                |
| 年間降水量                    | 63.8 mm                                |
| 体感温度                     | 15.1° C                                |
| 年間温度                     | 最高 26.4° C<br>最低 -21.1° C              |
| 本日の最高/最低                 |                                        |
| 気温                       | 最高 26.4° C / 12:27<br>最低 2.3° C / 4:23 |
|                          | 最高 80% / 4:05                          |

飛行場の観測機器では26°Cを記録しています。

朝は2°Cしかありませんが……。

道内では帯広で30度超えの真夏日になったようです。

でも…ここはまだ雪もあります。



滑走路は先週後半で雪が無くなり泥濘状態に入りました。  
おそらく路面の転圧作業が出来るようになるのは5月中旬以降からでしょう。  
この高気温が1週間も続けば連休明けには飛べるようになるのですが……  
「そうは問屋が卸さない」んでしょうね。

---

2015.4.18

アッと言う間に4月も半ばを過ぎてしまいました。  
あれだけ積もっていた雪もだいぶ溶けて、滑走路の路面もようやく顔を出してきました。  
これから地中の凍結が溶けてなくなり泥濘から乾燥するのを待ちます。





ただ、例年でいうと今頃は雪が無くなっている頃なので、やはり運航再開は早くても5月下旬になると思います。



今年は桜の開花が早いようですが  
この辺、もしかすると雪が残っているうちに桜が咲くかも??



2015.3.29

先月から定期的に続いていた記録的な猛吹雪も3月中旬にはいつもの天候パターンに戻り

やっと除雪作業から開放されました。

今回は本当に心身ともにこたえました。もう天気図を見るのが恐怖になってましたから。。

その後、日中はプラス気温になるので除雪した場所は殆ど雪も溶けたのですがそれ以外の場所はまだまだです。



3月終わりにこれだけ雪が残っていることを考えると

この雪が無くなるのはいつになることやら・・・。



---

2015.3.9

前回の更新以降、4日おきに大雪と猛吹雪に連続見舞われ

毎回除雪と機材や施設の修理作業に追われています・・・。

周辺道路では除雪で出来た脇の雪山多すぎるため十分な除雪ができず、どんどん道が狭くなっています。

このため、国道以外は嵐が止んでも通行止がなかなか解除になりません。



とにかく雪の量が異常です。

飛行場も数日かけてやっとエプロン部まで除雪が終わりましたが滑走路は全面1m以上の積雪で作業にあまりにも時間が掛かるため除雪を断念しました。



これを期に今シーズン冬季運航は3月1日をもって終了いたします。

日中は気温もプラスで雪が溶けるのも早いのですが、明日から再び雪を伴う荒れ模様に突入です。

この異常な天気、いつまで続くのでしょうか・・・(泣)。

---

2015.2.22

もう何回目の猛吹雪でしょうか・・・。

この規模の嵐が毎週やって来る状況は私がここへ来てから初めてです。

数日かけて除雪をしても2日後にはまた吹雪いた雪で塞がってしまいます。

さらに前回 14～16 日の嵐では風雪の影響で長時間の停電に・・・。

周辺の道路も、どこか雪深い峠道のようにすっかり山積になってしまいました。



<左の暴風柵とほぼ同じ高さまで雪山になった道路(道道 13 号線)>





<道幅が車1台分の狭さになった飛行場前の道路(54 線)>

現在、施設周辺の除雪は終わっていますが滑走路は除雪をしていません。  
今日から再び雪が降るうえ、後半には雨になりそうです。  
また、気温も今後高い状態が続きそうで、かなり路面が悪くなる事が予想されます。  
度重なる除雪で予算(機材燃料代)も底を突いた事もあり  
今シーズンの冬季運航はこのまま終わるかもしれません。

---

2015.2.11

8日の夕方から降り始めた雪は湿った重いボタ雪でした。  
翌朝には止みましたが除雪ができる雪質ではありません。  
ただし、この日から一気に気温が下がる予報だったで  
雪が冷えてドライになる翌日に除雪することにしました。  
結果・・・除雪後の路面が今シーズン最高の仕上がりになりました！  
快晴となった今日は、そのキレイに仕上がった滑走路を使って早速 FLT です。  
今日の午後便で東京へ帰る関東組2名も、午前中の短い時間ですが

やっと安定した天候と滑走路コンディションで FLT ができました。



---

2015.2.8

数年ぶりの激しい嵐です。

1月31日から始まった大荒れの天候は2月3日まで続き、降雪と猛吹雪でその間殆どの道路が通行止めになり身動きが出来ませんでした。

飛行場の除雪は4日から始めましたが、完了まで3日ほどかかりました。



滑走路は半分は積雪状態で半分は強風で吹き飛び前回の凍結路面がむき出しになっている

なんとも中途半端な状態。

凍結部分を周りにある雪で盛って、なんとか圧雪状態を造り運航できるまでに仕上げました。

そして翌7日、道東域は久しぶりの好天。

各機、斜里や紋別へ向けて流氷ツアーの FLT です。



また、昨日から11日までの予定で関東から JMGC 所属会員の2名が来場し

G109B で FLT をしています。

今日夕方から再び雪になりますが、さて、明日からはどうなるのでしょうか？

なんか今年に入り除雪作業ばかりしているような・・・。

---

2015.1.28

1月は、週末ごとに道路の通行止めや定期便が欠航するほどの大荒れの天気になっています。

先週も 23～24 日と雪のち吹雪となり、翌日、まる1日をかけて除雪作業を行いました。

しかし気圧の谷となった昨日は、気温が上がりなんと雨降りに・・・。

その後氷点下になり飛行場一面、歩くのが危険なほどの凍結路面になってしまいました。



そして週末からまた大荒れのように・・・。

これほど冬季の運用に苦戦した年はなかったような？気がします。

現状では航空機の運航ができません。

圧雪に適した雪が適度に降ってくれることを願います。

---

2015.1.21

17 日からまとまった雪が降った後、いつもの猛吹雪になりました。

風速は最大 51kt と、昨年 12 月の爆弾低気圧以上でした。

冬場、この辺は局地的に大風が吹くときがあります。

で・・・お約束の吹溜り・・・。



この手の吹溜りは強い風の巻き込みで押し固められているので  
頑丈なスコップでなければ歯が立ちません。



事務所のドアを掘り開けるまで 30 分ほどかかりました。  
逆に滑走路は、風がほぼ滑走路方位と平行に吹いたため吹溜りがありません。  
・・・が、強風ですっかり下地の氷部が出てしまいツルツルのスケートリンク状態で  
す・・。  
あさっては先日と同じく、また大荒れの天候になりそうです。  
ただ週初めにロータリー除雪車が直りましたので、今後は極端な大雪や雨にならない  
限り

運航可能な状態に除雪ができますと思います。



---

2015.1.11

年末年始の休場明けからいつもの荒れた天気になりました。  
しかも一番始末の悪い雨から雪になるパターンと強風の吹溜りです。





やや天候の落ち着いた9日から除雪作業を始めましたが  
雨で湿った雪が重く、作業も時間が掛かります。  
そして・・・作業途中でロータリー車のエンジントラブルが発生。  
かろうじて自走は可能だったので、作業中だった滑走路から撤退する事はできました。  
しかし、除雪作業ができるほどエンジンのパワーが出ません。  
結果、除雪の主力であるロータリー車は作業途中でリタイヤとなりました。  
とりあえず滑走路中心部は FLT が可能な範囲まで除雪が完了していたので  
助かりました。  
ただ、修理にどれほど期間が掛かるかは連休明けに依頼する業者さん  
の判断次第です・・・。  
いまのところ、週末までは天気も持ちそうなので、その間に直ってくれば  
いいのですが。



<10 日、今年の初 FLT をするソカタ>

---

2014.12.26

クリスマスも過ぎ、今年も残すところあと僅かとなりました。  
突然の大雪や大雨で一時はどうなることかと心配した滑走路の冬季用路面仕上げで  
すが  
3日間かけて除雪・圧雪をし、昨日 FLT ができる状態までになりました。





昨日は早速モーターグライダーが FLT、



今日はソカタが FLT です。

ところどころ小さな凹凸(浪打)がありますが、今後雪が降る度に整ってくるでしょう。

28 日から飛行場も休場になります。

大荒れの天候が続いていなければ来年7日から開場予定です。

まあ、この間、雪は降るでしょうから最初は除雪作業からスタートでしょうか。

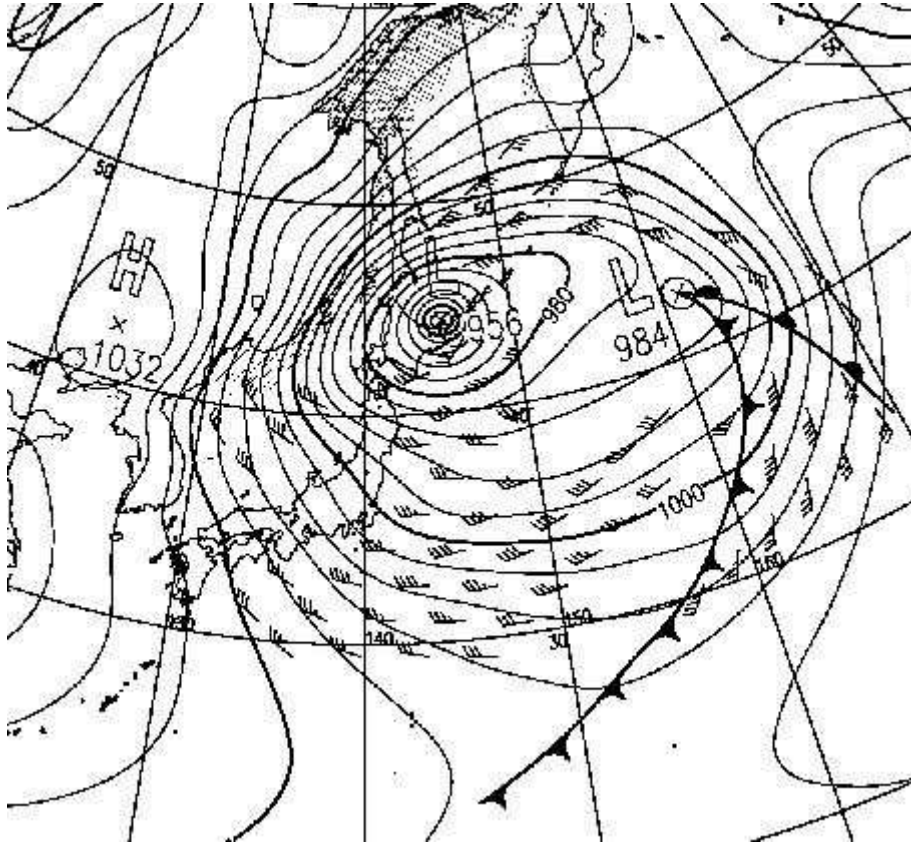
それでは皆様、よいお年をお迎えください。

---

2014.12.20

除雪も一段落し、やっと落ち着きました・・・。

17～18日はとんでもない冬の台風でした。



中心気圧 950hp で根室から知床付近をうろうろしていた今回の低気圧、  
17日の飛行場観測の最大風速は 40kt を記録していました。

当初は途中から雨になる予報でしたが

結局、最後まで雪となり大雪に加え猛吹雪です。

この2日間、周辺全ての道路が通行止めになり、家に缶詰状態でした。

前の日までまったく無かった雪が次の日には2月後半頃の積雪になっていました・・・。



＜前日、強風で飛散するのを防ぐため積雪用に設置していた三角コーンを回収、雪がありません＞



＜2日後の飛行場＞

飛行場も今回はそこそこ被害が出るかと覚悟しましたが  
幸い何事も無くやり過ごす事ができました。  
しかし・・・ここでこの規模の低気圧が来るとは・・・  
そして今夜から雨模様・・・。

中途半端に溶けた雪がザクザクになり、その状態で凍ってしまうパターン。  
最悪の路面状態になりそうです。  
今シーズンの冬はいったいどうなるのでしょうか？

---

2014.12.7

12月に入り1週間経ちました。  
今年も残りあと僅かです。  
例年に比べると意外に暖かい11月を送っていたのですが  
やはり12月に入った途端、いつもの冬がやってきました。  
滑走路も凍上で凹凸が激しくなってきたため、当分の間航空機の運航を制限します。



<写真ではよく見えませんが、地面の所々が凹凸で波を打っています>

さて、毎年私都合で申し訳ないのですが  
今年の年末年始休場は12月28日から1月6日までになります。  
あまり大雪にならないければこの期間、ラジコン部は活動しているかもしれません。

---

2014.11.24

かなり寒くなってきました。この辺、まだ本格的な積雪にはなっていませんが  
怪しい雲が現れると雪がチラつく時もあります。



そんな時期になってしまってから 2417 フェリーバック、今回もみなさんの協力のもと 20日～23日にかけて大利根から無事持って帰って来る事ができました。  
先月空輸してからほぼ1ヶ月です。



20 日朝、大利根の露に濡れた機体の水切り作業からスタート。  
向こうでは美唄のステイーガー氏が JA666C(D42)のフライト準備(鹿部行き?)をしている様です。



10 時半過ぎに花巻空港へ向けて大利根場外を離陸。関東は下り坂でどんよりとした天気です。  
右前方は筑波山。



順調な FLT です。宮城県の北側に位置する栗原市の瀬峰場外離着陸場。  
このあたりで同じ大利根を後に発った D42 に追い越された様です・・・。  
そして花巻空港へ2時間40分かけて到着。  
別海まではとても日没に間に合わないのでこのまま花巻に係留です。



21・22日と北海道域の天候が悪いのでそのまま岩手に留まり23日に移動開始。  
早朝まで前線の影響で雨が降っていましたが時間とともに高気圧圏に入り回復、11  
時に出発です。



上空は北西平均25ノットの風で下北半島付近までの北上コースではGS70～80ノットと

ちょっと足を取られますがその後北東へ進路を変更すると110ノット付近まで速度を稼いできます。

こちらのレグの方が距離があるのでかなり楽になります。



日高山脈を通過。この時期にしてはまだ雪が少ない？

結構風も強いため気流が悪いです。札幌ACCと交信中に暴れられ大変でした・・・。

高度も500ft上げられ下げられで

ACCから「巡航高度はいくつですか？」と言われる始末・・。





14時過ぎ。やっと見慣れた景色になりました。  
花巻から3時間40分かけて別海へ到着。  
とりあえず滑走路が雪に埋まる前に持ってくることができホッとしています。  
ただ、滑走路も霜柱で凹凸が出始めています。  
そろそろ一時閉鎖をすることになるかもしれません。

---

2014.11.16



先週後半から強い寒気が入り込み一気に冬がやって来ました。  
13日の夕方からは軽く雪も降りました。  
北東北域の天候が安定せず JA2417 のフェリーバックも延び延びになっています。  
今度のフェリー予定は今のところ 20～24 日になりそうです。



11月の JA2417 大和根間フェリーは過去2回ありますが、いずれも 22・23 日でした。  
どうも11月のロング FLT の狙い目は勤労感謝祝日の前後のようです？

---

2014.11.12

早いもので、もう11月も半ばになろうとしています。  
気温もだいぶ下がってきていますが、それでもまだ例年の10月下旬ごろと言ったところでしょうか。  
わりと暖かい11月を過ごしています。



ただ、明日からは本格的な寒さがやってきそうです・・。  
耐空検査で大和根へ運んだモーターグライダーの JA2417 ですが最初の予定通り先週末に仕上がりました。  
今度はこちらに機体をフェリーバックするのですが、しばらく天候が安定しそうにありません。  
来週にはこの辺も積雪状態になりそうです。  
今週末を狙っているのですが、さて、どうなることやら・・・。

---

2014.10.25

19 日、ようやく JA2417 の大利根フェリーが完了しました。  
北海道から関東まで雲も少なく快晴状態なのですが  
すべての飛行コースが 10~20kt の向い風という悪条件、朝少しでも早く出発しようと  
前日に機体を外に係留していたのが裏目に出てしまい・・・  
朝来てみると前夜の冷え込みで厚い霜の層が機体一面を覆っていました・・・。  
その処理にすっかり時間を費やしてしまい、当初の予定より1時間以上遅れて出発、  
結果、日没時間が早くなっているこの時期どこかで一泊も視野に入れながらの FLT で  
す。



<帯広上空:GS 75~80kt 日高山脈は既に雪景色です>  
12時前に第一目的地の青森空港へ到着。  
サッサと給油を済まし 12 時半に離陸、できるだけ GS(対地速度)が稼げる高度を探し  
ながら  
3 時間 50 分の FLT を経て最終目的地の大利根になんとか日没前に到着できました。



<仙台上空:GS 80kt 前後 去年はこの天候が悪く通過が大変でした・・・>



<筑波山西側:GS 85～90kt ここまで来ればあと少しです>



<日没 20 分前の到着でした:上/下 阿曾氏撮影>



この時期の長距離 FLT は時間が限られるので大変です。  
 同じくこの日、ソカタ組(シゲさん/S 島氏/S 島氏娘さん3名)は美唄農道離着陸場へ  
 出発。  
 美唄名物の焼き鳥を仕入れて帰ってきたようです。  
 そして今度は23日いわて花巻空港へ。恒例の「秋の東北温泉 FLT?」です。





JA2417 フェリー後、岩手に滞在していた私も 14 時に到着したソカタ・クルーと空港で合流、

そこからレンタカーで紅葉が盛んな岩手の山奥を西へ進み地ビールで有名な「銀河高原ビール」の工場に隣接する沢内銀河高原ホテルに一泊です。

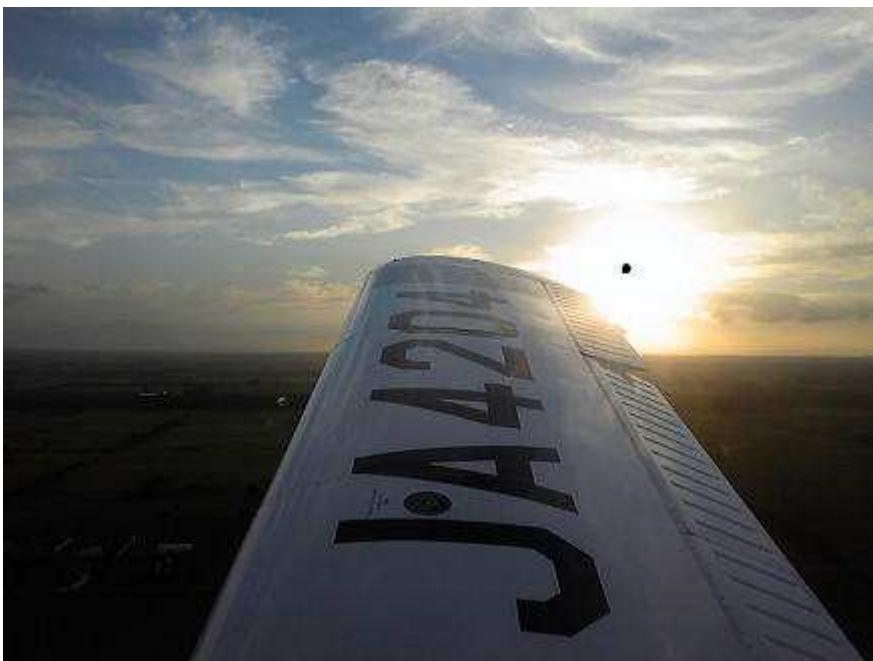


温泉とここでしか飲めないビールを堪能し翌 24 日、前回来た時と同じく午前中に盛岡市内で買い物を済ませ

花巻空港へ直行、あれこれと準備をして 13 時に出発。



函館以降のエリアから追い風に乗リ(130kt)3 時間かからずに別海まで戻ってきました。



いや～速いです。  
モグラもこのぐらい速いと楽なんですがね。  
さて、来月のフェリーバック、頑張らなければ！

---

2014.10.14

スーパー台風となった19号、沖縄から本州域では各地で多くの被害がありました。さすがに今回は嚴重に施設の雨風対策をしていたのですが、昨日はやや強目の雨と風程度で済みました。その代わり周辺の高い山々では初冠雪に・・・。



心配した大和根も冠水被害は無さそうで、今週末あたりにフェリー作業になりそうです。予定していた行程より2週間ほど遅れてしまいました。寒くなる前にとっていたのですが、フェリーバックはやはり11月に?? 夕方になると気温もグッと下がってきています。いま飛行場の外気温を見ると2℃(18:30 現在)になっています。



今週で平野部の紅葉もすっかり終わるでしょう。

---



2014.10.9

今日は大変穏やかな日でした。

午前中は美唄からモール(N666JA)でスティーガー氏と友人の方々が飛来しました。



絶好の FLT 日和です。

実は前回延期したモーターグライダーの大利根フェリーを本日予定していました・・・が・・・

受け入れ先の大利根 JMGC 側から「ちょっと待った！」・・・がかかりました。

一部冠水した前回の18号を上回る今回の台風19号、  
大利根飛行場の更なる冠水被害などを想定したようです。

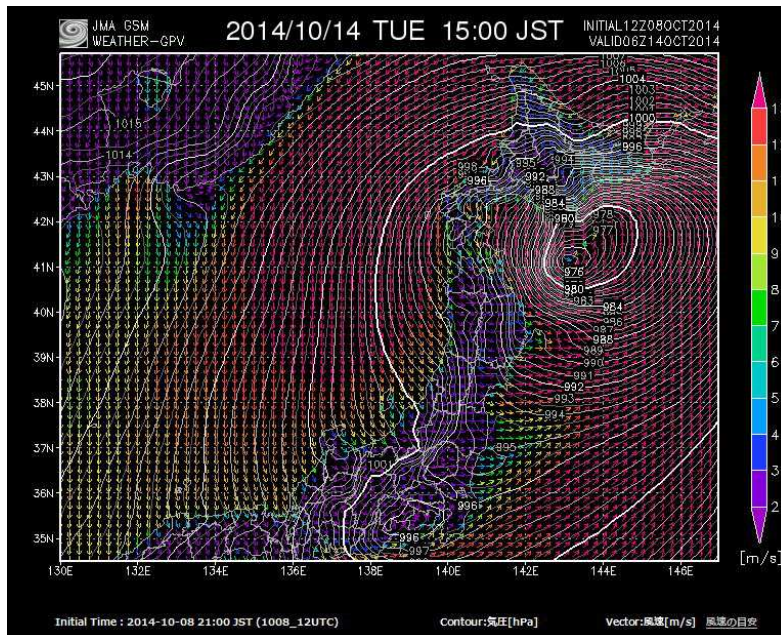
数ある場内の機体を撤収・非難させるうえで

これ以上機体の受け入れを増やすことは避けたいのでしょう。

確かに今回の19号は勢力、コースともかなりヤバそうです。

こちらも来週初めには雨・風の影響、被害が出るかもしれません。





<10/9 GPV 気象予報より>

2014.10.6

大型の台風18号、関東を過ぎてから初期の予想より大きく東進したため、この辺はまったく影響がありませんでした。

風も無ければ雨も降っていません。



今週中にモーターグライダーを茨城県大利根までフェリーします。

次の台風19号の影響が出る前に・・・。

さて・・今回の台風直撃コースだった大和根の飛行場は大丈夫だったのでしょうか？

---

2014.10.2

10月になりました。

夜は暖房を入れる日が多くなりましたが、陽が差す日中はまだまだ暖かいです。

先日、久しぶりに知床半島を FLT する機会がありました。



さすがに高い山々は紅葉になっています。

今月中旬には初冠雪になるかもしれません。

さて、そろそろ G109B (JA2417) を大和根飛行場へ機体フェリーする時期になりました。

最初は今週末を予定していましたが

現在接近中の台風18号は北日本へも影響がありそうなコース予想のため

この台風をやり過ごしてからになりそうです。

ただ、大和根飛行場が台風の大雨などによる河川影響(冠水)を受けてしまうと  
もう少し延びるかもしれませんが・・・。

---

2014.9.23

フライトパークが Google のストリートビューにアップされていました。  
6月ごろからこの周辺を撮影車が走っていたようです。  
まさかこんなところまで来るとは・・・。



9月最後の連休は連日好天でした。  
ただ、午後から CB(積乱雲)で雨が襲ってくるパターンが何日かありましたが・・・。



18日から来ていた JMGC チームも、天候が悪く殆ど FLT できなかった昨年の秋期来場に比べ

今回は連日 FLT ができ、満足だったようです。



21日はラジコン部の S 井氏が仲介し釧路で活動する RC クラブ数名との交流会が行われました。

皆 100cc を超えるエンジンを搭載した大型 RC 機を飛ばしていましたが、一番大きな機体には中型犬でも乗れる？ほどの大きさがあります。





今週後半は台風16号の影響がどうなるか気がかりです。  
南洋にはもうひとつ熱帯低気圧が発生したようですが、この時期の台風は北日本にも結構被害をもたらすので厄介です。

---

2014.9.15



早いもので9月中旬になりました。

8月末から今月上旬にかけてローカル FLT ができる程度の天気が続いていたのですが、

先週からは雨天の日が多くなりました。

今回は道南・道央では記録的な大雨で被害が多かったようですが・・・。

気温もだいぶ涼しくなり、すっかり秋の気配です。



今週後半から当クラブと JMGC に所属する会員数名が連休に合わせて関東から来場予定です。

週末連休は賑やかになるでしょう。

そして10月初めにはモーターグライダーJA2417の耐空検査で大利根飛行場へフェリー予定になっています。

ここへ導入した当初は5月が耐空検査時期だった JA2417 も、ここ数年の修理や交換作業で少しずつズレてきて

今では初冬の11月になってしまいました。

---

2014.8.29

ここ2日間は風も無く穏やかな天気です。  
日の照った日中を除けば気温もだいぶ涼しくなり  
澄んだ空をみていると秋に近いことを感じます。  
今週は晴れ天気が続いていることもあり、毎日 FLT しています。



まだしばらくは天気が持ちそうなので  
9月に入ると周辺の農家さんも2番草の牧草収穫作業が始まるでしょう。  
牧草畑に囲まれた滑走路近辺もトラクターが稼働するので  
作業中の運航はこれら動きに気を配る必要があります。

---

2014.8.21

久しぶりの更新です。  
気がついたら前回の更新から1ヶ月近く経ってました・・・。



お盆時期の夏休みも終わり8月も下旬になりました。

今年の7・8月は久しぶりに蒸し暑い夏らしい天候になっています。

暑さと定期的に雨が降るせいか草(雑草)の伸びも早く、いつもより草刈作業の回数が多くなっています。

この期間、FLT のほうは、長距離の NAV FLT を計画しても道内広域に渡って安定した天候にならない日が多く

30分圏のローカル FLT になる事が殆どです。



ラジコン会員は毎週末、お盆休みの期間は毎日数名が集まって飛ばしていました。

例年、お盆を過ぎると寒いくらい涼しくなるのですが、未だに蒸し暑さを感じます。

今年はまだまだ暑い日が続くかもしれません。



7月後半から道東特有の低シーリング天気が多くなり、回復すると不安定な大気の影響で午後から発達した積乱雲が襲ってくる状態です。

なかなか天気と会員の方の都合が合わず、今月はFLTが少ない月になりそうです。昨日は一日中雨模様でしたが、今日は朝から好天で久しぶりに暑い日になりました。



ソカタも1週間ぶりの FLT です。

でも午後には山側で積雲が元気に育ち、お約束の豪雨に見舞われ本日のFLT終了…。

---

2014.7.11

7月に入り寒い・暑いの繰り返しです。

寒い日は日中でも15℃程度で時々暖房(ストーブ)を入れています。



逆に日が照るとそこそこの暑さになるので、長袖の服を着たり脱いだりと大忙しです。さて、各地で被害を出した台風8号ですが、台風北上に伴い昨晚から道東の太平洋側でも激しい雨になりました。

今日は時折晴れ間を覗かせる時間もあったのですが、夕方からは再び雨になっています。



このまま激しい雨が続くようだと滑走路の水捌け状態が気になるところですがまあ、明日には天気も回復するでしょう。

---

2014.6.29

週末は湿度が高くやや不安定な大気に加え南西風が強い状態が続いています。周辺では天候の具合を伺いながら、今年最初の牧草収穫作業が盛んに行われています。

クラブも酪農関連の方が多いので、この時期は飛行場に来る会員が少なくなります。



昨日朝、飛行場の運航前にドクターヘリが救急車とのランデブー（合流）ポイントとして降りてきました。

現場から救急車で患者をヘリまで搬送、直ぐに医師によって処置が行われ病院へ向かいます。

2009 年の秋から釧路の市立総合病院をベースとして運航が開始されたドクターヘリ、天候の許す限り毎日のように出勤しています。

---

2014.6.26

先月末に耐空検査のため帯広へフェリーしたソカタ(JA4204)が、整備・検査を終えて昨日戻ってきました。

今回は耐空検査をお願いした会社側へ帯広から中標津空港までの機体フェリーをお願いし、空港から

フライトパークまでの FLT をこちらで行う事にしました。

空港からのフェリーパイロットは、うちのクラブで一番の若手M井氏です。



---

2014.6.23

ようやく長雨から開放されました。

先週末まで梅雨のような天気が続いていましたが、21日からは不安定な天候ながらも



毎日太陽が顔を覗かせています。



ただ、空がやけに澄んでいて秋の空を見ているようです・・・。  
まさか・・・先月末から今月はじめに続いた夏日の天気で今年の夏は終わった？？？

---

2014.6.11

先週の異常に高い気温から一転、今週は連日霧雨の降るいつもの寒い道東です。  
時々暖房(ストーブ)をいれています・・・が・・・灯油代も異常に高い・・・。  
週末まではこんな天気が続きそうです。



<濃い霧で滑走路の端も見えません>

---

2014.6.5

先週のソカタ帯広フェリー以後、連日晴れています。  
先週末までは風も強かったこともあり適度な暑さでしたが、  
今週はその風も弱まり日増しに気温が上がり・・・。  
各地で猛暑日を記録するなど北海道らしくない異常な気温になっています。  
ここ数日、天気は良いのですが・・・突然の慣れない暑さで  
とても飛ぶ気にはなれませんでした・・・。  
ただ、週末からは天候も崩れるようなので  
暑さも若干和らいだ今日、気温が下がり始める15時ごろを狙い  
再開後まだFLTをしていないモーターグライダー(JA2417)の  
チェック FLT を行いました。



さて、「寒い・暑い」と落ち着きのない異常な気象が続いていますが  
今年はいったいどんな夏を迎えるのでしょうか？

---

2014.5.31

やっとシーズン・インした飛行場、週末からは好天に恵まれております。  
気温もそこそこ暑く、場所によっては真夏日になっています・・・。  
ただ、黄砂の影響もあり視程が悪く、FLT の条件としてはあまり良くはありません。  
滑走路の再開で早速 JA4204 ソカタの耐空検査準備に入りました。



29日に機体・パイロットのチェックを兼ね久しぶりのローカルFLT、30日に帯広空港

まで機体をフェリーして

整備と検査を委託した業者へバトンタッチ。

6月の3週目ごろには検査も終了しフェリーバックの予定です。

今日も良い天気で北見 AD から JA2528(K 林さん)が飛来しました。



ところで、数年前から飛行場周辺に熊の出没情報がありました  
今年も出たようです。この前の25日ですが・・・。

子連れ熊でしかも飛行場を横切って行っただけです。。





2014.5.25

本日より滑走路の使用を再開いたします。

一応、滑走路チェックを兼ね軽量の機体(ミストラル)でテストFLTを行いました。



従来の緩い箇所(32 側から 100m ポイント)もだいぶ落ち着きましたが  
完全に乾燥するにはもう少し掛かりそうです。

転圧したばかりで全体的に小さな凹凸があり、機体によっては滑走時の振動が気になるかもしれませんが  
芝が伸びてくるに従ってなめらかになると思います。

---

2014.5.22

たんぽぽが満開です。



例年、たんぽぽの後に桜が咲くのですが、今年は逆転してしまいました。

先週12日に咲いたその桜も16日からの暴風雨(雪)ですっかり無くなってしまい・・・

花を見れたのは僅か4日間だけでした・・・。  
今週は冷たい東風の肌寒い日が続いています。  
滑走路はどうかというと・・・結局は例年通りといったところでしょうか。  
まだ一部地面の緩いところがありますが、来週から制限解除で滑走路再開の予定です。  
来週末には6月のソカタ(JA4204)耐空検査に向けて機体のフェリーが控えています。

---

2014.5.12

飛行場周辺もようやく桜が咲き始めました。



昨年より1～2週間ほど早い開花です。  
一度は夏日になった先月末の高い気温で滑走路も一気に乾燥するかと思ったのですが・・・  
32側の「いつもの」ところがダメで・・・未だに踏むと水が浮いてきます。  
試しに今日、滑走路の中央部分を軽量のタイヤローラーで、両サイドをコンクリートローラーで転圧しましたが  
本格的な運航再開はやはり5月下旬になりそうです。



2日前に突然 ISDN のルーターが壊れてしまいました。  
電話用のアナログポートがダメになっらしく、電話が全て不通になってしまいました。  
さすがに電話回線が使えないのはマズイので昔使っていた ISDN ターミナルアダプターを引っ張り出してきて  
とりあえず電話だけは復旧です。  
ただ、WIN95 時代のモノなので TA を設定するため古い OS の PC も引っ張り出しての作業です。  
おまけにこの TA は LAN ポートが無いので場内のネット環境にそのまま接続はできません。  
いまだき ISDN のルーターなんてその辺では売っていませんので程度のいい中古を手に入れなければなりません。  
このような事情から、ルーター交換までしばらく気象情報などのサービスを停止します。  
どうもネットに関わる不具合が次から次へと頭がいたい・・・。



＜左が再稼動させた古い TA、右が壊れたルーター＞

---

2014.4.24

今週は好天が続き気温も上がっています。  
今日は飛行場も今年最高の 22 度を記録しました。  
雪も殆ど無くなっています。



滑走路は歩くとまだ水が浮いてくる状態ですが、このまま順調いくと



連休明けにはマイクロライト機が FLT できるかもしれません。



---

2014.4.13

前回の更新から半月が経ちましたが・・・あまり変わりありません。  
徐々に雪はなくなっているのですが定期的に吹雪くので  
例年よりはまだまだ雪が残っている状態です。  
そのため泥濘の状態も変わっていません。  
未だ冬模様の別海です・・・。



<滑走路32側の状態>

---

2014.3.28

先週末の大荒れから一転、今週は春のような暖かさが3日ほど続き  
予想していた通り雪解けが一気に進みました。  
除雪をしたエリアはすっかり地面が現れ、舗装以外の場所は泥濘状態になっています。



現在、施設内への車両乗り入れが出来ませんが(緊急車両を除く)  
駐車場も水溜りと泥濘がひどく停めることができません。



今年は3月に多くの雪が降り積もったため、泥濘の進行パターンが例年と違うようです。  
解けてきたと言ってもこの時期にしてはまだまだ雪の量がありますから・・・。

---

2014.3.23

21日は再び大荒れの天気となりました。

猛吹雪で周辺道路は殆ど通行止めです。

春が近づくにつれ雪が減るところか、逆にどんどん増えている状態です・・・。

翌22日、昼ごろには主要道路の通行止めが解除となり早速飛行場へ。

今回は施設に被害はありませんでしたが、やはり大量の吹き溜まりができています。



加えて今時期の雪は水分を含んだ重い雪で、除雪車両でも除雪に時間が掛かります。

昨日と今日に分けてやっとエプロン部まで除雪しました。

ただ、明日からは日中気温が上昇するようで、雪解けも一気に進むことから

滑走路の除雪は止めることにしました。

雪はまだあるのですが、泥濘で除雪作業ができなくなるため

本日付けで冬季運航体制を終了し、滑走路をクローズします。

さて、この記事を見ている方は既にご存知だと思いますが、

フライトパークのホームページ URL を変更しました。

ISDN 回線のプロバイダで開設していたのですが、このプロバイダが他の会社 (DTI) へ事業移譲

したためこちらへ変更となりました。

このほか、場内のネット環境整備で変更・不具合があるかもしれません。

引き続きご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

---

2014.3.16

しばらくぶりの更新です。

先月の大荒れ天気から毎週同じパターンで荒れた天気がやってきます。

その度に吹雪くので、未だ滑走路には雪があるのですが、さすがに気温も日中プラスになる日が多くなり

除雪をするとすぐに表層の雪が溶けてしまい一気に地面が緩んでしまいます。

緩んでしまうと今度は泥濘で除雪車両が使えません。



毎回気温と雪の量を見ながら除雪するタイミングを計っています。

あれだけ厳冬期に降らなかった雪が今時期になって降るとは・・・困ったものです・・・。

よって、今シーズンの冬季運航はそろそろ終了になります。

再開は例年通り5月中旬以降になるでしょう。



---

2014.2.20

再び関東圏に大雪をもたらした低気圧、今回は北海道も大荒れの天候となりました。  
いや、ここまでの大荒れは久しぶりです。

16日から昨晚まで猛吹雪で周辺道路は全て通行止めとなり身動きがとれませんでした。

丸4日間、家に缶詰状態です。

こんなにも長い期間吹雪が続くとは予想外でした。

飛行場も最大50ノット、平均25ノット前後の風が吹いていたようです。

そして風が弱まった今日、通行止めも解除になりやっと飛行場に来ることができました。



まあ、これは予想通りでしたが強烈な吹き溜まりができています・・・。



被害は・・・窓ガラスが1枚ヒビ割れ・・・いつもの格納庫明かり取り用タンに穴・・・といったところです。

毎回猛吹雪になる度に、隙間から天井へ吹き込んだ雪が溶けて雨漏り状態になる事務所2Fも

昨年秋に外壁の隙間工事など対策をしていた甲斐もあって今回は無事でした。

除雪も会員のS島氏が大型除雪車で助っ人参加してくれたおかげで施設周りの除雪は1日で完了。

滑走路は今後の天候具合をみながら行う予定です。

---

2014.2.13

先週末、関東に大雪をもたらした低気圧はそのままゆっくりと北上し、9～10日にはこの辺も風雪となりました。

ただ、思ったほどの降雪量にはならず、翌11日には飛行場全域の除雪から転圧まで終わりました。

今シーズンはやはり雪が少な目です。

11日、JMGC メンバーでもある A 曾・E 原氏2名が13日までの予定で関東から来場、除雪の終わった昨日は

一時的に天候も穏やかになり JA2417(G109B)で流氷 FLT です。



<写真提供:A 曾氏>

最終日の今日は天気は良いのですが風が強く、FLT にやって来たソカタ組も結局 FLT を諦め終わってしまいました。

週末は再び先日と同じ低気圧のパターンになりそうです。

さて・・・今回は雪の量、どうなるのでしょうか？

---

2014.1.30

先日、久しぶりに雪が降りましたが量としては大した事は無く

この時期にしては相変わらず雪の少ない状態が続いています。  
一時は滑走路面がすっかり凍状になってしまい、滑走路から一度避けた周りの雪をロータリー車で再び戻す作業までしています。



先週は小型飛行機の特定技能審査が行われました。  
審査員は以前から IFR 訓練教官でお世話になっている I 田氏に来ていただき  
会員3名が技能審査を受けました。



さて、飛行場のネット環境ですが、3年前から使っている無線ブローバンドが繋がらない不具合続きで、  
結局昔の ISDN 回線へ戻しました。  
未だに ADSL も使えないこの地域で唯一1MBぐらいの速度で使えると言う事で導入したのですが  
昨年からある一定の時間・曜日で接続が不安定になり、その状態が一向に改善せず



必要な時に必要な情報を見ることができないの繰り返しで使い物にならなくなっていました。

現在、容量の大きいデータのメールなどは直接飛行場で受ける事ができませんので  
この場合確認に時間が掛かります。

また、システムやプロバイダも変更・見直しをする予定で、今後しばらくはネットの運用  
でご不便をお掛けしますが  
どうかご理解とご協力の程お願いいたします。

---

2014.1.11

ここ数日間、ネット回線の不具合で更新が遅くなってしまいました。

新年が明けて、はやくも月半ばになろうとしています。

今年は雪が少なく、量としては例年の11月下旬から12月始めごろな感じでしょうか。  
年末年始の休場の間、施設周りや滑走路も会員や関係者の方が除雪をしていてくれ  
たおかげで早々と運航可能な状態となっています。



ただ、雪が少ない事もあり滑走路端の部分が不整地になっていたり圧雪表面が凍化  
してきているので

少しまとまった雪が欲しいところです・・・。

---

2013.12.27



今年の12月は暖かい12月になっています。  
数日前からやっといつもの12月らしい気温になって、圧雪のための下地が出来てきたと  
思いきや、今日は雨が降り雪面がグズグズの状態に。



この雨を降らせた低気圧はこのまま発達し明日は暴風雪と大荒れになるようで・・。  
明日から飛行場も休みに入りますが、天気と滑走路の不安定な状態が続き  
結局11月23日以降年内はFLTできませんでした。  
どうやら冬季シーズンの最初のFLTは年明けになりそうです。  
今年も残り僅かとなりましたが、みなさん、良いお年をお迎えください。

---

2013.12.18

どうも困った雪状態です。

先週始めは季節外れの暴風雨、その後断続的に雪が降り積雪状態になったのですが

日中気温が高く、しかも雨が降ったりで地面も緩く、除雪・圧雪がまだ出来ない状態です。



このまま根雪になるのか？それとも溶けるのか？

週末は気温の様子をみてエプロン部など部分的な除雪(圧雪)を試みるつもりですが・・・。

---

2013.12.2

12月に突入。

今年も残すところ1ヶ月を切りました。本当に1年アツと言う間です。

先日、雪が降ってから寒さも本格的になってきました。

これからは定期的に降雪が予想されるため、滑走路も着陸帯表示板を撤収し、滑走路除雪・表示用に三角コーンへ切り替えます。



現在滑走路は夜の冷え込みと日中の日差しで凹凸や泥濘が発生、ある程度雪が積もり圧雪状態になるまでは一時閉鎖になりそうです。  
なお今年の年末・年始ですが、昨年同様12月28日から1月7日までの間、休場を予定しております。

---

2013.11.29

今シーズン初の積雪です。  
昨日夕方から3時間ほど降り、10cmほど積もりました。



数日間は天気の崩れも無さそうなので、殆どは溶けてしまうと思いますが・・・。



---

2013.11.23

11月も落ち着きのない天候が続いていますが、今日・明日はなんとか FLT が出来そうです。

恐らく今シーズン最後の日和になるでしょう。

25日からはまた荒れた天気になり、いよいよ本格的な冬を迎えそうです。

今日は我がクラブ一番の若手M井氏の慣熟を兼ねソカタが久しぶりに FLT しました。





そして9月から大和根 JMGC へ修理・耐空検査で行っていたG109が今日戻ってきました。

昨日、大和根を10時ごろ出発し青森まで向かいましたが天候が悪く途中で断念、戻って花巻で1泊。

今日は結構時間が掛かったようで、9時半頃出発で14時に無事フライトパークへ到着。

クルーは前回フェリー時の日大グライダー部監督 O 平氏と O 平氏の愛弟子？のS藤氏です。

お疲れさまでした！



---

2013.11.11

昨日は朝から大荒れの日曜日でした。

10日未明に日本海側で発達し始めた低気圧が、北東へ移動しながらもの凄い勢いで発達し

北海道を通過、この辺も大雨と大風の影響で様々な場所で被害が出ました。

飛行場は風圧で窓ガラスが割れ、整備庫のシャッターが外れました。



飛行場の記録では南西の風最大風速50ノット。  
昼過ぎには風も徐々に弱まったため、それ以上の被害にはなりませんでした。  
久しぶりに風による施設への被害が出ました。  
それにしても・・・次から次へと異常な気象が続いています・・・。

---

2013.11.4

11月です。  
それなりの寒さになってきました。  
昨年は20日頃に積雪状態になっていますから、来週からは冬準備です。  
日没も早くなりました。



夏は西別岳(摩周湖付近)に沈んでいた太陽は今では低い軌道で夏場の45度ぐらい西の位置に沈んでいきます。



あと1ヶ月は更に日没時間が短くなり、夕方の寒さも厳しくなるでしょう。

9月後半に耐空検査とキャノピー交換で大利根JMGCに行ったきりの JA2417 も来週あたりに全作業が完了する予定です。

フェリーバックは17日の週でしょうか？

本格的な冬シーズンに入るギリギリの時期です。

---

2013.10.20

先日山に降った雪はだいぶ溶けてきていますが、ここ数日は放射冷却で朝方の気温が氷点下になっています。

台風一過で昨日、今日はそこそ安定した天候となりました。

日曜の今日の飛行場はラジコンとマイクロライト機が FLT です。



久しぶりに若い娘を乗せて鼻の下を伸ばすオジさんの図・・・  
のようにしかみえませんが・・・実は親子です。

MLPの指導員資格をもっているS島氏、娘が少し興味があるようで  
春から許可などの準備を進めていました。  
とりあえず今日は慣熟飛行でしょうか？

---

2013.10.17

各地で大きな被害をもたらした今回の大型台風26号。

この辺は昨日昼過ぎから徐々に風雨が強くなり、もっとも接近した夕方から夜半に掛けて大荒れになりました。

飛行場は特に被害も無かったのですが、昨日は道内上空に11月中旬の強い寒気があったため

道内各地の山間部、そして帯広など平野部でも降雪・積雪になり一部道路が通行止めになったようです。

ここは雪にはなりませんが(釧路は降ったようです)、この時期に平野部で雪が降るとは……。

周辺の山が全て真っ白になってしまい、まるで11月下旬の景色です。



---

2013.10.14

10月の連休です。

昨日から今日の昼前まで、サハリン沖にて発達した低気圧の影響で

北西風が強くなり、日差しのある日中でも冷たい風で肌寒い連休でした。

そして今朝、この周辺では一番高い斜里岳の山頂付近が雪で白くなっていました。

刻一刻と冬が近づいています。



ただ、下から大型の台風26号も刻一刻と接近しています。

北海道付近は16日夕方から17日の夜半にかけて通過するようですが被害の出ない事を祈ります・・・。

---

2013.10.10

昔、10月10日は「体育の日」の祝日でした。「体育の日」と言うだけあって、例年、この日は天気の良い確率が高いような気がします。

今日は風も無い穏やかな秋晴れでした。こんな好天は久しぶりです。

マイクロライトで FLT していたのですが、1000Ft で大雪山系から遙か日高山系まで見渡せるほどの視程と

雲一つない青空でした。



先日の稚内 FLT クルーから写真を預かったので何枚かアップします。

今回の FLT は、往復するには燃料にあまり余裕が無い問題と強風でなかなか行けない稚内を制覇すべく

会員の S 島氏が中心となり、現在稚内に居る元会員の O 栗氏全面協力のもと

「だったら事前に燃料を稚内に置いとけ」作戦で計画をスタート、

FLT は6月から予定していましたが、今年の悪天と各自のスケジュールが合わない事で延び延びになり

先日やっと実行できた次第です。





＜6日当日、無事稚内へ到着。現地に転勤した元会員の協力により手配した AVGAS  
を早速ソカタへ給油＞



<AVGAS 燃料を保管して頂いた方が活動しているラジコン飛行場を訪問>



<当然、夜は懇親会へと・・・>







くで・・・翌7日は余裕の時間？で稚内を出発、礼文・利尻島の上空を經由して昼過ぎにフライトパークへ戻ってきました＞

稚内で色々とサポートしてくれた皆様、ありがとうございました。

8月に塗り直しをした飛行場入り口の看板、今度は丸太の支柱を補強しました。



18年間、厳しい気象条件に常に晒されてきた支柱。

さすがに傷みがかなり進んでおり、この冬の大風に耐えられるかどうかの限界状態でした・・・。

これであと20年は大丈夫??

---



2013.10.6

先週から一気に秋の気配になってきました。

結局、今年は夏がなかった感じです。

一時トラブルを抱えたソカタでしたが、先月末には部品が届き交換作業が完了しました。



そして今日、6月から計画してなかなか実行できなかった稚内 FLT を決行。



実は4日に予定していたのですが、あまりにも稚内の風が強く今日まで延期されていました。

風が非常に強いうえに燃料(航空ガソリン)が用意されていない空港のため近いようで遠い稚内への FLT。

燃料の手配など春から準備を進めていた FLT ですが、ようやくミッションを完了、日帰

りの予定でしたが

居心地が良かったせいか結局一泊するようです。

ラジコン部門も今日は電動モーター機だけではなくエンジン機もいろいろ揃い賑やかでした。



---

2013.9.25

8月から好天の続かない雨の多い日々でしたが、先週の台風をきっかけにようやく晴れ間が続くようになりました。

その代わり台風の雨も相当降りましたが・・・。

周辺では秋の牧草作業が一斉に始まっています。

フライトパークでは週末、日大のグライダー部監督を務める O 平氏に20日から来ていただき、モーターグライダーの

特定操縦技能審査が行われました。

で、そのまま耐空検査を間近に向かえた JA2417 を22日、O 平氏と共に大利根までフェリーしてきました。

北東北までは好天でしたが、次の台風影響で南に進むにつれ雲の多いドンヨリとした感じに・・・。



<途中、カメラ(携帯電話)のバッテリーが無くなってフェリー中の写真はこれだけです・・>

今回はキャンपी交換などがあるためフェリーバックは11月中旬になる予定です。  
ソカタは今週部品が入る予定なので来週には復旧するでしょう。

---

2013.9.14

今週も不安定な天候ですが、12日から当クラブにも所属しているJMGCメンバーが来場しています。





昨日は一日を通して FLT ができましたが、本日から再び不安定な天候に……。どうも雨模様の連休になりそうです。



16日まで滞在予定だった JMGC メンバーも関東へ迫ってくる台風影響を考え1日早く切り上げる様です。

ただ、来週からはようやく晴れ間が続きそうで、FLT も盛んになるかと思った矢先、昨日の FLT でソカタにトラブルが発生。

部品交換までしばらく間、戦線離脱です。

また今月下旬から JA2417 モーターグライダーも耐空検査と修復などで JMGC 大利根へフェリー予定。

しばらくモグラも不在になり、この秋はややさびしい運航体制になってしまいそうです。



---

2013.9.6

相変わらず天候の悪い日が続いていましたが、ようやく昨日から陽が差すようになりました。

最近にしては湿度のある暑い日になったのですが、今日はガラッと一転し北西の冷たい風が吹き、

一気に晩秋となった感じです。

昨日は新千歳 FSC の情報官と中標津 CAB 所長がフライトパークの視察で来場しました。

リモート局に変更となった中標津空港ですが、レディオ当時の空港現地からの情報発信とは異なり、

離れた場所からの情報提供のため得られる情報に限りがあるようです。

今回は空港近くにある場外離着陸場、フライトパークの場所や実際の運航状態を確認。

既に予定している FLT や催しなどある場合は出来る限りFSC側にも情報を提供してほしいそうです。



そして夕方から電気系部品を交換したミストラルをテストフライト、夜は久しぶりに

「別海フライトパーク」の古メンバー？でジンギスカンパーティーとなりました。



---

2013.8.25

久しぶりに更新ですが・・・呆れるぐらい天気の悪い日が続いており、飛行場も特に動きがありません・・・。

耐空検査後からず～～と降雨か霧雨で常に地面が濡れています。

晴れ間になったのは3日程、それでも午後からはシーリングが下がり雨になる状態で、1日を通して

安定していた日がありません。

毎日地上から3～400Ftの低シーリングで場周FLTすらできない始末です。

こんなにFLTが少ない8月はいままで無かったと思います。

ただ、山向こうのオホーツク側は好天なんですけどね・・・。

この天候状態のまま9月の秋雨シーズンに突入してしまうのでしょうか？



<数少ない晴れ間でのローカル FLT>

---

2013.8.8

延期になっていたソカタの耐空検査が終わりました。



微妙な天候でしたが無事 FLT チェックも完了、これからソカタも本格的な運航に入ります。

次は10月に G109 の耐空検査が控えています。

---

2013.8.5

7月後半から悪天候が続いていましたが、昨日は久しぶりに好天の日曜日となりました。

しかし気象データの記録を見ると……

| 別海フライトパーク                |                                           |
|--------------------------|-------------------------------------------|
| 現在の気象情報 13/08/04 / 17:45 |                                           |
| 気温                       | 20.0° C                                   |
| 湿度                       | 84%                                       |
| 露点                       | 17.2° C                                   |
| 風向/風速                    | 250 / 2.6 kt                              |
| 平均風速                     | 2.6kt/min                                 |
| 降水量                      | 0.0 mm                                    |
| 降水率                      | 0.0 mm/hr                                 |
| 気圧 (QNH)                 | 29.783 in                                 |
| 月間降水量                    | 0.2 mm                                    |
| 年間降水量                    | 276.6 mm                                  |
| 体感温度                     | 20.0° C                                   |
| 年間温度                     | 最高 31.8° C<br>最低 -23.6° C                 |
| 本日の最高/最低                 |                                           |
| 気温                       | 最高 23.9° C / 15:30<br>最低 5.7° C / 3:04    |
| 湿度                       | 最高 99% / 3:10<br>最低 63% / 15:10           |
| 露点                       | 最高 19.3° C / 15:36<br>最低 5.0° C / 3:04    |
| 最大風速                     | 12.2kt / 14:56                            |
| 気圧                       | 最高 29.808in / 7:02<br>最低 29.756in / 14:15 |
| 最高降水率                    | 0.0mm/hr / ----                           |
| 最低体感温度                   | 5.6° C / 3:02                             |

なんと明け方の最低気温が5.7℃！

日中は23℃まで上がっていますが、8月なのにちょっとビックリな気温になっていました。

そんな寒い朝を迎えた昨日ですが、日中は穏やかで晴天に誘われるように多くの会員が来場しました。

飛行場入り口では、中標津の和太鼓を中心としたグループ「八労会」の皆さんで看板の塗り直し作業が行われました。





この看板は17年前に八労会の方々に製作・設置していただいたもので、今回もすっかりお世話になってしまいました。

そして午後には札幌(丘珠)より JA3832 セスナが釧路経由で飛来。



約1時間ほど道内の航空事情について情報交換をした後、ここから中標津空港へ移動、そこから IFR で丘珠へ戻ったようです。

なんでも搭乗クルーの一人は、当日朝、エアラインで東京から札幌入りをしてその日の最終便で東京に戻るんだそうです・・・。

---

2013.7.31

7 月も今日で終わりです。

今月は中旬過ぎまで結構天気が良く、連日 FLT ができる状態が続いていましたが21日を最後に連日低シーリングと雨に見舞われています。



時折寒くて暖房を入れる始末・・・いい加減陽の光が欲しいです。  
17日を予定していたソカタの耐空検査ですが、様々な事情で延期になってしまいました。  
現在再調整中ですが8月中には終わると思います。

---

2013.7.11

東北付近の梅雨前線の影響で予報がコロコロと変わります。  
今日は雨が降るのか晴れるのか？それとも曇るのか・・・よくわかりません・・・。

そんな天気に翻弄される中、美唄から外国籍機の赤いモール(N666JA)が飛来しました。



一見するとサイズの大きいマイクロライトのような飛行機です。  
飛んで来たのは美唄の農道離着陸場をベースにしている、この世界ではちょっと有名？  
なスティーガーさんと FLT 仲間の方々。  
スティーガーさんはこのモールのほかディーゼルエンジンの双発機、D42を所有しています。  
実はフライトパークへの飛来は今日で3回目のトライでした。  
毎回予定日になると微妙な天候になり、結果中止に・・・。







帰りは釧路空港経由で戻るそうです。

---

2013.7.8

別海らしくない？暑さです。2日前までは寒いぐらいの気温だったのですが6日から突然真夏日に。



今時期は天気が良くなると牧草収穫作業で酪農家さんが忙しく、飛行場周りもトラクターが行き交っています。

当然、うちのクラブも酪農関係の会員が多いので、休日の天気が良い日でも飛行場は静かです。



そんな時期を利用して、来週のソカタ耐空検査に備え点検整備が始まりました。



さて、今年は一回で検査が終わるのでしょうか？  
昨年は検査日のたびに天候が悪く、結果3回も行いましたが・・・。

---

2013.6.28

26～27日の2日間に渡り、雨の降り時間を避けながら舗装部分の補修が行われました。





冬の地面凍上で浮き上がるため、亀裂が入ってしまいます。  
一般道は舗装下を凍上深度に合わせて砂や砂利で処理をし、凍上変化を最小限にしていますが  
飛行場はそこまでの下処理をしていません。  
ただ、最近では極端な冬季の冷え込みが続くせいか、処理をしている道路でも傷みが酷くなっている感じがします。

---

2013.6.23

18・19 日と、会員の S 島氏企画による一泊の稚内 FLT を計画していたのですが・・・  
残念ながら天候不良で延期となってしまいました。  
それから低シーリングのいつもの道東パターンが続いていましたが、今日はようやく  
好天に恵まれました。



滑走路も結構な勢いで草が伸びていたのも、天候の悪かった先週は連日草刈り作業です。

そんな作業をしているなか、滑走路14側脇の牧草畑で丹頂鶴が土中のエサをついばんでいました。

1羽だけなので親離れしたばかりの子鶴でしょうか。





ここ2日ほど見かけませんが、エサ場として飛来しているようなので、14のアプローチの際は注意が必要です。

---

2013.6.10

ここ数日は天候に恵まれています。

昨日の日曜日は久しぶりにラジコン～軽飛行機まで賑わった1日となりました。



陽が射すと「たんぽぽ」が一斉に花を咲かせます。

大地一面が黄色になってこれはこれでキレイなのですが、この後白い綿塵の大量発生となり

大変厄介な代物に変わってしまいます。





そろそろ草刈りを始めます。

---

2013.6.7

やっと・・・暖かくなってきました。

飛行場周辺の桜は先週始めに咲いてわずか3日ほどで散ってしまいました。

周りの草木もいままでの遅れを取り戻すかのように一気に伸びています。

さて、滑走路も6日から通常運航できるようになりました。

天候が回復した昨日は早速ソカタのテスト FLT が行われました。

昨年から NAV/COM の調子が悪く、2月に業者修理へ出したのですが、機材が戻ってきた時は

滑走路が雪解けでチェック FLT ができず、そのままになっていました。

結果は OK だったようです。

今年は異例の寒さで随分遅くなりましたが、ようやくフライトパーク今シーズンの運航がスタートしました！



---

2013.5.26

ようやく今シーズン初の FLT をミストラルで行いました。



しかし、滑走路は先週と変わらず32側一部の泥濘が残ったままです。  
現状では離着陸距離の短いマイクロライトしか、滑走路を使う事ができません。  
軽飛行機の離着陸が出来るまでにはあと1週間以上は必要で、確実に6月上旬  
になってしまう見込みです。

本当に寒い今年の5月、いつもはとっくに咲いているこの辺の桜も  
今週末ごろには咲くのでしょうか？

---

2013.5.23

昨日、一昨日は20℃近くまで気温が上がったのですが・・・  
今日は一転して北西風ビュービューの肌寒い日に逆戻りです。  
滑走路もあまり変化がありません。  
しかし周りの草だけは伸びてきています。  
滑走路が仕上がる前に草刈りをしなければならないかも??



今日は会員のS島氏の大型トラクターで滑走路に粒状の肥料を散布しました。  
滑走路をタイヤで痛めないように端を走行しながら散布機械で横方向に飛ばしています。



昼過ぎにはR22が青森から飛来、燃料給油後、知床 FLT へ出掛けて行きました。  
今日はフライトパークで1日ステイです。

---

2013.5.17

毎年「今年は天気を変だ」とよく言っているのですが、今年は「本当に」おかしい??  
関東域から西は夏のような気温が続くなか、こちらは未だストーブが離せません。  
この間の土・日は雪が積もりました・・・とにかくず～～っと寒いのです。  
ようやく今日は日が照って気温も上がっていますが、風は冷たくどこか中途半端。



滑走路も中途半端な状態で、1度転圧ローラーをかけたのですが32側は未だ緩い箇所があります。

いい加減、天気回復と気温が上がってくれないと……。

5月の後半、例年通りの気候に戻り来週はマイクロライト、その後モグラ&軽飛行機の運航開始が

出来るのでは？と淡い期待を抱いています。



---

2013.5.5

5月の連休です。

例年、連休中はあまり天候に恵まれないのですが今回は特に悪いです。

4月後半から再び寒気に囲まれ、発達した低気圧がオホーツク域で動かず毎日強風・雪・雨そして低温が続いています。

周辺の牧草畑に残っていた雪が昨日ようやく溶けきったぐらいです。

結果、今年も連休までに滑走路が使える状態にはなりませんでした。

現在、滑走路の転圧開始は1～2週間後と考えており、全航空機の運航再開は昨年と同じ5月下旬頃になるでしょう。

とにかく例年通りの気温と晴れ間が戻ってこないと話しになりません。

今日は午前中だけ陽が射す、やや穏やかな日でしたが午後からは予報通り再び雨が降ってきています。その限られた午前中に今日は大勢のラジコン会員と機体が集い各々FLTを楽しんでいました。



---

2013.4.20

また寒くなってきました。時々雪がちらつきます。  
今年は春が早いかな？・・・とも思っていたのですがもうしばらく掛かりそうです。  
昨日、飛行場の近くにある上春別と言う街に用事があり出掛けました。  
この街には終戦後の昭和29年、偵察中だった米軍機RB29がソ連機の攻撃を受け墜落した時のプロペラ(ブレード1枚)が今でも記念碑として飾ってあります。



話には聞いていたのですが、ちゃんとこの目で実物を確認したのは今回初めてです。道路脇に何気なく置いてあるのですが、曲がった具合がプロペラではなく何かのアートに見えるので、ここの道路、実は何回も通っていながらぜんぜん気付いていませんでした。。



<ブレードにハミルトン？のプロペラマークがかすかに見えます>

---

2013.4.14

先週の大雨もあって、あれだけ残っていた雪も一気に少なくなりました。  
緩んでいた施設周りの地盤も落ち着いて来ています。



後は滑走路面の凍上抜けと乾燥を待つだけです。  
とりあえずこの時期、飛行場でメインなのはラジコンでしょうか。  
限られた狭い離着陸エリアで FLT を楽しんでいます。



---

2013.4.6

4月に入り気温も上がってきましたが、今シーズンは低気温と降雪量が多かったこと



もあり、なかなか雪が溶けません。  
地面の泥濘も今がピークを迎えています。



あとは今後の気温と天候で運航再開の時期が決まります。  
さて、明日から道内は春の大荒れになりそうですがどうなるでしょう？  
施設周りは台風時と同じ風対策を講じましたが、被害無く過ぎてくれる事を祈ります・・・。

---

2013.3.19

昨日早朝、行方不明になっていた JA2405 が日高山脈の山中で見つかりました。  
搭乗していた2名も同日午前中に死亡が確認されました。

本当に残念です。

機長の加藤さんとは美幌で初めてお会いしました。私がまだ北海道に来る前の事ですから20年前になります。

当時、私も美幌での活動を計画していた時期で、先に美幌に活動拠点を移していた加藤さんから北海道の運用についてアドバイスを頂いていました。

それから3年後に私は別海に落ち着く事になったのですが、その後は交流も多くなりイベントを始めクラブの活動に対し色々とお世話になっていました。

多くの経験と技術・知識を持った方だけに

正直、「あの加藤さんが・・・」としか言いようがありません・・・。

報道映像の機体破損状態を見る限り、雪面であるにも拘わらず主翼 FRP の折損剥離、テール部が完全に破断してしまう程の強烈な衝撃を受けたことが窺えます。

飛行中いったい何があったのか？・・・業界の多くの方が思っている事でしょう。

事故調査の結果が出るまで時間は掛かりますが、一刻も早い原因の解明が望まれます。

ただ、本当に大事な方を失ってしまいました・・・

物腰が柔らかくいつも笑顔で接してくださる加藤さんの姿が目に残ります。どうか安らかに眠り下さい。



＜フライトパークの体験搭乗会で協力して頂いた時の加藤さんと JA2405＞

---

2013.3.15

気温の変化が激しいです。

日中+7℃になったかと思うと夜は-10℃に。

まあ、それでも日中はプラス気温になる事が多くなってきているので確実に雪解けが進んでいます。

施設エリアは地面が顔を出し、所々泥濘はじめています。

滑走路路面は、溶けたり凍ったりの繰り返しでツルツルの状態と固くなった雪面が点在していて使えません。

従って、本日15日をもって今シーズンの冬季運航をクローズいたします。

また、日々雪解けで泥濘が進んで来ているため、地面乾燥後の凹凸を防ぐ意味で場内へ進入する車両も制限いたします。

例年通りであれば運航再開は5月中旬頃になると思いますが・・・。



<滑走路表示用の三角コーンを撤収>

\* 本日、女満別から鹿部に向かったモーターグライダーの遭難事故が発生しました。機長は当クラブでも昔から大変お世話になっている方です。

現在(18:00)でもまだ安否の確認がされていません。

どうかご無事でいらっしゃる事を願っています。

---

2013.3.6

今回の吹雪、私にとっては北海道に来た当初に体験した以来、数十年ぶりの規模になります。

当時も吹雪で亡くなられた方がいましたが、今回ほど多くの方が犠牲になってはいなかったと思います。

2日は前日の夜から朝方まで湿った雪が降り、その後道東域は低気圧中心部に入り一時晴天に、夕方近くから

発達した低気圧の後面に入り短時間で猛吹雪となりました。



周辺の道路も次々に通行止めとなり、夜には国道・道道の殆どが通行止めに。

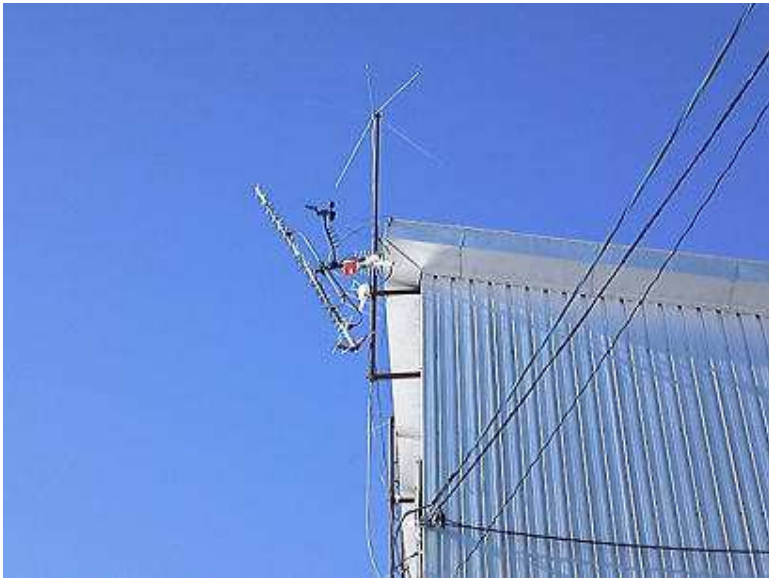
翌3日は、私の家と飛行場までの道路が終日通行止めの解除にならず、飛行場に向かえたのは4日になってからでした。

で・・・まず眼に飛び込んできた風景は・・・強風で高く積み上った吹き溜まりと





風で倒れて屋根からぶら下がる壊れた TV アンテナ、



車両用D型倉庫はシャッター上部にある明かり取り用のトタンに大穴が空いていました。

そして建物の中は、屋根裏や窓へ大量に吹き込んだ雪が溶け始め2Fは水浸しに・・・その水が1Fまで滴っていました。



気象情報を発信しているパソコン類も一部水に浸かり、動作が不安定でしたがさほど影響を受けなかったようで水気を除いたら無事復旧できました。

建物も経年劣化で各所隙間や亀裂が多くなってきているため、雨や雪による水被害が年々多くなってきています。

除雪は、湿った雪と吹雪によって出来た固く重い雪となり、ロータリー除雪車も雪の抵抗が大きく速度を上げる事ができません。

結果、滑走路の除雪だけに丸2日掛かりました。

季節の変わり目は荒れる日が多くなりますが、しばらくは穏やかな天気が続いてほしいです。

2013.3.5

2日の夕方から降雪と強風が重なる大吹雪となりました。  
飛行場の風速計は最大56ノット(約28m)を記録しています。  
飛行場もあちらこちら被害を受け、昨日からその対応に追われています。  
除雪もやっと先程終わりました。  
詳しくは後日アップいたします。

---

2013.3.1

つい先日、新年を迎えたと思っていたらもう3月です。  
いつからこんなに時の流れが早くなった??  
しばらく大人しくなっていた異常な寒気ですが先週再びやってきました。  
なんでも今世紀最大の寒気だそうで・・・日本海側の各所では記録的な降雪量になっています。  
2月は全体的に滑走路コンディションの問題は無かったのですが、どうもFLTに適した天気が少なかったように思います。  
今夜から明日に掛けてまた大荒れの天気です。  
夜半から気温がプラスになる予報なので、雪から雨に変わるかもしれません。  
来週からは日中プラス気温になる日も多くなってくるようで

そろそろ冬季運航も終わりに近づいてきました。



---

2013.2.10

8日の夕方から9日朝方まで猛吹雪になりました。  
今回はかなりの荒れっぷりで殆どの道路が通行止めに。



そんな大荒れの日 JMGC 所属の会員2名が吹雪体験??で関東からやって来ました。

やや風の弱まった昨日の昼過ぎから除雪を開始、今日の午前中まで掛かり全域除雪が完了です。

今日は風も無く晴天の穏やかな日です、早速午後からラジコン・ソカタ・モグラの FLT



が始まりました。



・・・が、阿寒から知床の山並みから雪を伴った怪しい雲があちらこちらに拡がって来ました・・。

この後はまた不安定な天候になりそうです。

---

2013.2.6

一週間前の先週 30 日、クラブの新年会を中標津町で開催いたしました。

今回はラジコン部の Y 田氏行きつけのスナックを貸し切りで開催です。

いつもの事ですが、ああでもない、こうでもない、みんな夢中で話し込んでいるとアッと言う間にお開きの時間を迎えます。

まだまだ気合いの入ってる？何人かはそのまま残ったようです。



3日から滑走路を閉鎖中です。

2日は早朝から霧雨で気温もプラス5℃まで上がり、その後夜には再び氷点下に。  
圧雪していた面はツルツルのアイスバーン状態になってしまいました。



風が弱まった今日、滑走路脇の雪をロータリー車で再び滑走路中央部へ加雪しました。

恐らく明後日降る雪の除雪時にほぼ定着し再び運航可能になると思います。

---

2013.1.29

先週でようやく厳しい寒さから解放されたと思ったら、今度は大雪と吹雪です・・・。



先週末に降った雪は道東エリアで今シーズン初の大雪となりました。気温も高かったため、湿った重い雪です。



昨日、会員 S 島氏の除雪ローダー車の援護もあり場内の除雪をほぼ完了しましたが、北西の強い風で地吹雪が続いており  
今度は吹き溜まりの除雪に追われそうです。





この天気、1日の金曜日ごろは一度穏やかになるようですが、2日からは再び荒れた天候になる予報・・・  
どうなるでしょう？

---

2013.1.18

先週から天候もあまり大きな崩れが無く、ほぼ毎日の様に何かがFLTしています。



ラジコンに・・・



モーターグライダーに・・・



軽飛行機と・・・。

ただ、厳しい寒さだけは一向に変わりません。

いよいよ建物が凍上(土中の水分が凍って地面が盛り上がる状態)で歪み始め、入り口ドアも正常に

締まらなくなり隙間が出来ると、機材だけではなく施設のあちこちでもトラブルが始めています。

いったい、いつまでこの極端な寒さが続くのでしょうか？



1月30日にクラブ新年会を予定しています。

会員の方で参加を希望される方は、準備の都合上、25日までに飛行場へご連絡下さい。

開催場所は中標津町内になります。

---

2013.1.11

連日強烈な寒さが続いています。

朝の気温-23.5℃、車のエンジンをかけると凍てついたミッションあたりから一瞬変な音が・・・。

このままでは車が壊れるかも・・・。

ただ、この寒さのおかげで滑走路は非常に良いコンディションになっています。

ドライで適度な堅さとなった圧雪滑走路は丁度良い抵抗となり滑る事なく安定した離着陸ができます。

その滑走路での今年初 FLT は JA4204 ソカタになりました。

まずは10時頃にエンジン始動を試みますがまったくセルが回りません。気温は-11℃。



結果、午前中はバッテリーの充電をしながら太陽で機体を暖めます。  
昼頃には気温も-5℃まで上がり無事にエンジンが始動、約40分ほどの FLT に出掛けて行きました。



---

2013.1.9

明けましておめでとうございます。

昨年28日から7日まで年末年始で飛行場を休場にしていました。

場内は年末に降った雨で一面アイスバーンとなり、その後続いている強い寒気で雪が降っても路面に積もらず(軽い雪のため風で飛んでしまう)テカテカの状態で吹き溜まりになっていました。



今年初日の昨日8日は飛行場内の除雪からスタート。  
休場中、K六氏をはじめ会員の方が部分除雪をしてくれていたのので1日で全域の除雪と圧雪作業が完了。



これでいつでも運航ができます。

除雪作業の合間に事務所棟内の作業も。

2Fの北側窓は吹雪で隙間から雪が入り雪まみれ、1Fの外用水道管バルブが内部凍結で破裂、トイレの簡易水洗タンクも予熱能力が足りず凍結とやはり余計な仕事がありました・・・。



そして今日は久しぶりにラジコン部長が来場、大型のスーパーカブをフライトさせていました。

飛行場としての本格的な運航は週末、連休あたりになりそうです。

しかし、いつまでこの低気温が続くのでしょうか？

日中でも最高で－7～8℃、最低は－20℃まで連日下がり全てのものが凍りつきます。

車から機械に至るまでエンジン物は簡単には始動できません。

当然、各機体のエンジンも始動までには相当の手間と時間を要します(泣。

11月まではあんなに暖かったのに……。

---

2012.12.21

この冬は大変雪の多いシーズンになるかもしれません。

3～4日間の短いサイクルでまとまった量の雪が降り、除雪がやっと終わった頃に次の低気圧が来るといった次第です。

おまけに昨日から気温もマイナス20℃まで下がり、その雪の量と寒さから

周りは例年の1月下旬から2月の様な景色になってしまいました。

明日夜半からまた雪が降る予報、まだシーズンが始まったばかりなので今後更に雪の量が多くなるでしょう。



今日は天候・グランドコンディションとも、やっとFLTができる状態になったので今期初の

圧雪滑走路 FLT をミストラルで実施しました。



ここ最近、天候と都合がなかなか噛み合わず・・・結果・・・  
フライトパークとしては10月28日以来の FLT になります・・・。

---

2012.12.10

相変わらず天気が不安定な状態が続いています。

特にここ1週間は猛烈に発達した低気圧の連続通過で強風が吹き荒れる大荒れの  
天候となっています。

大雨ですっかり無くなってしまった雪も8日から再び降り続き、今回は根雪パターンの  
積雪に。

ただ、気温がまだ高く、圧雪のムラができそうなので機械を使った本除雪は12日からになりそうです。



早いもので今年もあと僅かとなりましたが、年末・年始は昨年同様12月28日から翌年1月7日までの間、

私(佐藤)の不在によりフライトパークの休場を予定しております。

ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。

---

2012.11.29

今月は例年になく不安定な天候に翻弄されまったくFLTができませんでした。

先週から積雪により滑走路が使えない状態が続いています。

一向に溶ける気配がないので、除雪に備え雪に埋まってしまった着陸帯表示板を撤収、滑走路表示用の

三角コーンを先週末に設置しました。





その後も雨予報が雪になるパターンばかりで徐々に積雪量も多くなり、このままほっとくワケにもいかず

昨日は舗装面だけでもと思い今年初の除雪(部分的)をしました。



飛行場から帰る頃はマイナス7℃だったのですが、夜半にはプラス気温に。  
で、急激な気温上昇と大雨によって一晩で雪も殆ど溶け、今日はこんな状態です。



まだまだこの不安定な天候は続きそうです・・・。

---

2012.11.20

まったく天気が良くなりません。

3日おきに発達した低気圧が通過し、大荒れの合間に1日晴れる日がある程度。

とは言っても、まる一日穏やかに晴れていた日は11月に入ってから2日ほどしかなく、晴れ間があっても

風が強く夕方からまた雨が降り出すといった具合で常に雨が降っている状態が続いています。

数日前より雨から雪に変わる事も時折あったのですが、今日は朝から昼過ぎまでシッカリと雪が降り10cmほど積もりました。

このまま根雪にはならないと思いますが・・・。



---

2012.11.2

日没時間も今日で16時11分となり、夕方も気が付くとアッと言う間に陽が沈んでしまいます。

今週は殆ど雨・曇りの天気が続いていて、暗くなる時間が更に早いです。

先日、別海町東側にあるマイクロライト用場外離着陸場の現況確認が釧路 CAB の情報官によって

行われました。ここはシゲさん所有の畑を利用した個人場で冬にマイクロを飛ばしています。

申請はクラブが代行で行いましたので、今回は私も立ち会いました。

昔は申請場所の現地調査はあまり行われませんでした、最近固定翼(マイクロライトも含む)機の新規場外申請は  
現地の確認を行うようになったそうです。  
調査開始頃はお天気に恵まれていた天気もやがて全曇りだし、冷たい風と今にも雨が降りそうな寒い中  
広いエリアを申請書面(図面)と障害物等を確認・実測しながらの作業……ご苦労様です。



結果、申請内容と特に大きな相違はなく、一部転移表面に掛かりそうな雑木の処理をするぐらいでした。

---

2012.10.25

10月も妙に気温の高い日が続きましたが平野部も紅葉のピーク(後半?)となり  
やっといつもの季節になった感じです。





昨日は前線を伴った低気圧が通過し気温も一気に低下、夜は氷点下となり今朝は標津岳も山頂が白くなっていました。



2417 のフェリーバック以降、日本海で発達した低気圧が定期的に通過し天気が安定していません。

10月は天候の良い日が多いのですが・・・。

そんな中、ソカタの IFR 訓練が20日から始まっています。

前回指導して頂いた I 田氏に再び来て頂き、機体の問題で昨年から空いてしまっていた技量確認と

今後の訓練計画が今回の主な目的です。



＜FS を使って FLT 手順を確認、そして実際に IFR の FLT を開始＞

---

2012.10.11

JA2417 グローブのフェリーバックが無事に完了しました。

10日までは天候に問題がない予想だったので、出発前から2日掛けて戻る事を計画。  
なにせ今回のフェリークルー、ここ2年ほど東北温泉の旅をしていません、迷う事無く  
一泊コースを決定。

7日の夜に大利根(布佐)に入り JMGC の別海組と深酒をし??、翌日の11時頃に  
大利根を離陸、13:45分に花巻に到着  
そのまま花巻温泉(鉛温泉)に直行です。

9日もゆっくり11時に花巻を出発、別海到着が14:30とFLT時間も全て予定通りのFLTでした。

歳のせいかな・・・やはり途中に一泊あると楽ですね。



<大利根で2417の状態をチェックする小林少年？中年？？>



<JMGCのクラブハウスで>



<今回は花巻まで 3,500ftの高度で地上を眺めながら移動しました>



<花巻到着。前回と同じスポットです。さっさと係留して温泉へ・・・>





<温泉宿ですっきりご満悦なシゲさん>



<翌日も東北は気持ちのいい快晴です。この日は追い風の強めな 7,500 から 9,500ft  
で移動>



<洋上から北海道の陸地に到着(静内)、この辺から GS110kt です>



<この日高山脈を越えると見慣れた平野の風景が広がります>

色々トラブルっていた気象観測関連の問題ですが、なんとか短期に解決しました。  
ソーラーシステムまで壊れたデーター用の観測装置は、部品の調達より新しいセット  
を購入した方が早いと思い  
出来る限り安くかつ早く届く方法を探し注文(USA)、大利根へ出発の前日に届き速攻  
で組み立て設置しました。  
ウインドソックスも出発当日に届き、いつも飛行場のメンテナンスを手伝ってくれてい  
るI塚氏が私の留守中に

取り付けておいてくれたようです。

おかげで飛行場へ戻ってきた時には微妙だった風向風速の確認ができ大変助かりました。

設備トラブルが続き大変バタバタした先週ですが、これで一応、一段落です。



＜新しい観測装置(左)とウインドソックス＞

---

2012.10.6

10月なのですが例年より暖かく、草が青々しています。



草木もこの時期には結構茶色になってくるのですが、未だに景色は9月のままです・・・。

昨日、JMGCに耐空検査で預けていたJA2417の作業・検査が終わり、8日にフェリーバックをする予定で

明日、フェリースタッフが大利根に向います。今回のフェリークルーは私、佐藤とシゲさん(ソカタのオーナー)のダブル佐藤です。

---

2012.10.1

昨夜半から激しい雨になり久しぶりの台風通過でした。

基本的には雨台風でしたが、飛行場に来てみると何か変な感じが・・・。





なんと…ウインドソックスがありません…。



風で飛ばされ無惨な姿に…。



そろそろ交換時期と思い、先日新しいウィンドソックスを発注しておいたのですが届くのは今週末から来週初めです。

気象観測機器も壊れとうとう風向・風速を確認する術が無くなってしまいました。

ここ最近、設備トラブルばかり続きます。

当面、ウィンドインフォメーションの提供ができませんのでフライトパークで飛行を行う航空機を一時制限します。

---

2012.9.26

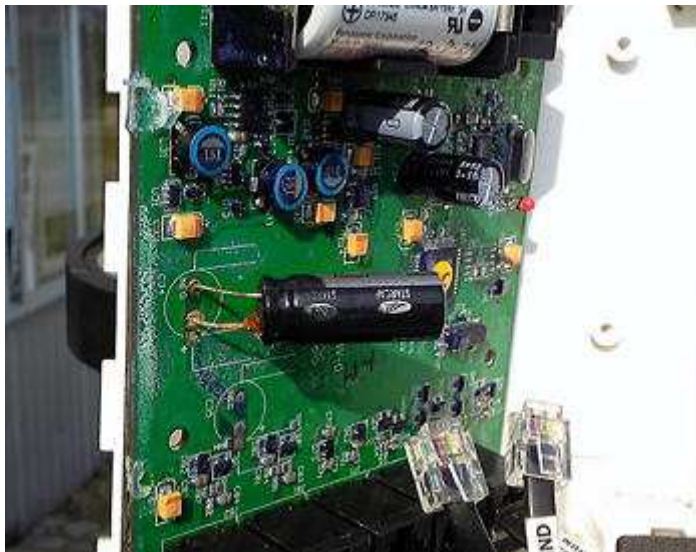
9月にしては異常な暑さが続きましたが、先週末からようやくこの暑さから解放されました。

ただし、急に気温が例年のこの時期に戻ったので、今度は必要以上に寒く感じます。

このメチャクチャな気温のせいか、飛行場の気象観測機材が壊れました……。

前と同じコンデンサーも OUT になっていたのですが、外気温/湿度センサーも壊れたようで完全に反応しません。

とりあえず風向・風速だけは生きているので、当面はこれらデーターのみで対応するしかなさそうです。



ネットの観測データーも再開していますが、気温に関するデーターは表示されません。

\* 9/28 追記

本日、観測データーが再びエラーになっていました。

センサーユニット側のソーラー発電がシステムに反映されておらず、予備電池の電圧のみで作動していたようで

一昨日交換したばかりの電池が空になっていました。

どうやらユニット自体も問題のようでユニットとセンサーを交換するしかないようです。

いまのところ、費用的な面でのメドが立っていないので復旧まで少し時間が掛かると  
思います。

---

2012.9.16

JA2417 グローブの大利根フェリーが 14 日に完了しました。  
クルーは私、佐藤とクラブ会長であり 2417 のオーナーでもあるH井氏です。



出発は13日でしたが、飛行コース全てが10ノット以上の向い風状態で給油予定の青森空港まで4時間掛かりました。





道東特有の低シーリングで出発時間が遅れた事も大きく影響し、今からでは大利根の日没時間に間に合わない  
と判断、ステイが可能な花巻空港まで移動し到着時間が16時過ぎ、一泊です。  
ムリなお願いでも何とか場所を調整して頂いた空港管理事務所の皆さんには大変お世話になりました。  
翌日も完璧な向風で進まない進まない・・・結果、いつもなら2時間半前後で移動する花巻・大利根 AD 間を3時間10分。





気温もこの時期にしては異常に暑く、今回は体力的にもキツイフェリーでした。



それでは JMGC スタッフの皆さん、耐空検査作業ヨロシクお願いします。

\*現在、ネット配信のフライトパーク気象情報が温度センサーの異常(故障)表示のため停止しています。

---

2012.9.8

昨日、今日と晴天が続いています。

当然飛行場の各機もフル可動です。



知床岬に向かったソカタ組。



紋別経由で大雪山系を FLT したG109の JMGC 組。今日は日高山系だそうです。





飛行場でローカル FLT のマイクロライト組。



いつもは数名で賑わっているラジコン組ですが今日は寂しく？一人だけで飛ばしていました。

日が差すとそこそこ気温が上がりますが、朝晩は涼しく秋らしくなっています。

---

2012.9.2

週末はさほど良い天気の予報ではなかったのですが朝からバリバリの晴天です。  
昨日は北見に来ていた AOPA の A 木氏、N 波氏に会うため北見ヘソカタで飛んだ K



六氏ですが、帰りは

両名が乗る JA21TA(スーパーデモナ)と共に戻ってきて夜を飲み明かすべく？

JA24TA は別海に一泊ステイとなったのです。



そして今日、東京へ戻るデモナクルーを途中まで見送るべく、FLT の経由地、紋別空港へ向けて

2機が飛び立って行きました。

しかしスーパーデモナの離陸は何度見ても驚かされます。まるでマイクロライトのような

離陸距離と上昇率で上がっていきます。ロータックスエンジン恐るべし！



今週は5日より JMGC のメンバーが来場する予定になっていますが・・・  
予報では前半天気が厳しそうです。でも最近当たらない予報、どうなるでしょう？？  
また、2417 グローブは10日から大和根フェリーの用意・スタンバイに入ります。  
昨年は天候と都合のタイミングが合わず待機期間が短かった事もあり  
結局期限を過ぎフェリーができませんでした。  
今年は確実にフェリーが終わる様、満を持して事に当たりたいと思っています。

---

2012.8.23

今週に入り連日夏日が続いています。  
これは残暑なのか、それともやっと夏が来たのか？？  
21日、ソカタの無線検査で札幌丘珠まで行って来ました。  
実は先月の耐空検査後すぐに行く予定でしたが  
天候が悪いのが続いた事と各自の予定がかみ合わずで結局1ヶ月近く経ってしまいました。  
・・・にしても暑かったです・・・札幌は・・・。



これでソカタの検査関係は全て完了です。  
次は9月期限のグローブ 2417 耐空検査の番になります。



<14 から離陸直後の札幌市街・・フライトパークの 14 とはいらい違いの風景です>

---

2012.8.20

しばらく天候の悪い寒い日が続いた道東釧根地区ですが、お盆明けからそこそこの暑さが戻ってきました。  
好天になった昨日の日曜日は最近運航していない機体を格納庫から出して日干しです。







昼過ぎになるとK六氏がラジコンのY田氏を誘い、2417でローカルFLTに出掛けていきました。

夕方には、知床から函館へ戻る途中のJA5297(パイパーPA34-220T)から無線で上空通過の連絡が入り、応答すると一昨年

IFR訓練時の教官としてお世話になったI田氏でした。近況について情報交換を交わしながら、西の空に向かって飛んでいきました。

さて、先日の18日、茨城県大利根の飛行場で草刈り作業をしていた方と滑走路を逸脱したセスナ機が接触し、

作業をしていた方が亡くなるという事故がありました。

事故に至った詳細は分かりませんが、フライトパークでも十分起こりうる事故だと感じました。

いま一度、このような事態を想定した場内の安全について対策を考えてみようと思います。

---

2012.8.7

8月に入った途端に天気が悪くなり気温もググッと下がりました。

涼しい?..いいや、寒いんです！一昨日はなんとストーブ使いましたから！！

まあ、日が差すとそれなりに気温が上がるのですが夏の暑さではありません。

他の地域はとんでもなく暑いようで...。同じ日本とは思えない気温差です。

今日は火曜の休場日なのですが、自衛隊のヘリが訓練で利用するため一時的に開場しました。



ここは防災の緊急離着陸にもなっており、上空からの確認は何度か行っていたようですが今回は実際に着陸・乗員が降りての状況確認を行いました。

昨年の震災で自衛隊の災害対策用に新たなデータを整理しているのかもしれません。



---

2012.7.27

今週は日中だけ晴れ間がでる、よく解らない天気です。

ただ、ようやく夏が来たと感じる気温と湿度になっています。

耐空検査が終わったソカタですが、昨日の釧路空港、今日の帯広空港と久しぶりにFLTするオーナーのK六氏に付き合い

NAV FLTに同乗しました。

私も最近、空港を利用したNAV FLTをしていなかったものでどちらも久しぶりです。





空港で昼食をとるつもりで行ったのですが、各空港の定番だったお店が変わっていたり店舗数が減ったりで  
釧路、帯広とも予め考えていたメニューとは違う物を食べる事になってしまいました・・・。  
不景気な今の時代、仕方がないことなのですが、どこか寂しい感じがする今日このごろです。

---

2012.7.24

終わりました・・・ソカタの耐空検査・・・3度目の正直です。





午前中から微妙な天気でしたが午後から予報通り FLT 可能な状態となりました。  
これで昨年6月から止まっていたソカタも普通に運航する事ができます。  
耐空証明書が発行された夕方、オーナーの2名が早速 FLT をしていました。

---

2012.7.3

昨日今日は延期になっていたソカタの耐空検査です。  
結果・・・まったく飛べる天気ではなく再び延期です・・・。  
日曜まで快晴が続いていたのですが、昨日からいつもの悪天パターンに入ってしまった。  
本当にタイミングが悪過ぎます。

次回の予定はまだ決まっていません。

今月は検査官のスケジュールも詰まっていて調整が大変なようです。



---

2012.6.27

先週は季節はずれの寒さが続いていたのですが、今日は一転して急に暑くなり今年最高の気温(フライトパークで)になりました。

いやはや、激しい気温差で身体がどうにかなりそうです・・・。

そんな気象状態のせいか、昨日の日没時にサンピラーが出現しました。なんかの前触れでしょうか??



さて、延期になったソカタの耐空検査日が迫ってきましたが、週間予報ではまたしてもビミョーな感じです。

その日に限っては予報が外れてくれるのを祈るしかありません・・・。

---

2012.6.14

昨日、今日とソカタの耐空検査でしたが・・・シーリングが低くFLTが出来ないため延期になりました。



ただ・・・検査官が帰ってから晴れ間が・・・なんともタイミングが悪い。

今週に入り突然4月の寒さ。中標津ではマイナス気温になり霜が降りました。

そしてオホーツク高気圧がドーンと居座り、冷たい海風に乗りいつもの低シーリングパターンです。

検査官と移動手配の都合上、今のところ次の検査は7月2～3日になりそうです。

---

2012.6.1

なかなか路面状態が落ち着かなかった滑走路も5月30日で通常運航が可能となり、ようやく今年度の運航がスタートしました。

昨日は久しぶりに穏やかな晴天で、昼前に会長 H 井氏とS島氏によって滑走路芝面へ粒状の肥料が散布されました。

5月は各酪農家が広大な畑に肥料を散布する時期で、会長が提供してくれる肥料を

飛行場にいちばん近い

S島氏にお願いして、散布機をトラクターから外す前に滑走路へ散布してもらっています。

これで今年も芝が元気に育ってくれるでしょう。

そして昼過ぎからエレベーターロッドのチェックを終えたモーターグライダーをテスト FLT。

最近、キャンピーのプラスチック劣化が進み太陽光の反射が見る角度によってだいぶ目立ってきました。



その後はエンジン換装後初 FLT となるソカタがエンジン慣らしと調整の FLT を2回ほど行いました。

やはり NEW エンジンもしっかりパワーがあるようで、離陸滑走も従来より手前の地点で離陸し、力強く上昇している感じです。

この機体は 200 馬力のエンジンを積んでいますが、換装前の最後の頃には何馬力ぐらいまで落ちていたのでしょうか？





エンジンの慣らし調整も終わり、今日は再来週に予定されている耐空検査に備えて検査項目を確認する社内 FLT を実施。

耐空検査が無事に終わると1年ぶりにソカタも本格的な運航が始まります。

---

2012.5.25

昨日、飛行場周辺の桜が満開になりました。

あんなに寒い日が続いていたのですが、草木の生長だけは例年通りなのかもしれません。



今週始めに滑走路を一度転圧しました。「まだ早いかな？」と思ったのですが、乾いている場所も出始め

これ以上延ばすと滑走路全体の凹凸ムラが酷くなりそうだったので作業を始めました。やはり地表面の緩い場所がまだあります。

そして今日、手始めに軽い機体のミストラルを飛行させました。

緩い場所では滑走に抵抗を感じます。

夕方に2回目の転圧を実施。今のところ滑走路全体としては70%の仕上がりでしょう。

頃合いを見て今度はモーターグライダーを飛ばしたいと思います。

とりあえず短距離で離着陸できる機体は運航できるようになりました。



---

2012.5.16

近況です。

5月も半ばを過ぎましたが、先月から予想していた通り未だに滑走路は使えません。例年ですと軽く転圧をしてマイクロライトぐらいは飛行できる程度になっている時期なのですが、滑走路を歩いてみても

まだフワフワでところによっては下から水が染み出てきます。

気温の低さに加え大雨や雪といった天候の悪い日が長く続いた事もあり、路面の安定も例年より1週間は遅れている状態です。

来週の後半には転圧作業を開始できるのでは？・・・と思っていますが・・・。





滑走路が使える様になると直ぐにソカタの耐空検査です。  
今年の本格的な運航再開は6月に入ってからになりそうです。

---

2012.4.30

4月も今日で終わりですが、ようやく飛行場周辺の雪が無くなりました。



今日は20℃まで気温が上がっています。  
とは言っても、滑走路面の水が引いたのが2～3日前、転圧ができるまで乾くにはこれから  
3週間近く掛かりますのでフライトは5月下旬までお預けです。





<やっと好天になった昨日、日干しを兼ねて E/G の試運転をするソカタ>

---

2012.4.16

4月も半ばを過ぎました。

桜の開花も東北域に入ったようですが、こちらはまだまだと言ったところです。

4月始めには氷点下19℃を記録しています。

ここ数日はそこそこ暖かくなり雪が溶けが一気に進んでいます。ようやく3月中旬頃の景色です。

どうやら滑走路の再開は5月下旬でほぼ間違いないでしょう・・・。





<左:4月6日撮影 右:4月15日撮影>

4月1日から中標津空港はついにリモート局になりました。  
従って運航に係わるサービスを提供してくれていた情報官も空港から居なくなってしまいました。  
タワーの部分も閉鎖で空き部屋状態だそうです。  
どうもパイロットと直接関わる人が居ないのは少し寂しい感じがします。  
周波数は今までと同じ122.7MHz でコールサインは「NAKASHIBETSU REMOTE」です。

---

2012.3.28

滑走路上には雪が十分あるのですが、日射ですっかり緩んでしまいとても離着陸できる状態ではありません。  
まあ、夜は氷点下ですから朝の一番冷え切った頃であれば離陸できるかもしれませんが……。



従って本日28日をもって、滑走路を閉鎖いたします。  
昨年の閉鎖は3月13日でしたので、今年は久しぶりに冬季運航期間が長かった事になります。  
ただ、前回も言いましたが雪がこれだけ残っている以上、融雪期も当然延びるワケで・・・。  
今後の気温次第ですが近年通りの気候経過の場合、滑走路の再開は5月下旬から6月始めになるかもしれません。

---

2012.3.19

滑走路はまだ全面に雪がある状態なのですが、日中は表面の融雪が進むため、マイ

クロライト以外の離着陸はできそうにありません。

また、部分的な泥濘と湿った雪質で雪が新たに積もっても除雪車両の使用が困難になってきました。

従って、本日をもってマイクロライト以外の航空機の滑走路使用を制限いたします。

ここ最近フライトパークではラジコンのFLTが多くなっています。

電動ヘリが殆どで、昔より安価になった事と手軽さからなのか、徐々に始める人が増えている様です。

更に飛行機と違い狭いエリアで FLT を楽しむ事ができるのも理由のひとつかもしれません。



どんなに寒かろうが雪が降ろうが怯む事無く？週に2～3回のペースで飛ばしています。

そんな中、昨日は久しぶりに RC の大型ジェットヘリを持ってきたラジコン部長のS氏。





高価だし、手軽ではないしと流行とは「真逆」のラジコン機です・・・。  
とは言え趣味の世界、色々なパターンがあって当たり前、このサイズのジェットタービン音はさすがに迫力があります。  
昨年秋から設定の調整を続けているらしいのですが、まだシックリと決まらないんだとか。  
まあ焦らずに・・・ウン百万の機体ですから慎重にお願いします・・・。

さて、施設周りも殆ど雪が無くなり地面の泥濘が酷くなってきた事から、来週から施設エリアの完全な立ち入り制限をする予定です。  
今時期にしては例年以上に雪が残っている事から、春の運航再開は少し遅れるかもしれません。

---

2012.3.11

あの大震災から1年が経ちました。  
地震の大きな揺れのみならず東日本全域に渡る津波の被災、そして原発の事故、日  
が経つにつれ  
次から次へと地震の影響が明らかになり日本はこの先どうなるのか？  
・・・と思うほどの多くの犠牲と被害が出た震災でした。  
普段の生活をしていると、世の中の関心事は次から次へと移り変わり、  
時間の経過と共に震災に対する意識が徐々に薄れてきてしまいますが、  
近年中にまた大きな地震があると騒がれているだけに

震災で学んだ教訓と復興まで長い時間が掛かるであろう被災地への協力は忘れない様に心掛けたいと思います。

今日は久しぶり(2月連休ぶり)にグローブ G109B が FLT をしました。  
RC 部のY田氏が同乗し滑走路コンディションのチェック FLT です。  
昨年この日は滑走路の雪解けが進みとても飛べる状態ではありませんでした。  
昨年だけではなく3月のこの時期に FLT できたのは数年ぶりです。  
先日の降った雪は結構な積雪となり、昨日まで数回に分けて除雪をしていました。  
ただ湿った雪なので溶けるのも早く、アスファルトや地面の黒い部分が多い施設周り  
は結構な勢いで溶け始めています。  
また今週後半からは日中もプラス気温になり始めるようなので、今日の FLT が冬季運  
航の最後？  
かもしれません。



---

2012.3.5

まだフライトできる状態です。

ここ数年は雪が少なく、今頃は雪解けが激しくなりクローズしていたのですが今年は雪がまだしっかりと残っています。

と言っても今シーズンは決して雪が多く降ったワケではありません。

1月から気温の低い日が未だに続いているため雪も大して溶けず、適度に降ってはそのまま積もるを繰り返していました。

明日は大荒れの天候で結構な量の雪が降りそうです。

今回の雪質具合で、あとどれくらいの期間冬季運航を出来るかが決まるでしょう。



---

2012.2.22

まだ気温の低い日が続いていますが、日照時間が延びてきた事もあり雪面の表面が溶け初めて来ました。

雪解け期のちょっと始末が悪い状態になりつつあります。

明日から荒れた天気になりそうですがどの程度の降雪になるか……。

先週は飛行場のウェザー情報をネットにアップしているパソコンとしばらく格闘しておりました。





OS が WIN95 時代のかかなり古いパソコンを WIN2000 で動かしているのですが、ちょっと  
思うことがあって新たなソフトを入れたところ  
途中でフリーズ……。OS は対応していたのですがどうやらマシンスペックが非力すぎ  
た様です。しかも今度は OS が起動しなくなってしまい……。  
症状から復旧に時間が掛かりそうなので代替えのマシン(これも古い)で急遽構築し  
たのですがこれも今ひとつ動作がおかしい。  
ネットにアップしていたウェザー情報の更新がエラーで何度か止まっていました。  
やはり前のパソコンの方が動作が安定している(相性がいい?)様で。仕方がない。本  
腰を入れて復旧作業へ……。  
……。うん、たぶん直ったでしょう。とりあえず今までと同じように動いてくれます。  
いや～参りました。もうイジらないようにしようっと……。

……で今週は突然ロータリー除雪車の入れ替えです！



新たなロータリー除雪車。シュートが折り畳みできます。



今までのロータリー除雪車、回収の積込み作業中です。

---

2012.2.11

2月の連休、相変わらず寒い日が続いています。

今週初めに一度プラス気温になりましたが、再び強烈な寒さに逆戻りです。

朝方は $-20\sim-25^{\circ}\text{C}$ 、日中でも $-5\sim-6^{\circ}\text{C}$ までしか上がりません。

そんな寒さの中、昨日から JMGC メンバーの A 曾・E 原氏2名が流氷狙い？で来場しています。

昼過ぎに到着した昨日は風と定期的な降雪で FLT 出来ず、今日は午前中に冬季運航のチェック FLT を済ませ  
午後から NAV の予定でしたが、強い寒気の影響で出発間際に再び雪雲に覆われ待機状態へ。  
夕方になりようやく摩周湖まで FLT できたようです。



明日も気圧配置は殆ど変わらず、また不安定な天候になりそうです……。

---

2012.1.26

今週は大雪のスタートになりました。

やはり今シーズンは雪が多く寒いです。昨日は今年最高の冷え込みとなり飛行場で  
-24.9℃を記録しました。

除雪は24日はエプロンまでの施設周りを、25日は滑走路の除雪です。

滑走路の除雪は、会員 S 島氏が普段仕事で使っているタイヤローダーの除雪車で飛び入り参加してくれたおかげで

午後まで掛かる予定が午前中に全てが完了。

昼からはエプロン部でラジコンが FLT、除雪作業のクルーは G109 で流氷観察に出掛けていきました。



<ロータリー除雪車・タイヤローダーで除雪をし、H 鋼を車両で引っ張り路面の凹凸を慣らします>





＜積雪で整備庫の屋根が歪み始めたので、手作業で屋根の雪下ろしするI塚氏＞

また、夜には新年会を中標津町で開催、久しぶりに顔をあわせる会員が多かった事もあり

次の日の仕事も忘れて？かなり遅い時間まで盛り上がりました。



---

2012.1.21

しばらく雪が降っていません。逆に岩見沢方面は自衛隊が派遣される程の記録的な降雪でとんでもない事になっています。

その代わりマイナス20℃級の冷え込みが続き、圧雪路面もカチンカチンに凍っています。

こうなると作業機械関係のバッテリーもヘタってしまい、そう簡単にはエンジンが掛かりません。

飛行機も当然掛かりません。日が十分昇って気温がある程度上がる10時以降まで待ちます。

それでも日中の気温が-5℃以下の様な時はかなりキビしいです。

いよいよの時はエンジンのプリヒートやバッテリーを暖気保管・ブースターするなどの

対策をしますが……。



昨日モーターグライダーを格納庫から出す際にテカテカ路面に足を取られ、次の瞬間主翼の裏が見えたと思ったら

ゴン！と強い衝撃が……後ろへ思いっきり転び腰と頭をぶつけてしまいました。

とりあえず大事に至りませんでした。今日になって腰や首周りのあちらこちらがイタイタイ……。

今まで滑って転ぶ事は何度かありましたが、今回のようなあまりにも無防備な転び方に

思わず歳を感じてしまいました……皆さんも気を付けましょう……。

---

2012.1.9

早いもので年が明けてもう1週間以上が経ってしまいました。

今年もよろしくお願いいたします。

しばらく留守にしておりましたが、今年は元旦以後、北海道は連日大荒れだったようでかなりの積雪(吹き溜まり)が

出来ていました。毎日風が強かった事が伺えます。

場内の建物の中にも大量の雪が隙間から吹き込んでいました。(写真取り忘れてました…)

施設周辺は4日に別海入りしたK六氏が事前に除雪をしてくれたおかげで、昨日1日で滑走路を含め除雪が完了。

そして穏やかな天候の本日、JA2417の初フライトです。

昨年秋に入会したラジコンの部員も今日は大勢集まり、モグラの FLT の合間を利用して各々RC 機を飛ばしていました。



なんとなく雪の多い冬季になりそうですが、さて、今年一年どんな年になるのでしょうか？

---



2011.12.26

例年クリスマス前に雪が降る事が多いのですが今年も22日の夜半から23日の明け方にかけて20cm以上の積雪となる雪が降りました。

今回の除雪作業はK六氏の参加もあり24日には滑走路の除雪まで終える事ができました。

ただ今年は早くから雪が降ったせいか、最初に圧雪した箇所以外は地面と雪が分離していて

除雪をすると簡単に地面が出てしまい、数カ所ほど芝部を削ってしまいました。

とりあえずは運航可能となり、早速K六氏は昨日・今日とG109モグラでFLTしています。

ソカタを使えないのは残念ですが……。



さて、今年も残すところあと5日となりました。

飛行場も明後日28日より来年1月7日まで休場となります。

振り返ると今年は、東日本大震災による多大な被害を受けた日本もさることながら世界的に大変な出来事が多かった1年だったと思います。

解決にはまだまだ時間の掛かる事ばかりですが、来年は良いことが多い年であって

ほしいと願います。

今年も大変お世話になりました。

よいお年をお迎え下さい。

---

2011.12.16

強い寒気により今年の冬季シーズンの記録を更新する冷え込みになりました。

あと0.2℃で-20℃です。

17:30 現在で-12℃と今年の12月は近年に比べ本当に寒さがキツイ気がします。

|           |                                           |
|-----------|-------------------------------------------|
| 最低 -20.7℃ |                                           |
| 本日の最高/最低  |                                           |
| 気温        | 最高 -4.4℃ / 13:02<br>最低 -19.8℃ / 7:05      |
| 湿度        | 最高 90% / 2:22<br>最低 48% / 14:50           |
| 露点        | 最高 -8.9℃ / 0:00<br>最低 -21.7℃ / 7:03       |
| 最大風速      | 15.7kt / 11:45                            |
| 気圧        | 最高 29.802in / 6:59<br>最低 29.682in / 13:50 |
| 最高降水率     | 0.0mm/hr / ----                           |
| 最低体感温度    | -22.2℃ / 7:03                             |

恐らく今夜は更に冷え込む事でしょう。

さて、気がつくと今年もあと2週間、残り僅かとなりました。

トップページでも案内していますが、年末・年始は昨年と同じく

12月28日から翌年1月7日までお休みいたします。

私の都合なのですが長期に渡る休場で、会員や関係者の方に

ご迷惑お掛けし申し訳ありません。m(\_ \_)m

---

2011.12.12

昨日、滑走路チェックでミストラルをFLTさせるつもりでしたが、天候がいま一つだった事と

冷えきったエンジンが始動しない……ので昨日は諦めました。

で、今日は気温が上がり始める10時過ぎを狙いエンジンカウルを外し-15度ですっかり凍った

エンジンを直接太陽に晒します。

30分ほど太陽熱を利用してプリヒートさせなんとか始動に成功。

ミストラルはセルスターターが無いので特に大変ですが、各機冬期の飛行には色々と準備や段取りが必要です。



その後 FLTしてみましたが冬季用滑走路の仕上がりとしてはまだ不十分でしょう。転圧路面の上に雪の層が殆ど無い状態なので表面の滑らかさとタイヤのグリップを高めるため

もう一降り雪が欲しいところです。

ただ間違っても雨だけは降らないでほしい……。

---

2011.12.9

先日降った雪は溶けずに寝雪になりつつあります。

雪の降った翌日まではプラス気温だったのですがその後は急激に気温が低くなり、軽い地吹雪が起きる、1月の頃のような状態になっています。



まだ雪が湿った状態に滑走路をタイヤで転圧出来たので、次回の降雪で全面除雪を行えば

本格的に冬季運航ができると思います。

今年はずいぶん早くに冬季運航の下準備が整いましたが、先月までの暖かさからはとても予想できませんでした。

とりあえず滑走路の転圧確認で一度 FLT してみようと思います。





---

2011.12.4

12月に入り今年もあと僅かとなりました。

昨年と同じく暖かい11月でしたが、ようやく例年通りの冬になった感じです。

昨日から荒れ模様の道内ですが、きのう夜から降り出した雪が朝方まで降り、15cm程の積雪になりました。

この時期に積もる雪はそのまま寝雪になる事が多いのですが、穏やかな晴れの日があると溶けてしまいそうな

水分の多い雪質です。

滑走路の凍上による凹凸も進んできており、今の状態では機材を使った除雪が出来

ません。

従って気温の安定(低気温)と更に雪が積もり転圧が出来る段階になるまでの間、一時滑走路を閉鎖します。



エンジン換装のソカタも天候や整備士との都合がうまく合わず、テストフライトの段階で止まったままです。

滑走路の状態もこうなってしまった以上、今年中の耐空検査はどうやら無理のようです……。

---

2011.11.20

寒さが戻ってきた先週の水曜明け方、うっすらですが今年初の積雪になりました。



その後2日間は冷たい風に乗って雪がチラつく天気でしたが、昨日からまた暖かくなっています。

そんな雪が降り始めた16日からしばらく中断していたソカタのエンジン換装作業が再開されました。

本日、エンジンの地上試運転が終わり、次は TEST FLT に入る予定です。





ただ、明日から再び冷え込みが強くなるうえに、予報では週を通してあまり TEST FLT に適した天候になってくれそうにありません。

これからの季節、日が続つにつれて滑走路の凍上による凹凸影響が心配になりますが

なんとか年内には耐空検査まで終わらせたいところです。



<昨日、NAV 訓練を兼ねディモナで飛来した北見の会員さん。今週実地試験だそうです。>

---

2011.11.14

11月に入り大きな崩れも無く良い天気が続いていますが、気温も11月とは思えない



暖かさです。

特に先週後半は風・雲も無く素晴らしい好天が続き、連日G109が飛んでいました。



そんな好天の続く昨日の夜、飛行場の脇にある牧草畑で打上げ花火が行われました。この花火は本州の花火師さんが全くのプライベートで上げた花火で、先月に場所を提供する

その畑の牧場主から「来月13日に花火をここでやるので作業車を通らせて」と言われた程度でした。

当日も夕方まで準備をする気配もなく本当にやるのかどうかすら分からない状態だったのですが

日没前から突然準備が始まり、近隣農家の搾乳作業が概ね終了する時間の19:30から

ナイアガラを含む約200発近い数の本格的な花火の打上が始まりました。



道路を走っていた車も、突然牧草畑のど真ん中から打ち上げられる花火に何事かと思いき、次々と路肩へ車を止めて観ていたようです。

さて、予報では今週から本格的に寒くなりそうです。水曜日には根室地方も雪の予報になっていますが、どうなるでしょう。

---

2011.11.4

11 月に入り、最初の連休ですが昨日・今日と好天です。



昨日は北見より JA2528(ディモナ)が昼前に訪問、そして新たに入会したラジコンメンバー数名や  
連休を利用した JMGC メンバー4人が来場し、ラジコンやモグラのFLTで日没ギリギリまで賑わっておりました。



昨日はローカルで慣熟飛行に終わったJMGCメンバーも今日は道東広域のNAV FLTを行っています。  
6日までの滞在ですが明日からは天気も下り坂なので、今日は 1FLT3時間近い気合

いの入った FLT になりました。



---

2011.10.30



昨日は新たに入会したラジコン会員数名との顔合わせ FLT として久しぶりにラジコン部が賑わっておりました。

木曜日からの N 村氏もラジコン機に小型カメラなど様々なアイテムを取り付け実験的な FLT をしていましたが

今回の目的？をおおむね達成し、午後の便で東京へ戻られました。





今週の連休は JMGC から4名が来場の予定です。

---

2011.10.28

暖かな10月でしたが、今週に入り急に寒さが強くなった感じです。

11月になると夜は完全に氷点下の気温になるでしょう。

ソカタのエンジン換装作業が先月から進まず、春からまったく飛んでいないオーナーのシゲさん、

昨日は「モグラで良いから飛ばさせてくれ～！」と言う事で 50 分ほど秋鮭漁真っ盛りの標津方面へ FLT。

「久しぶりに見る上空からの風景だあ」と喜んでおりました(笑)。



ちょっと理由があって作業が止まっているのですが、シーズン運航も終わりを迎える時期が近づき

場合によっては今年中に耐空検査ができない可能性も出てきました……。  
6月の耐空検査を延期してからこんなに飛べない期間が続くとは、まさに想定外です。



今年夏にセスナ182(JA4093)で飛来された AOPA メンバー3人のうち1人の N 村氏が  
今度は羽田-中標津便に乗って  
ラジコンを飛ばしに来場しました。  
1年前にもラジコンを持って(送って)きて FLT させていますが  
さて、久しぶりに飛ばすラジコン、機体も新しいそうですが調子はどうでしょう？

---

2011.10.14

早いもので10月も半ばになろうとしています。  
今週に入り、周りの木々も紅葉に色づき始めました。  
先日の連休から天気に恵まれ、この1週間 FLT の回数も多くなっています。  
モグラのローカルナビで野付半島付近を FLT していた時に突然持っていた iphone が  
反応、  
見たら海外の移動局電波(ロシアの携帯局)を拾い、この電波を利用するかどうか確認の画面になっていました。  
どうやら国後島にある携帯電話局の電波を拾ったようです。  
10 年前に比べると島のインフラ整備もかなり進んでいる事が伺えます。



JA2417 グローブのキャビントリムシールの交換をしました。  
経年劣化でゴムをちょっと摘んだだけでクッション部がむしれてしまいます。  
とりあえず右席側が酷かったので片側の交換でしたが、やはり左側も交換した方がよさそうです。





<左:ボロボロになったシールクッション部 右:交換中のトリムシール>



久しぶりに大型タービンヘリを持ってきて設定の調整をするラジコン部長S氏。  
タッチパネルのデジタル化が進んだ最近のプロポと格闘、機体の設定に四苦八苦の  
様です・・・。

---

2011.9.29

JA2417 の耐空検査、予定通り本日終わりました。  
耐空証明切れだった2機のうち、まずは1機復活しました。



ソカタも来月中には完全復活できると思います。



<今回作業に来てくれたJMGCの代表、中澤氏(右)と整備のニューフェース、三科氏  
>

---

2011.9.27

昨日より JMGC の中澤氏と整備スタッフが来場、8月の耐空証明期限を過ぎた JA2417 の耐空検査整備が始まりました。順調に行けば29日には検査 FLT の予定です。

今回の様にフライトパークで耐空検査をするのは 4 年ぶりになります。



また、昨日・今日と丘珠よりセスナ 172 が燃料補給で飛来しました。

ようやく晴れ間が続くようになった道東で空撮を行っているそうです。



そして夕方、ソカタの古いエンジンを回収するためエンジンを発注した業者が手配したトラックが来ました。

このエンジンはアメリカのライカミング社へ送り返されます。



---

2011.9.21

今日夜半から明日午前中にかけて台風が北海道を通過する予定です。  
しばらく同じ所をウロウロしていたかと思うと突然発達し北上してきました。  
とりあえず台風対策を施しましたが油断はできません。



さて、飛行機とモーターグライダーが使えない日が続いています。  
ここ1ヶ月はマイクロライトだけが飛行している状態です。



ただ、ようやく両機とも飛行の目処がたってきました。  
エンジンの部品でトラブっていたソカタも問題が解決し本日から換装作業が始まりました。  
今月中には試験飛行が出来そうです。  
モグラは来週、JMGC よりスタッフが来て耐空検査を実施する予定になっています。  
10月にはどちらも通常運航ができるでしょう。  
今シーズンも残り僅かですが秋の空になんとか間に合いそうです。





---

2011.8.30



27・28 日と飛行場を留守にして余市へ行って来ました。  
毎年北海道内で行われるスカイスポーツイベントへの参加です。  
お盆過ぎからは雨が続いた天気でしたが、この週末は全道的に好天となりました。  
・・・が現在飛んでいける機体が無く、車で約8時間掛けて現地へ。  
今年のイベントは航空機部門が少なく、デモフライトは全体的にやや寂しい感じがしました。



開催準備をする当日朝の各参加団体。

---

2011.8.20

今年は色々訳あって JA2417 の大利根フェリーを延ばしてきましたが、耐空証明期限

日も近くなった事から

この1週間、大利根場外へのフェリー待機をしていましたが、結局天候不良で移動が出来ず、とうとう時間切れになってしまいました。

あれだけ好天が続いていたのに、フェリーの準備に入った途端、突然出来た秋雨前線……。

あちらが立てばこちらが立たずの天気が続き期日を迎えてしまいました……。

仕方が無いので来月下旬頃に JMGC より整備・検査スタッフがこちらへ来て耐空検査をする事になりそうです。

実は先月から始めているソカタのエンジン交換も部品発注業者のミス？が問題で作業が進んでおらず耐空検査は9月になる予定。

6月期の耐空検査は結局2機とも9月になってしまいそうです。



<屋外係留でフェリー待機状態の JA2417>



<エンジン交換作業中のソカタ>

今年の夏は昨年に比べ例年通りの暑さ(この辺は)ですが、どうも動物たちには違うのか今年はクマがあちらこちらで出没しています。しかもかなり生活圏に近い普通のところで。今まで飛行場周辺での目撃情報は無かったのですが昨年秋に初めて出没の掲示が、そして今月、近くの防風林に出没注意の掲示が出ました。こんなところまで出没する何か理由があると思うのですが、飛行場でヒグマと出会うのだけはカンベンです……。





飛行場の南東1マイル付近にある防風林・・・ご注意を。

---



2011.8.8

7日昼過ぎに、美唄よりセスナ182(JA4093)が飛来し1Stayして이었습니다。



クルーは AOPA の H 仲氏・D 小原氏・フライトパークのクラブ員でもある N 村氏の3名です。

前日6日に AOPA 会員の方々が美唄農道離着陸場で活動している P・F・S 氏の処へ FLY IN で集まったそうです。

昨日夜は中標津のホテル内にある居酒屋で当クラブの AOPA 会員と会食、今日は関東に向けて11時頃に出発、

花巻空港経由で関東域の雷雲を避けながら夕方5時頃に調布飛行場に無事着いた様です。





今日は、同じく美唄に来ていたパイパー・アロー(JA3580)が飛来予定でしたが、都合によりキャンセルになりました。

JA3580 は5年前までの前オーナー時代によくフライトパークに飛来・停留していた機体です。

---

2011.8.6

今日は昼頃に北見からディモナが2機、訓練を兼ね飛来してきました。



ただ大気は不安定で北見の方は既に雷雲が迫っているようで、ゆっくりと休む間もなく戻っていききました。

夕方にはこの辺も真っ黒い雲に覆われあちらこちらで雷鳴が響いています。



明日は美唄より AOPA メンバーの機体が飛来予定です。

---

2011.8.4

晴れ間が続いてますが、昨年のような異常な暑さではなくカラッとした涼しい風の吹くいつもの夏になっています。

久しぶりにミストラルの上翼を水洗いしました。土埃と鳥やクモの糞やらでかなり汚れています。

上翼の上面は普段手が届かないので簡単に洗う事ができません。脚立を駆使して洗う、大変手間の掛かる作業です。





手間の掛かる作業がもうひとつ、ソカタのエンジンを取りあえず降ろしました。  
基本的に航空機エンジンを脱着する事自体ここでは初めての作業で、  
機材の不十分な狭い整備庫内でどうやってエンジンを吊り下げるか……  
結果、作業にトラクターを駆使するあたりは酪農地帯の飛行場ならではの??







マウント類の部品がまだ届いていないので、New エンジンの取付は来週になる予定です。

---

2011.7.27

先週まではストーブが必要なくらい寒い日があったのですが、今週から再び暑い日が始まりました。

まあ、7月ですから当然なんですけど・・・。

しばらく更新サボってましたが、6月にエンジン交換をする事になったソカタのエンジンが

先日アメリカから届きました。



円高の影響でエンジン本体は結構安く入れる事ができたのですが、ソカタ社のエンジンパーツが

遅れている様なので換装作業は8月上旬頃になりそうです。

ソカタが飛べないためクロカン用に温存していた G109B も8月の耐空検査期限を控え、中旬までには大利根へフェリーをする予定です。

---

2011.6.9

ようやく暖かい日が続くようになってきました？



先週まで結構寒かったんです。お日様が出ると15度前後、曇ると10度以下と……。ここ数日は20度近くまで上がっていますが大気が不安定な状態や風が強いとかで

あまり FLT できるコンディションがありません。

さて、本来であれば今日耐空検査だったソカタですが、先週の整備段階でエンジンの不具合が出て

お流れになりました……。排気バルブのコンプレッション抜けです。

チェック FLT ではやや力不足を感じながらも検査を受けるには OK でしょうとの事だったのですが

翌日のエンジン・ラン・チェックを繰り返すうちに段々酷くなってきて、結局見送る事になった次第です。

モグラも5月に JMGC ヘフェリー予定でしたが、双方の都合が付かず両機の耐空検査は7月へズレ込みそうです。





お知らせですが、来週から私の都合で10日間ほど飛行場を留守にいたします。  
それにしても更新がずいぶんスローペースになってきたような……。

---

2011.5.23

ようやく滑走路が使用できるようになりました。

本日コンクリートローラーで転圧、32側に一部加速抵抗のある短い区間がありますが

滑走路長を目一杯使うような重量で離陸しない限り問題ないでしょう。

今日で滑走路の制限を解除いたします。



5月も中旬まで気温が上がらず、しかも雨の日が多く転圧も延び延びになっていまし



た。

6月上旬はソカタの耐空検査を別海フライトパークで行う事になっていたのに5月中に転圧作業の目処がついてホッとしています。

グローブも今月中に大利根へ耐空検査のためフェリーする予定ですがさて・・スケジュールの空きと天候がうまく重なる日が残り僅かな5月にあるでしょうか???

---

2011.5.5

今日でカレンダー通りの連休は終わりですが8日まで連休の人もいるでしょう。この辺の5月の連休は例年天気が悪いです。ここで活動を初めて18年になりますが、連休にFLTした記憶がありません。

いや・・・1・2回ぐらいあったかな?・・そんなもんです。

ここ数年は滑走路自体が使えません。2月で気温が一旦上がり始めるのですが3月・4月と同じ気温の状態となり

滑走路は雪解けからの泥濘状態が延々と続いてしまいます。

やはり10年前に比べると少しずつ気候が変わってきている様に感じます。

で、今年のゴールデンウィークはと言うと大変な荒れ模様で大雨と雪の繰り返し……。おまけに緩んだ滑走路を鹿が横断したらしく足跡の所々に深い穴が……。鹿なのでシカたありませんけど?(^^;)

多少気温が上がってきたので少しは早く運航再開ができるかと思っていましたが通常の運航開始はやっぱり5月下旬で決定です。

なお、5月10日から17日までの間、私、佐藤が飛行場を不在にするため休場します。

---

2011.4.25

久しぶりの更新です。雪解けの滑走路閉鎖で冬眠状態でした……。



昨日明け方まで降った大量の雨で雪が完全に無くなりました。  
そう、先週まで雪がまだ残っていたんです。  
4月に入っても気温がぜんぜん上がらず、ず～っと残っていました。  
後は滑走路の乾燥ですが気温の上がり日照によります。  
例年ではマイクロライトが5月連休明け、航空機は5月下旬に FLT しています。  
運航再開は今年も例年並みの時期と予想しています。

---

2011.3.13

雪解けと地表面の泥濘から本日付けで今期の冬季運航を終了します。なお、ある程度の積雪になる雪が降った場合、  
エプロン部は除雪を継続して行う予定です。  
運航の再開は例年通り5月上旬から中旬頃を予定しています。

さて、11日に起きた大地震ですが東日本各地で大変な被害がでています。  
ここは被害はありませんでしたが地震の発生時はこの辺も2～3分続く長い揺れでした。  
時間を追うごとに災害の全容が明らかになってきておりますが、被災された方々へ  
お見舞いを申しあげるとともに、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

現在、空域の混雑回避のため IFR 機と救難捜索機を除いて宮城・山形県域の飛行を避ける様  
インフォメーションが出されています。  
これだけ広範囲に渡る被害だと復旧にもそうとう時間を要する事と思います。  
当面、PVで東日本域を飛行する際は FLT ルートや飛行場の利用について何らかの  
制約を受けるかもしれません。

---

2011.3.9

飛行場の近況です。

夜はマイナス10度付近まで冷え込みますが、日中は0度前後でゆっくりと雪解けが進んでいます。

滑走路に雪も残っていますが、半分以上は地面が出ている状態で日中の気温ですぐに緩んでしまいます。



今週末をもって滑走路をクローズし今期の冬季運航を終了する予定です。

今年は道東の太平洋側に限って異常に雪の少ない年でしたが、強い風の日が多く、中途半端に積もった吹き溜まり処理で除雪の回数は例年より多い冬でした・・・。

---

2011.2.25

昨日から一気に気温が上がり本格的な雪解けが始まりました。

滑走路や施設周りも地面が現れ泥濘が酷くなっています。



再び冷え込みがあるでしょうが、地面の緩みが始まった以上雪が降っても除雪はできないでしょう。

もう少し様子を見ますが、3月初旬には冬季運航を終了したいと考えております。

---

2011.2.21

日中も気温がプラス付近まで上がり、雪の溶けるペースが速くなってきました。

FLT できる状態もそう長くはありません。

今日は会長の H 井氏リクエストで野付まで FLT をしてきました。

何年かぶりに流氷が根室湾内まで入り込んでいたのですが、知床から根室まで湾全体がこれ程まで覆われた状態は初めて見ました。

自然の凄さを感じます。





2011.2.14

12日夕方から昨日まで暴風雪となった道東ですが、思ったほどの積雪にはなっていません。

とはいえ、昨日は周辺道路が通行止めになり建物の陰は十分な吹き溜まりになっています。

早速今日は吹き溜まりの除雪を行いました。16日から気温が上昇し、18日にはまた雪が降る予報のため、

現在滑走路の除雪を見合わせています。



燃料庫の換気口から中に吹き込んだ雪！

---

2011.2.11

どうも風邪をひいたのか、身体が怠く今ひとつ調子が良くありません…。もしかして…インフルエンザ？？

昨日から JMGC のケイブン氏が冬季 FLT と流氷観光？で来ています。

今日は素晴らしい好天ですが、明日から13日にかけて大荒れの天気になりそうです。来たタイミングが良いのか悪いのか…。



現在の予報を見る限り、13日は強い風雪状態が予想されるため日曜日ですが飛行場を閉鎖します。

また、降雪の具合にもよりますが滑走路の除雪作業も遅れるかもしれません。

ただ、気温が例年より2週間ほど早い変化となっており、除雪をしても滑走路の雪解けが早い事から

2月中の運航クローズが濃厚になってきました。

---

2011.2.4

まだ2月に入ったばかりなのに突然暖かくなってしまいました。周りの雪も勢いよく溶けています。

去年はマイナス30度になった頃ですが……。

今年は雪が少なく、1月の降雪量は過去最小を記録しています。滑走路も雪が少ないため地面の露出や圧雪面がテカテカの状態になり、

昨日は除雪した雪を再び滑走路へ戻し、圧雪状態を造り直す始末です。



このままの状態では今期の冬季運航は2月中旬にはクローズになる可能性も???  
おまけに事務所裏が水浸しに……。

シャワーユニットの配管が破裂していました…。(泣)

恐らく配管が破裂しても凍っていたので水漏れに至っていなかったのが、この暖かさ  
で溶けたのでしょう。

昨年のような異常な冷え込みではなかったのですが、先日まで日中でもー7度ぐら  
いの日が続いていましたから……。







ところで、CS の有料フジテレビチャンネルで「東京コントロール」と言うドラマが始まりました。

今まではフライトクルーのドラマが殆どでしたが、管制官のドラマは珍しいのでは？  
1話だけ無料で見る事ができるようですよ。

<http://www.fujitv.co.jp/otn/TACC/staff.html>

---

2011.1.16

年が明けてからなかなか天気が安定してくれません。

しかも厳しい寒さが続いています。

そんな中、昨日と今日(午前中)、やっと FLT できる天候になり

昨日はソカタ、今日はモーターグライダー(G109)とミストラルの初 FLT を済ませました。

連日の厳しい冷え込みで、エンジン始動まで時間が掛かりましたが

各機、特に不具合もなくエンジンも調子良く回っています。

昨年の冬季運航では調子がいまいつだった G109 も快調です。

前回の耐空検査時にインテーク・マニホールドを旧型に交換しましたが、やはりこの部分が問題だったようです。



昨日、今年初の FLT をしたソカタ。寒さ？でトリムを回すとキリキリと音が・・・。



冷え込みでバッテリーが弱りセルが回りません・・・充電中です。



ミストラル。赤い横シマ模様は回転しているプロペラです。

---

2011.1.11

ようやく滑走路除雪が終わりました。

今回はまる3日間、タイヤローダー・ロータリー除雪車・H 鋼牽引の繰り返しでなんとか格好になりました。

と言うのも、昨年暮れに降った雪が中途半端に固まっていた、ロータリー除雪車の重量をもっても途中で雪の上に乗り上げてしまい

除雪が捗りません。3台の車両を取っ替え引っ替え乗り換えながら・・・いや、本当に疲れました……。



最近、雪こそ少ないですが風の強い日が続いています。

今週末は今年の初 FLT を予定していますが、さて、どうなるでしょう？

---

2010.12.27

先日の雪は予報どおり夕方から雨となり、雪の下に水が溜まるひどい状態になりました。

翌日から施設周りだけ除雪をしましたが、湿った雪と水で夜にはガチガチに凍ってしまいました。

そんな状態なので滑走路は除雪していません・・・と言うか出来ません。



明日から来年の6日まで飛行場を休場いたします。  
現在の予報では29日から1日にかけて再び雪が降る荒れた天気になるようです。  
さて、休場明け早々から滑走路を含めた全面除雪となりますが今シーズンは雪が多い年になりそうです。

今年も残すところあと4日となりました。それでは皆さん、良いお年を。

---

2010.12.23

クリスマス前の大荒れです。  
湿った雪で積雪もそれなりになっています・・・が、この後気温が上がって夕方から雨の予報。  
そしてマイナス気温で凍りつく、かなり始末の悪い路面コンディションになりそう・・・。



今回の雪では滑走路の圧雪はちょっとムリでしょうね。



事務所の航空無線も今日は静かです。中標津便も今のところ全便欠航です。  
ところで飛行場に來たのはいいけど帰れるのかなあ??

---

2010.12.15

12月も半ばになって本格的な寒が入ってきました。ようやく12月らしくなった感じです。

今朝は今年初の積雪になりました・・・まあ、日中には殆ど溶けてしまいましたが・・・。



本格的な積雪になるにはまだまだ先の様です。

滑走路は本日から一時閉鎖となります。

今週からの冷え込みで路面凍結による凹凸が激しくなり、離着陸距離の短いマイクロライト以外は脚に負担が掛かる恐れと

激しい振動で計器類に悪影響を与える可能性があります。

---

2010.12.10

今年も残すところあと僅かとなりました。

12月にしては冷え込みの弱い日々でしたが、来週からようやく例年通りの気温になりそうです。

できればこのままの気温で冬を越せば楽なんですけどね。

8日はクラブの総会と忘年会を中標津で行いました。

10人程度の参加でしたが今年は飛行場であまり会員同士が会う機会が少なかった事もあり

久しぶりの顔合わせで話しも盛り上がっていました。



---

2010.11.27

先週、夏から続いた IFR の訓練・試験も終わり、ソカタは只今翼を休めています。  
訓練でちょっと酷使し過ぎた？のか、いまひとつ調子が悪いようで、  
今年春に交換したガバナを再び取り外す事になっています。  
前年は既に凍結による路面凹凸で滑走路の一時クローズになっていた時期ですが、  
今年はまだ通常運航の状態。  
本当に暖かい11月です・・・とは言え、時期も時期なので雪が降る前に滑走路上の着  
陸帯標識板を撤収し冬支度しました。



来週は降雪の滑走路認識用コーンを設置します。  
そろそろ本格的な寒さが来ると思うのですが・・・どうなのでしょう？



今日も綺麗な夕焼けだあ～。

---

2010.11.13

寒いのか暖かいのか・・・。  
この時期にしては北海道らしい強い冷え込みも続かず、今のところ関東の冬？のよう

な感じです。

来週はまた IFR の実地試験があります。

訓練も日没間際まで FLT です…と言っても日没時間が早いので仕方ありません。

(今日で 15:59)



7月から始まった IFR 訓練ミッションも間もなく終わりますが、時期的には結構ギリギリのコンディションかもしれません。

例年11月下旬には霜柱の凍結による影響で滑走路が凹凸になり、積雪状態になるまで一時滑走路を閉鎖します。

試験日も天候問題などによる延期だけは避けたいところです。

さて、今年の年末年始の休場は12月28日から翌年1月7日までになります。

ちょっと長いですが…私の都合です…。

来年の運航開始は休場中の降雪量と除雪作業によりますが、1月9日を目処にしています。

---

2010.10.29

一気に寒さがやって来ました。2日前は周辺の山々も初冠雪で白くなりました。

夜はマイナス気温、日中でも7度ぐらいまでしか上がりません。





### ＜雪で白くなった西別岳＞

先日の ANK 便が大雪山系に異常接近したインシデント……管制官の指示ミスはあったようですが報道では  
元管制官や元操縦士のコメントから色々な憶測が飛んでいます。  
ただひとつ言える事は、GPWS(対地接近警報装置)が作動し、ANK 便が回避操作をして  
事無きに終えた事は事実ですが、GPWS なんて装備してないウチらのような小型機だったら……どうだったでしょう？  
現在、会員が IFR 訓練をしているが故に気になる事例になってしまいました。

---

2010.10.25

今週から本格的な寒さがやって来そうです。道央部ではいよいよ雪マークの付いた予報になりました。  
それでもこの時期、例年に比べて暖かいほうですが。  
21日から再び IFR 教官の I 田氏が来場、シゲさんの IFR 訓練はそろそろ大詰めを迎えています。  
11:00～14:00 頃まで FLT し、その後はフライトシミュレーターを使っの訓練、夜はスカイプで1時間ほど横山氏と  
オーラル対策の問答をしているようです。



先日、警察署から警備課の警官2名が「飛行自粛と保管管理のお願い」で来場しました。

11月12日(金)～15日(月)の間で、横浜で開催される APEC の対応だそうです。  
う～ん…横浜での開催なんだけどねえ……。

---

2010.10.20

周りの木々もすっかり茶色に色づき刻一刻と冬が近づいています。

「夏が暑い年の冬は雪が多い」と聞きますが？果たして今期の冬はどうなるんでしょう？？

今月始めからシゲさんの IFR 訓練を行っていましたが、機体の100時間点検の時間に達してしまい一旦訓練を中止しています。

前は確か8月下旬に点検をした筈なので1ヶ月ちょっとで50時間飛行した事になります。

燃料も結構使っています…。今まで見た事のない数字の請求額でした。

・・・で、「今まで見た事のない」ものがもう一つ・・・



・・・これ・・・



クマ出没の掲示板が……。が——Σ(°Д°|||)——ン!!

9月下旬に飛行場から1000m程東側で熊が出たそうです…って

先日、会員のS島氏から聞くまでぜんぜん知らなかったんですけど……。(/`Д`)/Heeeeeeeelp!!!!

---

2010.10.1

今年もアツと言う間に10月になってしまいました。

9月上旬まで夏日だったのが先週は突然11月並の寒さになり、阿寒の山も昨年より20日も早く初冠雪になったようですが・・・。

今日は暖かい穏やかな秋晴れの1日となりました。

農繁期が一段落したのと穏やかな陽気に誘われてか、ご無沙汰していた会員が集まり

FLT を楽しみました。

IFR 試験を終えた K 六氏も久しぶりの VFR FLT。逆に周りが見えて緊張したと言ってますが??。

明日から再び I 田氏が来場、約1週間の予定で今度はシゲさんの IFR 訓練に入ります。



---

2010.9.20

9月下旬に入り天気が安定しません。いつもの道東に戻った感じです。

さて、K 六氏の実地試験も大詰めです。





今日は試験に向けて整備の浜田氏、一度戻った横山氏も来場し最終確認をしています。

そして今回の試験が終わると来月シゲさんの試験が待っています。



18日からJMGC 別海支局？の会員の2名が来場、天気具合を見ながらFLTをしています。



---

2010.9.11

ようやく夏の暑さから解放され、秋の涼しさを感じる天気になりました。



IFR の試験を控えた K 六氏は横山・I 田氏2名の指導体制で連日 FLT とオーラル対策です。



で、8日に一旦訓練を終え、夕方横山氏とI 田氏は北見から向かえに来たロバンで北見へ。



5日から夏休みで実家に里帰りの小林君。彼の家は飛行場の近くで、子供の頃から飛行場に通っていました。  
今は東京で仕事をし、大利根の JMGC で活動しています。当時は「小林少年」と言っていた彼も今では「小林中年」です。



今年初めてラジコンを FLT させるラジコン部長の只さん。  
飛行場でラジコンが飛ぶのも今年初めてですが……。

---

2010.9.4

再び最近の出来事を簡単に。

8月28・29日、北見でスカイスポーツフェアが行われました。

週間予報では怪しい天気でしたが日が迫るにつれて晴れ予報に変わり・・やはり暑い

日となりました。



長期訓練をしていたS-6のS氏も9月1日に一旦関東へ戻りました。  
そして雨台風(熱低)の3日、円高で購入手配をアメリカにしていた芝刈り機が到着。  
米国仕様なのでエンジン・刈幅も日本仕様より大きく、色々な機能が付いています。



その後、ケイブン氏他同伴者1名が来場。今回は飛行場を宿泊ベースにするそうです。  
その2名、今日はJA2417で知床半島からサロマ湖経由で北見へ。夕方に釧路を使っ  
て NIGHT FLT  
をする為、燃料給油後フライトパークから飛び立って行きました。





また、今日から横山氏も IFR 指導で来場、月曜には I 田氏が来場予定です。  
K 六氏の試験までは連日 IFR の訓練 FLT でしょう。

---

2010.8.27

ちょっとバタバタしていて更新が疎かになっています…。

とりあえず最近の出来事が簡単に。

21 日より新たな IFR 指導者の I 田氏が来場し、来月試験を控えた K 六氏の集中訓練が 26 日まで行われました。

I 田氏は横山氏の紹介で今回来場されました。前職は JAL のパイロットですが小型機の教育証明も持っている方です。

更に JMGC の会員でもあるそうです。



<

パソコンのシミュレーターを使って講義中>

そして 18 日より来場している S 氏も S-6 で連日訓練をしています。

私も久しぶりにこの機体に乗りましたがやはりクセのある機体ですね。まあ、マイクロはどれもクセがありますが・・・。



28・29日は北見でスカイスポーツフェアが行われます。北海道スカイスポーツ協会主催によるイベントで毎年道内各地で行われています。で、この2日間、私は北見に居ります・・・いつもの通りマイクロ部門のスタッフです。

---

2010.8.18

今年は暑い日が続きます。根釧地域でお盆を過ぎても30度近い気温になる事は1994年以来でめずらしい事です。

確かこの年は10月に根室沖地震があった年・・・。今年も何かあるかも？

今日はすっかり高気圧の中心に覆われ、良い天気でした。

午前中はIFRの自主訓練でソカタが飛び、昼過ぎにS-6のオーナーS氏が関東大洗

からフェリーに乗って車で来場、

S-6 の FLT する中、愛別から AOPA の N 波氏のスーパーディモナが飛来、そして同じく AOPA の A 木氏と数名がパイパーマリブで

中標津へ降り、そこからレンタカーにて移動、AOPA グループがフライトパークで合流となりました。

平日にしては久しぶりに人の出入りが激しい日でした??



---

2010.8.11

3日からスタートした IFR 訓練もとりあえず昨日で一旦中休みです。

釧路の最終便で横山氏が帰京しました。

連日の FLT に機体もバテたか、訓練中に右脚のダンパー圧が抜けるトラブルが発生、浜田氏が急遽旭川から来ることになりました。

脚に窒素ガスを足して終了・・・作業完了で旭川へトンボ帰りです・・・お忙しい中ご苦労様でした。

そして予定通り？秋には実地試験の運びとなりました。



メインギアのダンパー圧調整を終えてテスト FLT をするソカタ

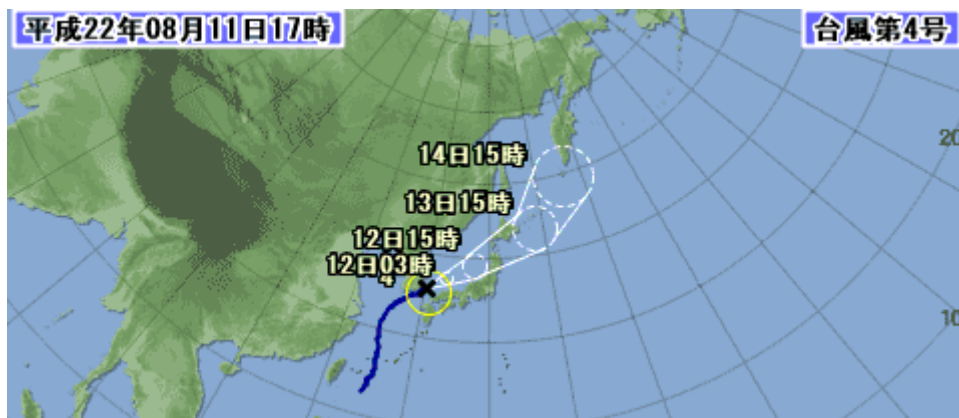
整備作業をしていたマイクロのS-6も、新品のタコメーターへ交換しようやくテスト FLT を実施。

細部の調整はありますが、これで作業は完了です。

この報告を受け来週オーナーのS氏が来る事になりました。

さて、来ると言えば台風も来ています。13日頃が道内に最も接近するようで今週末までは天候も悪いでしょう。





<気象庁 HP の画像より>

2010.8.5

3日より IFR 訓練の指導で横山氏が来場、シゲさんは牧草仕事が忙しく、現在 K 六氏が連日訓練をしています。



K 六氏の胸元に掛かっている黒い物は何でしょう？ちなみにヨダレ掛けではありません(笑)。

詳しくはご本人にお聞き下さい！

先月から組み立て整備していた S-6 もほぼ完成し、エンジン調整を行っています・・・  
が・・・タコメーターがアウトで  
まともにデーターが取れません・・・。  
とりあえずマイクロならではのジャンプ飛行で各舵面設定の確認は出来ました。  
FLT テストは来週になりそうです。



「これ、面白そうだな～」とS-6の写真を撮る横山氏

・・・で、モグラの 2417 ですが、フェリーバックした日から飛んでいなかったもので、今日 FLT して見ました。

調子良いです。全体的にエンジンが落ち着いた感じです。今回、吸気のインテーク部を旧型に変更しました。

冬季運航でエンジンの調子が今ひとつだった事を JMGC へ相談したところ

整備士の松永氏曰く、新型のインテークはあまり良くないとの事で旧型に変更した(戻した?)次第です。

う～ん・・・新しいのが良いとは限らないと言う事でしょうか？



(左)今回変更した旧型インテーク・マニホールド (右)O/H New で付いてきた新型インテーク・マニホールド

---

2010..7.27

昨日、大和根へ耐空検査に出していたG109をフライトパークへフェリーバックしました。予定では本日27日だったのですが、前日の予報が急変し26日早朝に急遽フェリーの決定をした次第です。

クルーは前回冬季にフェリーしたけいぶん氏とS本氏。

9時過ぎに大和根を離陸、猛暑続きの関東ですが離陸時には既に30度の気温になっていたそうです。

東北域の発達した積雲を避けながら山形・秋田と抜け13時ごろに青森空港へ着陸。その頃、別海付近はシーリング 1200~1500ft。あまり良いコンディションではありません。

一応、北見 AD への変更も視野に入れ、14:30 に青森を離陸、順調に帯広付近まで来

ましたが

そこから太平洋側は 1500ftBKN のベッタリ状態です。釧路は完全に海霧で話しになりません。

フライトパーク付近のシーリング確認のためミストラルで FLT、シーリングは 1100ft です。

標茶方向から厚岸側が明るい旨を連絡し、下に抜ける隙間を狙いながら釧路湿原付近をウロウロ。

所々切れ間で地上が見えていたようですが結局探しながらフライトパーク上空まで来ていました。

上空で音はすれども姿は見えず…。と…その時雲の隙間が出現！（笑。

そこから降下を開始し無事に飛行場へ着陸、17:30 でした。

長旅お疲れさまでした。帰りは…列車を乗り継ぎ札幌からは寝台車で帰るそうです。





例年に比べ天候が良かった6月でしたが、7月に入り不安定な天候になっています。  
まあ7月は例年通りと言うところでしょうか。

今回、再びフライトパークで飛ばす事になったS氏のS-6(マイクロライト)が5日に搬入され整備・修理を行っています。

10年前に新品で入ってきた機体ですが、結構痛んでいました・・・錆がひどい。

除錆作業に時間が掛かってなかなか次へ進みません。無線ラインの配線もアウトです。

ようやく構造上主要な箇所とエンジン付近のメンテナンスが終わりましたが、まだ時間が掛かりそうです・・・。



10t コンテナ車で運ばれて来ました。中身の重さは0.3t・・・。



エンジン周りを総点検。なんでこんなにオイルで汚れてんの？



ある程度錆を落とした状態のマフラー。海で飛ばしてた？ってくらい  
いろんな箇所が錆びてました。



スタビライザーを支えているワイヤーに束線切れを発見！交換です。

大利根に行っている G109 は耐空検査が終わったようです。  
関東域も梅雨が明け、天候の安定を見ながらフェリーバックの日程調整に入ります。  
今回もフェリーバックパイロットはケイブン氏になります。

---

2010.7.4

今日も天候は悪い予報でしたが・・・昼になるとだんだん青空が・・・あ・・暑い！  
急遽、ソカタを中標津からフェリーバックする事になりました。



低シーリング部を避け何とか中標津へ滑り込みましたが、後1時間遅れていたら完全にアウトでした。

帰りは旭川へ行った前回の我々同様、空港でレンタカーを借り旭川まで戻られました。本当にご苦労様でした。



さて、後はフライトパークへ戻すだけですがしばらく天候が良くありません・・・。

・・・で、今日、外の様子を見ていると滑走路に何かある・・・??



滑走路のど真ん中にデ〜ンと横たわる…**牛**！

ヤツだ！ヤツがまた現れた！！

こ・・・こいつかあ？・・飛行場に肥料を撒き散らしたヤツは？！！(??益?)ゴルフ!!



早速、心当たりのある農家さん？へ通報！！  
「出てた？ああ・・たまに電柵くぐるヤツがいるんだよなあ」  
<???・それって・・牛の問題?????・・・>

しかし、雨降りで飛んでいないから良いようなもので・・・牛に滑走路を閉鎖されてはシャレになりません・・。

---

2010.6.30

北海道は連日真夏日を記録していましたが、ようやく一息ついた感じです。  
6月下旬から酪農地域は牧草畑の収穫が一斉に始まっています。そんな中、猛暑の関係か作業機械が作業中に発火する事故が  
何件かあったそうです。  
ソカタオーナーのシゲさんもその被害？に遭ったようで、新聞に載る騒ぎだったそうです。  
愛別へ耐空検査に出していたソカタは25日に検査が終わり、そして昨日、残っていた無線検査も完了、そのまま中標津までフェリーする予定でしたが、  
中標津はいつもの低シーリング状態で愛別からのフェリーは延期になりました。  
そして飛行場ですが・・・私の不在の間になにやらとんでもない事が・・・。  
飛行場建物の周りに何か動物が歩き回った無数の足跡。  
たぶん牛・・だ。  
格納庫前、燃料庫、エプロンなど至る所に「何か」が飛び散ってます……。こんな所に肥料はいりませんって！(ノ口)シクシク…  
エプロンにある「何か」の所は乾燥と共にアスファルト表面が捲れています……。なぜ？？それほど酸性が強い？  
写真はアップしません・・ちょっと・・お食事前の方には特に……。  
去年もこの時期、近くの農家さんの牛が電柵を越え滑走路脇まで脱走していました。  
恐らく今回もそうかもしれません。  
・・・参りました・・・頭がイタイ……。

---

2010.6.28

北海道は記録的な暑さになっているようです。(私はまだ本州に居ます)

さて、今回の大利根フェリーですが別海フライトパーク～花巻間を 3 時間 45 分、花巻から大利根まで 2 時間 45 分、合計 6 時間 30 分の FLT でした。

下北半島付近が自衛隊の演習状態で、三沢レーダーから回避指示を受け予定より大幅に西側へコースを変更する形になりましたが

強い追い風状態の飛行で大きな時間ロスにはなりませんでした。

巡航高度は 8,500ft、外気温が 15 度とキャビン内に涼し風が入っていたのですが、花巻アプローチで降下を開始し 4,000ft 付近から

外気温が上昇、30 度の気温と日射でキャビン内は一気に蒸し風呂です。

地上も暑い暑い、汗が滝のように流れ出しました。しかも管理事務所は旧ターミナルの最上階部にあるためキツイキツイ……。

新たに設けられた小型機用控え室が誰も居なかったので静かで涼しく、貸し切り状態で存分に利用させてもらいました。

そして花巻を離陸、高い気温で上昇率が悪いうえ油温もイエローゾーンへ。

5,000ft 付近から 15kt の南風になっていたのですが、暑さにかなわず速度を犠牲にして 6,500ft までゆっくり上昇。

そのまま南下し福島を過ぎたあたりからいつもの視程に……。まあ前回のフェリー時よりはまだ見えます。

やがて上層雲が BKN になり日差しも無くなり急に気温が下がってきました。関東平野部に差し掛かると一気に視程悪化。

FSC のウェザーレポートでは百里の視程は 8000m。後で聞いたら東京はスモック注意報が出ていたとか……。

そんな中、GPS を頼りに？何とか大利根飛行場へ到着。

夜は JMGC のスタッフや会員の皆さんと食事、途中から中澤氏夫妻が合流し 24 時に解散。

慣れない気温/湿度も重なり？ホテルに戻ってそのままベットへ倒れ込み次に気が付いた時には朝でした(笑)。



静内から洋上に出た付近。視程が非常に良く下北半島まで見えました。



十和田の付近。積雲が育ってます。



花巻空港旧ターミナルの国道向かいにある食堂。  
広々していて、落ち着いた雰囲気です。



福島を過ぎたあたりからボヤ～とした感じに・・・。

---

2010.6.26

無事、G109 の大和根フェリーが終わりました。

北海道上層域の風向が思ったより北よりだったため、平均的な時間で下北半島に差し掛かり、そこからは

20kt の追い風を受け 110kt で岩手県花巻空港まで FLT、燃料給油と食事を済ませ 14:50 分に花巻を離陸し 17:30 に大和根へ到着。

詳しくは後ほどお知らせします。

---

2010.6.24

突然ですが、明日 JA2417 を大和根へフェリーすることにしました。

今週始めは 27 日頃の予定で考えていたのですが突然予報が変わり2日ほど早まってしまいました。

そう言えば去年もフェリーした日が25日だったような・・・。

今の予報では東日本域はピーカンです。う～ん・・・暑いだろうなあ。

北海道域は風が残りそうで本州に入るまでちょっと時間が掛かりそうです。

---



2010.6.16

13 日以後、いつもの根釧エリアの天候に戻ってしまいました……。昨日は休場日でしたが、3年前に行った舗装部分の修理が行われました。冬季の凍結で地面が浮き上がるため舗装面にヒビが発生してしまいます。



---

2010.6.13

暑いですが！突然夏になってしまいました。朝はウグイスとカッコウが鳴き、昼には蝉が鳴き、夜にはホトギスが鳴き  
暑いのか涼しいのか……。





＜日中は晴天で暑かったのですが・・・夕方、気温が下がると共に南風に乗って釧路から流れてきた海霧の雲にアッという間に覆われます＞

「関東と変わらない暑さですね」と昨日栃木から S 氏が来場されました。  
S 氏は10年前にマイクロライトのS-6を購入し、機体と共にここで定期的に訓練をしていました。

その後は関東で飛んでいたそうなのですが、再びこちらで飛ばしたいとの事で会員手続きと打ち合わせに来たのでした。

さて、G109 の耐空検査ですが今年も大利根で行う事になりました。  
フェリーは今月下旬、関東圏は恐らく梅雨の真っ直中になります・・・(泣。

---

2010.6.11

9日、予定通りソカタを愛別飛行場へフェリーしました。  
中標津から旭川空港まで IFR 訓練で飛行、旭川空港からは今回も耐空検査で FLT する T 氏によって  
愛別飛行場までフェリーされました。  
当日は私もつき合う事になりソカタへ同乗、旭川空港で夕方の東京便に乗る平岡氏と別れ、レンタカーを借り  
シゲさんと二人で別海へ。  
2時半頃に旭川を出て、途中寄り道をしながらフライトパークに着いたのは 20:00 でした。



中標津空港で出発前のチェックをするシゲさん。シーリングは 700ft、IFR は actual です。



4000ft 付近で低層の雲を抜けました。武佐岳の頭が見えます。



旭岳の頂上付近を通過。高度は 10000ft です。



旭川空港の RW34 にアプローチ。ランウェイ手前で先に着陸した JAL 機のウェイクタービュランス(後方渦流)にヒット！ゲインゲインと機体がロールします。



旭川空港到着。ここで平岡氏とお別れです。お疲れさまでした。その後ろで・・・5日間の IFR/TRNG で  
へろへろになりながらログの整理をするシゲさん・・・お疲れさん・・・帰りのレンタカーは私が運転するよ・・・。





で・・・帰り途中、「北見市を通るなら「塩やきそば」を喰わねば！」

---

2010.6.8

明日はソカタを旭川にフェリーし耐空検査準備に入ります。

中標津空港をベースに IFR 訓練をしていたシゲさん・平岡氏のクルーが女満別～中標津間の訓練後

久しぶりにフライトパークへ戻ってきました。



<「今日の訓練はこれでした」と平岡氏、奥では疲れてボーッとしているシゲさん(笑)  
>



<真剣に平岡氏の説明を聞くシゲさん>

耐空検査書類の整理と今日のデ・ブリーフィングを終え、再び中標津空港へ飛び立っていきました。

明日は直接旭川空港までの FLT でしばらくソカタの運航はお休みです。

さて、明日はシゲさん、旭川まで飛んでどうやって帰ってくるか？

---

2010.6.6

6月に入り、天候もやや安定してきたようで週間予報は晴れマークが続いています。  
4日から平岡氏が来ています。午前中の低シーリングで出発できなくなる事を避ける意味で

ソカタを中標津空港に移し連日シゲさんの IFR トレーニングをしています。



予定では9日までの滞在で、当日訓練 FLT を兼ね旭川まで行き機体はそのまま耐空検査整備に入り、平岡氏は旭川空港から帰京です。

グローブも耐空検査の日程調整に入りました。

去年は6月末に大利根へフェリーし、不具合からエンジンのオーバーホールとなり8月に耐空検査になりました。

今回、耐空検査を大利根にするか別海にするか調整する事になりましたが、冬期間の運航でいまひとつ調子が悪かった事もあり

暖かい時期での様子を見る意味で本日1時間半ぐらいの NAVFLT をしてみました。



<写真:いま時期の名物？釧路市街半分まで海霧で覆われています>

・・・で結論は・・・問題ありません。大和根フェリーも大丈夫でしょう。

12月に大和根から戻ってきた際にエンジンのコンプレッションが低いシリンダーが1つあり

気温が低い際に症状が現れる事からエンジンが完全に HOT になるまでのコンプレッションバランスによる

回転のバラつきの様な気がします。

---

2010.5.31

本日はソカタのテスト FLT です。ガバナを交換後、滑走路状態が悪かったのと5月後半の長雨で FLT が出来ない状態でしたが

一昨日から晴天となりようやくの FLT となりました。機体はまったく問題ありません。





あと一回ほど滑走路を転圧する予定ですが、本日をもって滑走路の運航制限を解除いたします。

ずいぶん遅れましたがなんとか5月中に通常運航状態になりました。

あの天候不良がもう少し続いていたら6月に食い込むところでした・・・。

天候の状態によりますが、今週末から IFR 訓練を兼ねて平岡氏が来る予定です。

---

2010.5.19

前回の転圧から天気が続き、気温もそこそこ上がっていたので本日2回目の転圧を  
決行しました！

やはり2カ所ほど緩い場所があります。ここは例年最後まで緩い場所で仕方ありません。

部分的に加速が鈍るのですが、軽量級は行けそうなのでミストラルとグローブをタ  
方フライトさせてみました。

ようやく今シーズン初のフライトです。昨年より10日も遅れました・・・桜の開花もずい

ぶん遅れてますが・・・。

雨が降ると水捌けがまだ悪い状態なので、完全に路面が落ち着くのは6月に入ってからでしょう。

まあ、様子を見ながらでもフライトが出来る様になっただけひと安心です！



---

2010.5.15

今日、コンクリートローラーによる滑走路の第1回目の転圧を行いました。

実は来週後半の行う予定だったのですが、今朝滑走路をチェックするとトラクターが滑走路を横切った跡が・・・。

牧草畑の肥料散布で横切ったのでしょう、クッキリと深く抉れていました。

このまま放置するとこの状態で固まってしまうので、転圧で馴らすしかありません。

しかし転圧作業にはまだ時期が早く、転圧で表面に水が浮き出てきます。

芝の下は粘土状のブヨブヨで結局緩い箇所ではこちらのトラクター跡が付いてしまいました。

まあ、横方向の跡よりはマシですが……。もう少し地面が安定するのを待ち、何回か転圧を繰り返し跡を薄くするしかありません。

去年の今頃には一番軽いマイクロライト機のフライトを開始していたのですが、今年は1週間以上遅れそうです。



見た目は行けそうなんですけどねえ……。走るとタイヤの轍跡がクッキリ付きます。

---

2010.5.3

5月に入ってようやく気温が上がり始めました。今日は日中20度まで上がりましたが……。今朝は氷点下2度です。

なんともめちゃくちゃな温度差……。

さて、今シーズンの運航開始ですが4月も気温の上がない日が続いた為に先日まで雪がかなり残っている状態でした。

ようやくここ1週間で地表面の凍結が無くなり次に地中の水捌け・乾燥を待つ状態です。

ただ、本来いまの状態は4月中旬頃になっているものです。

それを考えると今年は5月中旬までの全面運行開始はやはり難しいでしょう。

連休明けにはまた気温が下がりそうです。5月下旬までには運航を再開したいのですが……。

---

2010.4.8

4月です。関東では桜が咲いてるシーズンですがこちらはまだ冬です。

3月中旬からまったく気温が上がリません。日中も上がってせいぜい1～3度ぐらいで例年の今時期にしては雪がしっかり残っています。

今の雪解け具合と路面の状態から今年の運航再開は5月下旬から6月上旬とかなり遅れそうです。

昨日、ソカタのガバナを取り外しました。昨年プロペラの O/H 後、離陸時の最大回転数が設定よりややオーバーする状態が続いており、あの手この手と色々施したのですが改善されず、この飛べない時期を利用してガバナをアメリカのメーカーへ送り O/H する事になりました。







---

2010.3.14

10日から11日にかけて大荒れとなった北海道。そこそこ雪も降りましたが12・13日と今度は急激に気温上昇！

朝来てみてビックリ！一晩で除雪した所は完全に雪が溶けて地表面がすっかり現れてしまいました。

もしかすると？一時的に気温低下で飛べる時があるかもしれませんが<..たぶん無いと思う..>

前回お知らせした通り、本日をもって滑走路を閉鎖・冬季運航を終了いたします。

今期はここ2・3年と比べ雪の多い冬になりました。4月の気温にもよりますが、再開は5月中旬になる見込みです。





池ではありません！滑走路です！（R/W32 エンド）一晩にして雪溶水が一気に溜まりました。

---

2010.3.8

2月後半から雪が降っては溶けての繰り返しで飛行場は非常に中途半端な状態が続いています。

気温の下がる頃合いをみてその都度除雪をしているのですが、地表面の凍結も緩くなっている事から10日に降る雪の除雪で最後にしようと思っています。

一応、3月14日をもって今期の冬季運航を終了する予定です。再開は雪解け後滑走路が使用可能となる5月中以降になるでしょう。





＜滑走路は今のところ未除雪。今度の大荒れをやり過ごしてから最後の除雪をします。＞

---

2010.2.25

今週に入り気温の上昇からもの凄い勢いで雪が溶けています。  
夜の冷え込みも弱く、雪が降っても湿った状態で表面も柔らかくなり始めているため  
除雪車が使えません。  
明日は雨の予報が出ています。  
どうやら今期の冬季運用も今月で終わりになりそうです。



---

2010.2.13

今週は先週の強烈な寒波から解放され、そこそこ安定した天気が続いています。  
そんな中、11日よりJMGCメンバーのA曾氏が一人来場しFLTをしています。  
明日14日までの滞在予定ですが天気もなんとか持ちそうです。





昨年と比べ、今年は随分早くから押し寄せている流氷です。  
さて、その後の JA2417 の調子ですが、FLT に対して特に問題は無いのですがどこか  
気になります・・・。  
何が？・・と言われても困るのですが、どうもしっくり来ないというか何というか……。  
まあ、気のせいかもしれませんが・・。

2010.2.4

昨日から強烈な寒気に覆われています。

飛行場の今朝の最低気温が-30.4 度と、今まで見たことの無い数字を記録していました。こんな気温は初めてです。

滑走路の除雪が残っているのですが、連日の冷え込みで除雪ロータリー車のエンジンがまったく掛かりません！困った！！

| 別海フライトパーク                |                                          |
|--------------------------|------------------------------------------|
| 現在の気象情報 10/02/04 / 13:45 |                                          |
| 気温                       | -8.8° C                                  |
| 湿度                       | 54%                                      |
| 露点                       | -16.5° C                                 |
| 風向/風速                    | 224 / 4.3 kt                             |
| 平均風速                     | 4.3kt/min                                |
| 降水量                      | 0.0 mm                                   |
| 降水率                      | 0.0 mm/hr                                |
| 気圧(QNH)                  | 29.897 in                                |
| 月間降水量                    | 0.4 mm                                   |
| 年間降水量                    | 1146.4 mm                                |
| 体感温度                     | -13.1° C                                 |
| 年間温度                     | 最高 2.7° C<br>最低 -30.4° C                 |
| 本日の最高/最低                 |                                          |
| 気温                       | 最高 -8.8° C / 13:44<br>最低 -30.4° C / 6:44 |

そして……恐れていた事が事務所では始まっていました……。

暖房により徐々に暖まってくると共に刻一刻とその時がやってくる……時限爆弾の様に。

そして突然、「水浸し」と言う恐怖の瞬間が……。

凍結により管に残っていた(溜まっていた)水が凍り管が破裂、その裂け目から溶けると同時に

勢いよく水が噴き出します。



事務所を閉める際は必ず水落しをしているのですが、それでも破裂するとは・・・  
夜の事務所内はとんでもない寒さだったのでしょう。

どうも今週中はこの強い寒気、居座りそうです・・・。

---

2010.1.29

昨日の気温上昇により雪も結構解けてしまいました。地面が見える箇所が多くなり、そこを中心に解けるスピードが速くなるるので  
今では逆に雪が欲しいところです。

さて、24日よりスタートしたソカタ IFR 訓練も今日で終わりです。

訓練指導はいつもの横山氏、本業の会社も大変な時期に6日間もお付き合い？戴きました。



<天気図で塗り絵をする皆さん・・・これも訓練！>  
餐会・・・結構酔ってる？シゲさん(左)>

<昨晚はK六邸にて最後の晩





＜今朝の様子。訓練後、釧路空港からそのまま帰るため荷物をソカタへ積む横山氏。  
お疲れさまでした＞

で・・・訓練を終えて夕方釧路から戻ってきたソカタですが、ウィンドシールドに霧状に  
付着したオイルの様なものが・・・

「グリス」です。もしやと思いプロペラスピナーを外して見ると・・・

前回と同じくグリスニップルのキャップが外れていました……。またかいっ！



---

2010.1.24

今日もいい天気です。ソカタ組は朝早くから IFR 訓練の FLT に出かけました。前回の FLT で今ひとつ調子の悪かったグローブ。今日再びチェック FLT してみました。始動時は前回と同じ症状です。どうも吸気のバランスが悪い感じだったので試しにキャブヒーターを入れてみました。すると・・・

回転が安定しました…。吸気部がアイシングしていた??

その後通常の試運転から FLT へ。まったく問題ありません。う～ん、とりあえず OK かな?

よ～し、ついでに今日はミストラルも FLT させよう! 今年の初 FLT です。

しかし…久しぶりかつ厳冬期でそう簡単にはエンジンがかかりません。

セルスターターの付いていないミストラルはリコイルスターター(手動)を引っ張って始動させるのですが

冬の冷えたエンジンでは機関内のオイルも固くスターターロープが重い、重い。

30分程の時間を掛けてようやく始動。腕がパンパンです…。あ～疲れた……。



ミストラルの FLT。この機体との付き合いも20年以上になります。

---

2010.1.22

今日は久しぶりの晴天でしたがとても寒い日でした。日中でも-10度。17時30分現在で-19度になっています。

20日からソカタの整備で浜田氏が来場、24日から始まる IFR 訓練前の機体整備です。プロペラを O/H NEW に換えた頃からエンジンの最大回転数がオーバーレブする傾向があり、昨年から調整を行ってきたのですが  
どうやらプロペラのピッチ(角度)を制御するガバナーに問題がある様で……。交換予定です…値段も結構高いそうですが…。  
そして今日、ようやく JA2417 グローブの FLT を行いました。問題の部品は既に交換していたのですが、天候や除雪作業でタイミングが合わず  
延び延びになっていました。  
ただ、ちょっとエンジンの安定が良くありません。低速から中速域(2,300rpm)付近で時々エンジンが咳き込みます。  
寒さの関係もあるかもしれませんが、もう少しエンジンの確認と調整をする必要があるようです。



今年初の FLT をする M/G。飛んでいてもエンジンの咳き込みがあったようです。う～ん…なんだろう??

---



2010.1.9

ようやく除雪が完了しました。

12月28日から2回程雪が降ったようですが殆ど手をかけていなかったのに加え今回の湿った大雪でかなり時間を要しました。



1月7日、除雪前の様子。2年ぶり？にこれだけ積もった光景を見ました。早速除雪を開始するも格納庫周辺の除雪で初日は時間切れ。



2日目。ロータリー除雪車とミニタイヤローダーで日が暮れるまで除雪・・・。



本日ようやく全てのエリアの除雪が完了。



雪の量は既に昨年ピーク時とほぼ同じ量です。  
午前中で除雪が終わり、今年の初 FLT をすべくグローブ JA2417 を格納庫から出し準備に入ります。  
グローブは昨年 25 日に大利根からのフェリーバック後、日没ギリギリの到着ですぐに格納庫へ入れそのままの状態ですぐに年を越しました。

今日は修理後こちらへ届いて初めての FLT になるため、修理状況の確認を兼ねる FLT でもあります。

氷点下の気温のためバッテリーヘブスターケーブルの接続が必要になる状況も考えエンジンカウルを外した状態でエンジンスターターを ON。

以外にセルも力強く回りエンジンが始動、チョークを戻しエンジン部に眼をやると左キャブレターの上でパカパカ踊っている黒いものが……。

「?????」

エンジンを止めてキャブを見るとニードルのキャップネジ部(プラスチック)が割れて締まらない状態になっていました。

フェリーバックをしたクルーが花巻空港を離陸し、上昇中にエンジンのバラつきがあったがたぶん燃料に水が入っていたのかも？

と言っていました、恐らく原因はこれではないかと思います。

こんな状態で飛んできたとは…まあ、無事に辿り着いて何よりです(笑。



キャップネジ部の半分が割れています。破片は幸いキャブのネジ部に張り付いていました。





…で、今度はソカタを出し初 FLT です。  
さて、年明けから色々ありますが、今年はどんな年になるでしょう！？

---

2010.1.8

5日夜半から7日まで大荒れの天候となった今回の低気圧ですが、予想通り大雪となりました。

昨日、今日と除雪を行っていますがまだ完了していません。

明日には全ての除雪が終わる予定なのですが…。

除雪の詳しい内容については明日にでも掲載します。

---

2010.1.5

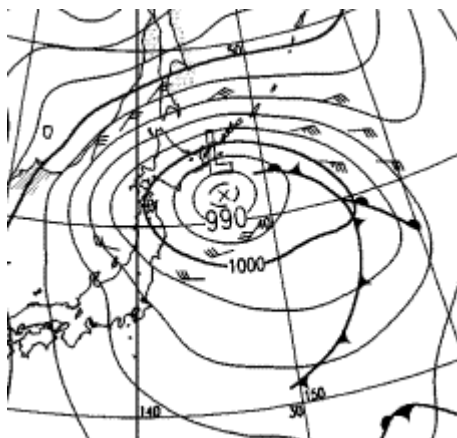
年末年始は実家(岩手)へ帰省していたため飛行場を留守にしていました。  
年末から年始にかけて2回ほど荒れた天気となりましたが戻ってみると・・・結構  
雪が降ったようで・・・。

とりあえず事務所周辺とドクターヘリ用にエプロン部を除雪。



今日の夕方から再び雪が降りそうなので滑走路の除雪は先送りです。  
今回の発達した低気圧は予想天気図を見る限り大雪になるパターンで久しぶりに本

格的な荒れ模様になりそうです。



2010/1/6 09:00 予想図

---

2009.12.27

昨晚降った雪がそこそこ積もりました。ここ1週間は定期的に降るようなので年明け早々に圧雪滑走路が出来上がるでしょう。

明日28日から1月4日まで年末年始休場となります。

今年一年、会員の皆さんをはじめ関係者の方々には大変お世話になりました。

来年も変わらずご支援ご協力のほど、宜しくお願いいたします。

それでは良いお年を。

---

2009.12.26

今日は午前中まで風もなく穏やかな快晴でしたが、予報どおり夕方から雪が降ってきています。

そろそろ本格的な降雪になる時期ではありますが、はたしてどうなるでしょう？

昨日、JA2417の大利根から別海のフェリーバックが完了しました。クルーは鈴木けいぶん氏・S本氏の2名です。

飛行ルート为天候予報は関東から北海道にかけては概ね晴れでしたが、やはり北東北が不安定だったようです。

朝8時に大利根を出発、花巻空港で1度燃料を給油し、別海へ到着が15時35分となんとか日没に間に合いました。

前回のダイレクト大利根といい、今回のFLTといい、時間に追われる日の短いこの時期の機体フェリー、本当にご苦労様でした。





---

2009.12.24

明日、天候が問題なければ JA2417 を大和根からフェリーバックする予定になっています。

日没時間がこちらは早いので、時間に追われる結構タイトな FLT になるでしょう。

滑走路はここ何日かで中途半端に降った雪が残っています。写真ではよくわかりませんが、小刻みに波打っている状態です。

ある程度圧雪したのですが、凍上した路面を完全に慣らす程の雪が無く、しかも気温が低いため雪質が軽く(パウダースノー)路面との密着が弱いです。

とりあえず着陸だけはできますが、通常運航するにはある程度湿った雪が欲しいところです。



今日はクリスマス・イブ、今年もあと1週間しかありません。

---

2009.12.18

連日寒いが続いています。今朝の最低気温は-16度(フライトパークの観測)になっていました。根室では-23度まで下がったようです。

事務所の中に入り流し台を見ると・・・蛇口の滴で逆ツララができてました。とうぜん建物の中も氷点下です。



昔、2月の極寒期に2Fに泊まった関東在住の某教官が、いつもの習慣でストーブを消して寝てしまい死ぬ思いをしたらしいです(笑。



(分厚い脂肪で凍死を免れた？某教官)

また、トイレのアルミ配管が凍結で裂け、事務所内が床上浸水のように水浸しになった事もありました・・・(泣。

さて、大利根の JA2417 は現在フェリーバック待機中・・・ですが、やはり途中の天候(北東北から津軽域)が良くありません。

滑走路も現在、私道のある部分から14側がひどくガタガタで、昔のマイクロ用滑走路(350m)分しか使えない状態です。

今のところ23日前後を狙っているようですが・・・

一応、これ以上滑走路コンディションが悪くならないければ、26日が今年中にフェリーバックができるタイムリミットになるでしょう。

昨日は午前中まで雪が降っていたのですが午後から雨に変わり……。  
今朝来てみると見事なスケートリンク？が出来ていました。テカテカの路面は歩くのもやっとなです。



大利根でエンジン修理をしていた JA2417 グローブも作業が終わり、初回のテストフライトを済ませたようです。  
今週末にはフェリーバック出来るかもしれませんが、今回の路面状況が今後どうなる事やら……です。  
11月からの経過をみる限り、今シーズンも昨年同様、雪の少ない冬になりそうな気配です。

---

2009.11.26

本日は別海フライトパークの地上局、フライトサービスの5年に1回行う無線検査です。  
10時半頃に今日の検査を請け負う府中エアサービスの市橋氏がフライトパークへ到着。少し歓談した後、書類等の確認を済ませ



シゲさんにソカタで飛んでもらい送受信のチェックを行い無事終了。



今回の検査で解ったのですが、今年から確認事項では時計の有無、無線検査簿、業務日誌などは特に確認しなくてもよくなったそうです。

まあ、昔から変わっていない無線の規則類も少しは実運用に即した内容になってきたと言う事でしょうか……。

今の時代、掛け時計は基より腕時計に携帯電話、パソコンや家電のタイマーと時間を確認する術はどこにでもありますけどね。

---

2009.11.24

今週に入り寒さも中休みです。

昨日、JMGC より JA2417 のフェリーのため山本氏が昼の中標津便で来場しました。山本氏とは私が茨城でマイクロライトの活動をしていた頃からの付き合いで、別海でモーターグライダーを始めた際には

彼が主軸となってここで活動していた事もあり、フライトパークは彼にとって大変思い

の深い地でしょう。

昨晩は計根別にある当時彼のお気に入りの店にてクラブ会長も交え、明日の出発が早いのも忘れ思い出話して盛り上り・・・気が付くと1時。

結果・・・当初8時出発の予定でしたが結局9時となってしまいました・・・。

出発時は青森空港で1回着陸予定でしたが飛行途中でキャンセルし、ノンストップでダイレクト大利根の大業に変更したようです。

日没時間と明日の関東圏の天候が持たない故の判断でしょうが6時間半、ずっと乗りっぱなしはかなりキツイ筈です。とても私には出来ません。

なんとか日没前には無事大利根に到着、本当にご苦労様でした。飛行の詳細内容は [JMGC ブログのこちら](#)。



2009.11.22

今日は久しぶりに風の無い穏やかな日でした。昼からS島・ラジコンのS水両名が来場、こちらも久しぶりの来場です。

マイクロのMXをFLTさせる予定だったようですが、燃料コック部から燃料漏れ。この機体の稼働も1年ぶりでパッキン部が劣化していた様です。

仕方なく今日はミストラルでFLTする事になりました。



明日、JMGC から山本氏(JMGC 教官)が来場、翌日24日にグローブ 2417を大利根までフェリーする予定です。

---

2009.11.20

気が付くともう11月も下旬になってしまいました。

日没時間も16:00を切って日が暮れるのも早くなり、寒さも刻一刻と厳しくなってきました。

今日は特に冷え込んで18:45 現在、マイナス8度になってます。

| 別海フライトパーク                |                                         |
|--------------------------|-----------------------------------------|
| 現在の気象情報 09/11/20 / 18:45 |                                         |
| 気温                       | -8.0° C                                 |
| 湿度                       | 83%                                     |
| 露点                       | -10.4° C                                |
| 風向/風速                    | 331 / 0.9 kt                            |
| 平均風速                     | 0.9kt/min                               |
| 降水量                      | 0.0 mm                                  |
| 降水率                      | 0.0 mm/hr                               |
| 気圧(QNH)                  | 30.136 in                               |
| 月間降水量                    | 50.6 mm                                 |
| 年間降水量                    | 1083.2 mm                               |
| 体感温度                     | -8.0° C                                 |
| 年間温度                     | 最高 29.4° C<br>最低 -22.8° C               |
| 本日の最高/最低                 |                                         |
| 気温                       | 最高 1.3° C / 10:46<br>最低 -8.0° C / 18:45 |

来週はグローブの大利根へのフェリーと FLIGHT SERVICE 局の無線検査の予定です。  
今のところ滑走路はまだ使える状態ですが、来週あたりから本格的な地面の凍上が始まりそうです。

そうすると後は雪が積もるまでは飛行できないのですが・・・今年はどうなるでしょうか？

2009.11.6

今週初めは強い寒気の影響でマイナス気温だったのですが4日から一転して暖かい日になっています。

こうも寒暖の差が激しいと体調もおかしくなってしまうそうですが・・・。

3日から平岡氏が来場しました。初日は G109 で中標津空港まで迎えに行きその足で釧路湿原まで FLT。

翌日4日は強い南西風で FLT を見送り、次の日は羅臼までの FLT の後、中標津空港で平岡氏が今回のテーマにしていた NIGHT FLT を行いました。

途中から雨が降ってきましたが・・・。





そして全道的に好天となった最終日の今日は大雪山系まで FLT、1万フィートでもプラス気温だったそうです。

今回は終始モグラでの FLT となった平岡氏でした。今週末は滝川でお仕事(曳航 FLT)だそうです。



ただひとつ、今回の運航で機体(エンジン)の問題が発生してしまいました。  
No2 のシリンダーがヘッドガスケット付近から圧抜けが起きていて、オイルが漏れています。今のところ FLT に大きな問題はないのですが  
時間と共に圧抜けが多くなっていく可能性はあります。  
8月にオーバーホール NEW に交換し、まだ50時間ぐらいしか使っていませんのでこの手の不具合はちょっと頂けません。  
結果、再び大利根の JMGC にフェリーする事になりそうです。これからの時期のフェリーは結構キツイ……。





#### ＜年末年始休業のお知らせ＞

今年は12月28日(月)から翌年1月4日(月)までの間お休みにいたします。

---

2009.10.26

24～25 日の間、ソカタで紅葉の東北旅行へ行ってきました。昨年は青森空港利用で十和田湖でしたが、今年は岩手花巻空港利用で秋田の田沢湖・角館、そして岩手の鶯宿温泉で一泊です。参加メンバーは今回一人増えてシゲさん・S島氏そして私の3名。機体オーナーの行事と言う事で会長のH井氏も参加予定でしたが、ちょうど日程の都合が悪く今回は参加できませんでした。

最初の予定は23日からの出発で準備を進めていましたが、当日朝の予報を見ると青森域に到達する時間帯に気圧の谷の影響で津軽付近が雷を伴う悪天候予報。こちらの通過が早いか悪天候域の差し掛かりが早いか時間的に微妙でしたが無理をして行くことも無いだろうとの判断で翌日に見送り。結果、この2日間は快晴状態でしかも行きは北風・帰りは南風と共に追い風で平均135ktの飛行となり別海・花巻間を2時間40分で移動しました。

さて、今回は秘湯の温泉に行く事が第一目的でしたが、予定していた秋田の乳頭温泉郷周辺は紅葉時期の週末でどこも満室。

仕方ないので秋田は諦め、私の地元、岩手県内の温泉郷に宿を予約し24日の朝8時に出発です。

花巻へ11時前に到着しレンタカーを借り盛岡へ移動、盛岡と言えば冷麺は外せません。

本来なら冷麺の元祖「食道園」を案内したい所でしたが時間の関係上、移動ルートに近い「〇よん〇よん舎」へ入店。

盛岡独特の冷麺に堪能し、秋田の田沢湖へ向けて出発。

紅葉に色づいた岩手と秋田を結ぶ峠を越え田沢湖に到着、たつこ像を見てさあ次は角館の武家屋敷！

30分ほどで角館に到着、武家屋敷を流れるように観て後は秋田名物のおみやげ巡り。

稲庭うどんを食べる！・・・予定でしたがどうもまだ胃袋に入りそうもないので断念。後に食べなくてよかった結果が待っています。

夕方4時過ぎに角館を出て今晚の宿、岩手鶯宿温泉へ。途中さらに土産を買い込み、暗くなった山道を走り5時半に宿へ到着。

ロビーに入りチェックイン・・・この宿のダンナさんらしき人が対応。

「今日予約していた佐藤ですが」

「佐藤・・・さん？ですか？」

「いえ・・・佐藤〇〇ですが・・・」

「ああ・・・佐藤〇〇さん、お一人様ですね」

「！！！！はっ？？？いや・・・3人ですけど！！」

「えっ？おかしいなあ・・・一人になってるけど・・・」

「はあ？！！？」

「ちょっと待って下さい・・・」

(って・・・おいおい・・・どうなってんだあ??)

そのうち女将(と思われる)が出てきて

「3人ですかあ？」

「3人で予約してますけど！！」

「そうですか・・・じゃあ部屋へ案内しますのでどうぞ」

「？？？」

・・・とまあ・・・ちょっと訳のわからないトラブル？がありましたが、部屋は広いので余裕で3人泊まりました。

温泉は良いお湯です。硫黄臭のある透明なお湯(お湯の出口に湯花止めの袋が付いている)でやわらかい感じです。



露天はややぬるめですが疲れを癒すにはちょうど良い湯加減で20分ほど浸かっていました。

・・・で食事ですが・・・結構なボリュームです。

お膳の一人用鍋が雫石牛のスキヤキなのですが、霜降り肉でこの鍋3回分の量があります。しかもこの肉、結構ウマイ！

その他、山の幸・海の幸があり汁物は大きなお椀に具だくさんの芋のこ汁！シゲさんはかなり気に入ったらしくお代わりしてました(笑)。

東北の古い温泉郷は湯治目的のお客が中心だったので、安くそれでも十分な食事を提供していた流れなのかもしれません。

もし秋田で稲庭うどんを食べていたら・・・この夕食を楽しむ事はできませんでした。

翌日は9時に宿を出発、盛岡市内へ入り盛岡城跡を見学し近くの物産店で岩手の土産を買い更にスーパーで土産用の食材を買い

11時半過ぎに花巻空港へ。レンタカーのトランクにはたくさんのおみやげが・・・これ・・・全部機体に入るの？

花巻を13時前に離陸し快晴の東北を抜け雲海の洋上を飛び頂上付近が白くなった日高を越え15時半に別海フライトパークへ無事到着。

3日の予定が2日になった為、地上では観光ツアーの様な忙しい旅でした。



やはり今年も「軍手のシゲさん」でした。8,500Ftで-4度です。ヒーターの設定が違っていてしばらく寒い思いをして飛んでました・・・。



花巻空港20アプローチ。到着後まったりとする旅行クルー。あんまり時間が無いぞ～！



田沢湖のたつこ像を写真撮影する二人。右は武家屋敷で。どこも観光客でいっぱいです。  
でも台湾や韓国旅行者がやっぱり多いですね。



武家屋敷の地酒売り場で酒を試飲するシゲさん。秋田美人に勧められて買っちゃう？



宿の料理を前に記念撮影。食いきれないほどたくさんあります。これで一泊  
¥9,450.！しかも部屋食！



紅葉の山間に囲まれた温泉宿の女将(と思われる)に見送られ出発。



気が付くとこんなにたくさんの荷物が…。  
ツッキリ見えます。



雲ひとつない快晴で岩手山の山頂までハ





北海道の陸地に到達。ラインを引いた様に海上側は雲に覆われています。

---

2009.10.21

適度に色づいていた紅葉も殆ど茶色一色に変わり刻一刻と冬が近づいています。  
今週初めから簡易気象計測器が故障しデーターが取れない状態になっています。  
やっとネット環境の整理が終わったと思ったら今度は装置のトラブルです・・・。  
色々調べた所どうも吹き流し横に設置しているセンサーユニットのデーター送信が  
されていない様なので  
今日設置場所から撤収し、送信部を分解したら・・・  
コンデンサーが死んでました・・・。設置してまだ2年しか経っていません。この程度の  
期間でコンデンサーの液漏れを起こすとはずいぶん粗悪な部品です。







とりあえず部品を取り寄せて修理が完了するまでの間、風向風速等の情報は提供できませんので飛来の際は必ずオーバーフィールドして吹き流しを確認した後アプローチを開始して下さい。

---

2009.10.11

一気に寒さがやって来ました。今日は朝から強い北風と時折雨が降る不安定な天候で日中でも10度に達しません。

この周辺の高い山は先日の台風時に初冠雪となりました。この時期に山が白くなるのは最近では無かった様な気がします。

今年は去年と逆に早くから寒さが始まり雪の多い年になるかもしれません。





＜初冠雪の阿寒(左)と斜里岳(右)＞

---

2009.10.9

台風です。大型の台風18号、本州域はだいぶ被害が多かったようですがこの辺は進路が初期の予報より東にずれたおかげで大きな被害は無さそうです。





＜画像：気象庁 HP より＞

むしろ冬から春先にかけて発達する低気圧が台風みたいなものですが……。12年ほど前の4月にサハリン付近で低気圧が猛烈に発達し、D型格納庫の壁が強風で内側に抜け、その壁が中にあった機体に乗上げた時がありました。この時の最大風速が飛行場の風速計で70ktを記録していました。

ただ4年程前のこの時期に、同じようなコースで北海道まで来た台風が釧路沖で停滞し再度発達し始め、強風で農家のD型ハウスが飛ばされるなど結構被害が出た時があります。

飛行場も強い南風を受け格納庫のシャッターが風で歪み支柱から外れ始め、慌ててトラクターや車両をシャッターの前に横付けしなんとか凌いだ覚えがあります。

---

2009.10.1

9月中旬過ぎから忙しさとホームページソフトのエラー、そしてネットシステムの変更など様々な事態が重なり  
更新が10月になってしまいました。

9月後半の連休から飛行場も人の出入が激しくなり天候にも恵まれ連日 FLT となりました。

連休前半はソカタの IFR 自主訓練、22日より大利根の JMGC 会員が来場、23日より IFR 訓練指導で横山氏が来場。



(訓練の航跡記録用に積んでいる GPS695/左は RJCN 08 ILS アプローチ中の VNAV 設定、右は PCAS によるトラフィック表示画面)





JMGC グループはセスナ (JA3796) とエアラインでそれぞれ来場です。



24日晚は飛行場で懇親会を行い、翌朝、セスナで来場した O 方氏とラインで来た K 本と2名が大利根に向けて帰って行きました。



25日は JMGC 会員や IFR 訓練組が FLT する中、飛行場のインターネット環境を変えるため無線による高速通信のアンテナ工事を行いました。

約3メガぐらいの下り速度になり従来の ISDN に比べかなり快適になりました！



26日は北見で航空安全講習会が開催され私とシゲさん2名が北見一泊で出席。やはりメインは夜の懇親会でした？

翌日、飛行場に戻った早々、一人残った JMGC メンバーの A 曾氏と共に 2417 でローカル FLT、夕方に北海道スポーツ協会の事務局2名

が来場、28日は横山氏による IFR 訓練最終日でしたが天候の崩れを見越し、中標津から釧路まで FLT し横山氏を送って帰ってきました。

翌29日は風の強い中、釧路湿原までの体験 FLT を終えようやく一息つけた感じです。



（釧路湿原もだいぶ茶色の秋模様になってきました）

現在、飛行場のネット環境変更により関連機器や LAN の再構築をしている最中で、  
サイトへのアクセスにも色々と不具合があるかもしれません。  
今月中には落ち着かせようと思っていますので……。

---

2009.9.13

昨日、IFR の自主訓練で離陸したソカタが10分程で戻ってきました。  
どうも機体のトラブルの様です。近寄ってみるとエンジンカウルとウインドシールドに  
何かが飛散しています。



よ〜く見るとグリスでした。そしてその元を辿るとプロペラからです！





まさかブレードシールが破れた??・・・だとするとプロペラ降ろしてまたアメリカへ??

このプロペラは今年春にアメリカでオーバーホールしたばかりです。

とにかく整備士の浜田氏に連絡、すぐにこちらへ来るとの事。

ただ飛散の状況から一瞬だけ吹いた感じと飛散した量からみて「グリスニップルかも」  
と思い

スピナーを外してみたところ案の定4つあるニップルのうち1つがキャップが外れていました。



ニップルをよく見ると中のボールが若干奥に入り込んでいて完全に密閉していない状態でした。



キャップの裏には多量のグリスが残っていることから、恐らく遠心力で少しずつ出てい

たグリスが

閉じたキャップ内に貯まりそれがいっぱいになり圧力でキャップが外れ飛び散ったようです。

原因はニップルの不良(バルブボール部の作動不良)でした。

大事にならずに済みましたが、こんなところが？と思うトラブルはやはりオーバーホールや大きな整備をしたばかりは

しばらく注意が必要だと言う事を改めて実感した事例でした。

---

2009.9.11

今日も平岡氏は飛んでいます。最初はミストラル、そして IFR 訓練組の FLT。夕方に中標津空港へ降りそのまま帰京しました。

平岡氏が借りていたレンタカーを空港まで届けるため私が乗って行ったのですが、中標津市街で給油した際、リッター当たり約20km

の燃費計算でした。

昔、20kmの燃費で走れるものはバイクのスーパーカブぐらいだったのですが…最近の小型車は本当に燃費が良いです。

中標津空港に久しぶりに行ったついでに情報官室にある APDU を拝見させて戴きました。

ちょうど平岡氏が乗る丘珠便の DHC8 が中標津へアプローチ中でその様子がよくわかります。



これ、うちの飛行場にも欲しいなあ～。いくらだろう？

---

2009.9.10

7日より来場している平岡氏ですが、今回はなんとか天候に恵まれ連日飛んでいます。昨日は IFR 訓練組のフライトにお付き合い戴きミッション終了と共にそのまま夜の中標津市街へ・・・。



今日はモーターグライダーで根室の納沙布と雌阿寒岳の2FLT です。実は私自身、今まで納沙布まで飛ぶ機会がなかったので今回納沙布の FLT に私も同乗する事にしましたが・・・なにせ昨晚の影響がやや残っていて・・・結局昼過ぎの離陸となっていました。しかし・・・年々身体のリカバリーに時間が掛かるようになってしまいました・・・。



---

2009.9.8

昨日、飛行場に新しいピストが設営されました。このハウスは貰い物なのですがちょっとピストにするには勿体ない感じです。  
もともとバーベキューハウスの用途で作ったものらしいのですが、あまり使うことが無く物置状態になっていたため今回戴く事になりました。  
これから少し手直しをする予定です。



午後からは平岡氏が来場、モーターグライダーで飛ぶにはちょっとシーリングが低いのでマイクロライト・ミストラルでローカル FLT です。





2009.8.30

JA2417 が昨日29日、ようやく戻ってきました。

南東北が前線の影響であまり優れない天候の様でしたが日没20分前の17:40分にフライトパークへ到着しました。

今回は JMGC&鳥になりたい会会員の鈴木ケイブン氏と JMGC クラブ教官の F 沼氏2名がフェリーパイロットです。お疲れ様でした。



今日は早速機体のチェックでフライトしてみました。やはり前のエンジンに比べ音、振動、パワーの感じが違います。

特に大きな変化は無いのですが、なんとなく別のグローブに乗っているような？感じでした。



大利根から来た2名は午前中ローカル FLT をした後、K 六氏がソカタで釧路空港まで送り東京へ戻りました。  
昨年同様、9月後半の連休に6名ぐらいでまた来るそうです。

---

2009.8.23

JA2417 は既にテスト FLT を終え耐空検査も終了した様です。更に調整と無線検査を済ませ、今週末に別海へフェリーバックを予定しています。  
明日、北見の農道飛行場で実技試験が行われます。春に中標津空港で受験された方ですが、天候不良で延期になり再試験です。  
その試験用の書籍を借りに北見のクラブ員がディモナで飛来して来ました。今日は午後から崩れる予報ですが北見は出発時に小雨が降り出していたらしく  
書籍を受け取って慌ただしく帰っていきました。



---

2009.8.21

昨日大利根のケイブン氏より 2417 の新たな作業状況の写真が送られてきたのでアップします。

工場から飛行場に運ばれ組み立てを行っている様子です。

大利根離着陸場は河川敷なので簡単な整備以外は土手を越えて近くにある JMGC の工場へ運びます。





(写真提供:鈴木けいぶん氏)

こちらではグローブの翼を畳む(外す)事がめったに無いので畳み方を忘れてしまいました…。

---

2009.8.17

エンジン取付作業中の 2417 の新たな写真が JMGC より送られてきました。プロペラが付いて試運転を行ったそうです。これでほぼ今月末にフェリーが可能になるかと思います。



(写真提供:JMGC)

結局去年はプロペラ、今年はエンジンが O/H New になりこの機体も随分費用が掛かりました……。

う～ん…この機体の利用会費…少し見直す必要があるかも??



---

2009.8.16

11 日より IFR 訓練指導のため東京から Y 山氏が来場、連日2名の座学と IFR-FLT を行っています。



さて 2417 のエンジンは既に大和根 JMGC に到着し取付作業が進んでいます。  
順調に行けば来週には耐空検査まで漕ぎ着けそうです。



写真を見るかぎり、前のエンジンと細部の構造が多少変更になっているようです。(写真提供: 鈴木けいぶん氏)

---

2009.8.10

先週後半からようやく夏が到来？しました。連日暑い日が続いています。  
酪農の会員は天候不良で延び延びになっていた牧草作業に追われています。  
さて、この暑さもいつまで続くのでしょうか？



今日はシゲさんと共に IFR 訓練中の K 六氏が久しぶりに自主訓練でフライトをしました。K 六氏も先週まで仕事が忙しく飛行機に乗っているところの話ではなかったようです。

モグラの JA2417 はエンジンの O/H 作業が終わり既にドイツから発送されています。耐空検査を終えてこちらへ戻ってくるのはやはり今月末か来月上旬になるでしょう。

---

2009.7.29

連日不安定な天候が続いています。この異常な天候で農作物に大きな影響が出始めています。

専門家によると米不足で海外から米を緊急輸入した1993年ごろの気候と似ているらしく、今後の天気が気になります。

さて、26日は当麻町にて北海道スポーツ協会主催の「スカイスポーツフェア」が開催されました。

マイクロライト部門のスタッフとして毎回協力している為今回も前日の25日から当麻に行ったのですが、天候は雨。

天気図は九州から北海道まで繋がった停滞前線が日本列島に沿った状態で居座っています。

グライダーアクロの加藤氏も曳航で北見からフェリーする予定でしたが、悪天候でフェリーできずイベントの参加を断念しました。

26日当日、なんとか午前中は高曇りの時折晴れ間が覗く天候となり中止や時間変更となったデモフライトのスケジュールを調整しながらイベントが行われました。

そして午後、イベント終了の30分程前から小雨がパラつき始めイベント終了とともに本格的な雨になり、撤収作業が完了した途端とてつもない豪雨。間一髪でした……。



朝は曇っていましたが徐々に晴れ間が……。





カラオケ大会に参加する私・・・ではなくて・・・一応仕事してます。





終わり頃になりだんだん空模様が怪しくなってきました。

現在ドイツ・グローブ社で O/H 中の JA2417 のエンジンですが、今月中に O/H 作業が完了する予定です。

試運転で異常がなければ日本へ発送されるとの事です、その後順調に作業が進んだとしても8月下旬頃に別海へフェリーバックする事になると思います。

まあ結果的には今回の事態が無くてもこれだけ天候が悪ければフェリーバックは出来なかったでしょう・・・。

---

2009.7.19

今年は本当に雨がよく降ります。昨日は本州から千歳に移住してラジコンを飛ばしている H 川氏が来場、久しぶりにラジコンのフライトで賑わう予定でしたが・・・

日中は曇りベースの予報が昼前から雨になり、一時的に止んだ合間をみて機体を出して飛ばし降り始めるとまた引っ込めるといった落ち着かないフライトになってしまいました。

今日も雨です。気温は10度。ストーブで暖をとっています。いったい今は何月なんでしょう??



---

2009.7.17

相変わらず寒暖の差が激しい7月が続いています。

昨年、フライトパーククラブ会員になられたAOPAでフライトアカデミーの校長も勤めるN村氏が、今回はラジコンをフライトさせる事を目的として昨日から来場しています。久しぶりの操縦との事で感覚を確かめながら飛ばしていました。



そして今日は IFR 訓練中のシゲさんの要望で中標津へ訓練 FLT のお付き合いとなりました。お疲れ様です。





2009.7.6

昨日は寒くてストーブをつけたと思ったら今日は暑くてエアコンを入れる無茶苦茶な気温で身体がおかしくなってしまいます。

さて、昨年より別海消防署から設置の指導を受けていた格納庫(A格)の自動火災報知器の設置が2日に終わり、今日消防検査を受けました。

ちょっと思うのですが、安全の為に設けられている法律・設備に文句は無いのですが・・・一律に適用とせず場所や環境によって対応を考えても良いように思います。ここにこれだけの物が必要？と考えてしまいます。



報知受信器の検査をする別海消防職員。



熱感知センサー。この面積で10個設置されています。



センサーに熱源を近づけて作動試験中。



外にもベルが設置されています。

---

2009.6.30

JA2417 のエンジンですがグローブ社(ドイツ)送りになりました。結局エンジンのオーバーホールです。費用、期間とも相当な事に……。



クラックはエンジン左の下側。



赤丸の箇所が見つかった亀裂部分。

(写真提供:JMGC)

---



2009.6.28

6月25日、ようやく JA2417 を茨城県大利根までフェリーしました。今回は飛行ルート  
の全域が好天でかなり楽な移動でした。

ただ東北から北海道域は南西の風が強く、GSが80kt以下での飛行となる箇所が  
多々あり合計飛行時間が6時間40分と、順調だった割に  
そこそこ時間の掛かった移動になりました。



日高山脈を 8,500ft で横断。まだ雪が残っています。札幌 ACC をブレイクし千歳 TCA  
コンタクト。ベクターで自衛隊訓練空域ギリギリのコースを飛行します。



花巻空港を通過したあたり。やや視程が悪くなってきます。花巻レディオとコンタクトし  
た際に、聴き覚えのある情報官の声。

もしかして最近まで中標津に居た情報官？最後に「お気をつけて行ってらっしゃい！」

と挨拶を頂きました。



仙台上空。久しぶりに好天の仙台を見ました？



筑波山。この辺は昔マイクロでよく飛びました・・・。



つくば市を過ぎたあたり。視程が非常に悪いです。



上空でスーパーディモナのお迎えを受け大利根場外に到着。  
 駐機場へ入りプラנקローズをしようと思い携帯を取ったら逆に成田 CAB からコールが??  
 到着予定時刻から10分過ぎていたので確認の電話でした・・・。  
 その夜は教官の山本邸にて別海 JMGC? メンバー参加で夜中の1時まで飲んでいた・・・そうです。(時間の記憶が無い)

さて、無事に送り届けた JA2417 ですが今日 JMGC より連絡があり、エンジンのクランクケースにクラックが入っているそうで・・・。  
 昨年春ごろからオイル漏れが酷くなったので今回チェックを頼んだのですが、ちょっとやっかいなトラブルが出たようです・・・。

---

2009.6.24

先週までの天候不良から一転、今日からしばらく晴天が続きそうです。朝から一日を通して久しぶりの快晴となりました。

明日、JA2417M/G を大和根までフェリーします。めずらしく北関東まで好天の予報なので1日で移動できると思います。

ただ関東は蒸し暑そうですが・・・。

耐空検査後のフェリーバックは昨年同様、7月下旬になりそうです。

---

2009.6.20

昨日はここでモーターパラグライダーを飛ばすべく埼玉より3名が来場、あまり良い天気ではありませんでしたが午後からフライトを楽しんでおりました。

その中の一人の方が、2年ほど前にエアロスポート北見の会員さんが操縦するロバンと一緒に訪れた事があり「ぜひここでパラグライダーを飛ばさせてほしい」

との連絡を昨年頂き、今回埼玉で飛行しているメンバーの方々と共に来場する運びとなりました。

ソカタ組(IFR FLT 平岡氏&シゲさん)は MPG メンバーと入れ違いに飛行場を出発し中標津より紋別、釧路ルートで中標津へ戻る途中キャンセル IFR で

中標津アプローチをパスし別海フライトパークヘタ方戻ってきました。

中標津へはその後 NIGHT FLT?に出かけ、「明日から仕事でしばらく飛行機に乗れない」とリミッターの切れたシゲさんはアルコール燃料を

ドンドン煽りすっかり飛行機酔い?(笑。





埼玉から機材を積んだ車で北海道入りした MPG メンバー3名。前日は豊頃飛行場で FLT したそうです。



離陸準備の様子。..んっ？..なんか妙な位置で動く白い物体が...



ここに..。



なんと滑走路の草を食べてる牛が！  $\Sigma(^{\circ}\Pi^{\text{III}})！？$

電柵をすり抜け向こうの放牧している群から脱走した牛のようです..。

ここの農場主へ電話して脱走牛を「確保」してもらいました。(￣▽￣;) )

今日は JA2417 の大利根フェリーを狙っていた日だったのですが、日が近づくにつれ

予報が悪くなり結局道内を出られないと判断、昨日延期を決めました。  
来週後半が今のところ良さそうなので証明期限切れ前の最後のチャンスかもしれません。  
午前中は霧雨状態でしたが、昼過ぎの若干シーリングが高くなってきたところ  
(1200FT)を見計らって平岡氏が M/G でローカル FLT に出かけました。



明日平岡氏は東京に戻ります。クラブへの会員登録も済ませ今度は8月に来場予定。  
お疲れ様でした。

---

2009.6.18

やっと晴れ間が出ました。午前中はいつもの状態でしたが午後から日差しが…。やはり日差しがあると気分も明るくなります。  
今日はソカタは IFR 訓練で中標津から帯広へ、M/G は空撮で野付・風連湖への FLT でした。M/G は昨日と同じ場所の FLT ですが今日は晴天の状態でした。





内陸部は BKN020 の雲でしたが海岸線は完全に晴天域でした。根室までクリアです。  
野付ではシマエビ漁解禁で帆掛船が漁をしていました。

さて、IFR の訓練で帯広へ FLT したシゲさんはどうでしょう？



平岡氏と出発前のブリーフィング。



帯広アプローチで IN CLOUD。・・緊張しています・・。



低い雲の下を抜け帯広空港へ着陸。ややお疲れ気味？のシゲさん。



全てのミッションを終えてフライトパークへ戻ってきた IFR 訓練クルー。  
生気がすっかり抜けて帰ってきたシゲさん。さぞ平岡氏に優しく？指導されたのでしょ  
う。

M/G の耐空検査フェリーですが、安定した日が今のところ望めず厳しいフェリーにな  
りそうです。

期限が30日ですからあと1週間ちょっと。あまりにも天候が悪い状態が続くようであ  
れば期限後の対応で11条申請も視野に入れなければならないでしょう。

---

2009.6.17



今月に入って殆ど太陽を見ていません。本当に天気が悪い日が続いています。道内の6月雨量は例年の1.8倍、日照は40%ぐらいしかなく作物に影響が出ているようです。

今年の夏はどうなるのでしょうか？

今日から平岡氏が再来場しました。前回はフェリーバック後まったく天気の回復が見込めない為13日に一旦東京に戻り、天気の回復を待った形での来場でしたが…。とりあえず今日はM/Gで低いシーリングでしたがフィールドの慣熟を兼ね野付方面のローカルフライトを行いました。

色々な所をフライトしている平岡氏ですが道東の釧根平野はあまり飛ぶ機会が無いらしく「トラフィックの高度で国後島が見えるなんて！」と感激しておりました。

それにしてもこの居座っているオホーツク高気圧、どうにかならないものでしょうか？



風蓮湖。海岸線は少し晴れ間が見えます。



国後島。こんなに近くなんですけどね。3マイル先はロシアです。



野付半島を撮影する平岡氏。

---

2009.6.11

最近まったく予報が当たりません。晴れの予報も当日にはすっかり変わってしまいます。そんな天気の中ソカタの耐空検査が終わり昨日愛別より機体をフェリーバックしました。

今回はシゲさんとS島氏オーナー2名が美幌よりJRで旭川へ、東京からH岡氏が旭川へ入り3名で IFR 訓練を兼ね戻ってきました。





フェリークルーは美幌からJRで移動。愛別飛行場で出発準備をする皆さん。  
中標津 IFR アプローチの最中で雲中に突入。



フライトパークに戻ったところで記念撮影。お疲れさまでした。

(写真提供: S島氏)

---

2009.5.30

早いもので、今年に入ってもう半年になろうとしています。

昨日、耐空検査の受検場所、愛別飛行場へソカタをフェリーしました。いつもならモーターグライダーと2機で現地へ行ってソカタのパイロットを帰りに乗せて戻って来るのですが

昨日の天気は道央は晴天で道東はいつものシーリングが低いコンディション。戻りは夕方になる時間帯を考えると更にシーリングが下がり山越えができず戻って来れない可能性が

高い状態でした。しかし今日を逃せばしばらく天候が不安定になるし今度はいつ行けるか……。

「愛別まで車で迎えにいくよ！」とS島氏！

「え？でも遠いよ…すんごく…」

「旭川は走り慣れたコースだから良いですよ！じゃあ先に出ますから」…と言ってS島氏は愛別へ向けて11時ごろに出発しました。

それからソカタのチェック FLT を済ませ13時過ぎにフライトパークを出発。所々雲の切れ間があったのですが出発時にはまた閉じてしまいました。朝から中標津空港はIMC 状態です。

ただ飛行場周辺はまだシーリングが高く、弟子屈付近から晴天域があるのでそこから一気に 8500ft まで上昇、そのまま大雪山系を越え愛別飛行場へ降りました。

着陸後間もなく地上班の S 島氏も現地に到着。本当にお疲れさまです。

戻りは20時近かったのですが、案の定、美幌峠を越えた道東太平洋側は低シーリングの霧雨状態でした。

耐空検査は6月4・5日です。10日ごろまでには機体をフェリーバックできると思います。…天気次第ですが…。





旭川方面は快晴です。大雪山を撮ったつもりですが愛別飛行場の格納庫。  
横に M/G のシマンゴがあります。別海から車で迎えに来た S 島氏(右)。  
ご苦労様でした。雲海でよく解りませんね・・・

---

2009.5.23

21日よりソカタの耐空検査整備のため整備士の浜田氏が来て作業をしています。  
今回は愛別飛行場で受検するため、来週後半に機体をフェリーする予定です。  
また JA2417 も来月耐空検査で、今年も日本モーターグライダークラブ(茨城県大利根)で行う事になりました。梅雨前線の影響具合をみて  
6月中旬ごろに大利根までフェリーします。





O/H New のプロペラ。このタイプは結構脱着が大変です。  
無線機関連・高度計は定期検査のため取り外し。これも O/H New の水平儀。

---

2009.5.22

先月、シャワールームのボイラータンクが錆により穴が空き水漏れが発生、業者に「修理を」と依頼したら「古いんでもう部品が無い」と即答されボイラーを交換する事になりました。

・・・で写真が今回交換したボイラーです。従来の灯油式からガス式に変更して(ガス式ボイラーの方が安いので)今まで独立していたシャワーと流し台の給湯を兼用で使えるようにしました。

ちょっと配管がゴチャゴチャしてますが後付施工なので仕方ありません。



---

2009.5.16

ようやくモーターG(JA2417)を FLT させました。ここ1週間ほど天候が安定しなかったので延び延びになっていました。

やはり滑走路は所々柔い場所があるようで初期の加速が鈍いです。

離陸上昇している最中、地上に眼をやると道路から脱輪して横転しているローリー車(搾乳運送車)が…。なんでこんな所で??これはクレーン車じゃなければ上がらないでしょう。



さて、今年から中標津空港では札幌 ACC のレーダーデータとリンクして中標津周辺のトラフィックをモニターしているそうです(APDU:空港用航空機位置表示装置)。とりあえず5マイルローカル FLT なので中標津レディオをモニターで飛行していましたが、中標津アプローチの機体が交信を始め情報官からトラフィック・インフォメーション

が伝えられると…来ました…

「OTHER TRAFFIC, 12 MILE SW OF …」

「あれ?それってオレのこと?..他にこの辺飛んでる機体ないし…」

どうやらしっかりモニターされている様です。その後中標津レディオとコンタクトしましたが、う〜ん..今までとちょっと勝手が違うので変な感じです。

---

2009.5.14

今日は寒風を伴う強い北風の1日になりました。オホーツク側では雪の予報も出てい



ます。

ソカタのプロペラが O/H を終えてアメリカから戻ってきました。

砂や小石を叩いてザラザラだったブレードのリーディングも補修されてキレイになっています。ただ、この梱包を解くのは骨が折れました・・・。

近日中に取付と耐空検査整備に入る予定です。



届いた時の状態です。段ボールを駆使しています。      片側を解いただけでこんなにゴミが・・・      30 分ほどかかってようやく梱包を解きました・・・

---

2009.5.13

街の中にある桜がようやく咲き始めています。茶色かった牧草畑もすっかり緑になってきています。



今日は午後から寒気が入り込んで不安定な大気になり、あちらこちらで雷鳴を轟かせながら局地的に雨が降っています。

たまたま雷を写すことに成功したのでアップします。(小さなデジカメの写真ですが) ちょっと解りづらいかもしれませんが、積雲の縁に沿って雷が走っている様子が写っています。

---

2009.5.10

昨日の滑走路転圧作業中に鹿の群が防風林から滑走路へ向かって移動してきました。

最近、鹿の頭数が多くなったせいか飛行場内は元より周辺でもよく見かけます。アプローチ中に鹿が滑走路内にいて着陸をやり直した事があります。



32エンド側に群がっている鹿。人慣れしているのか近くに行くまで逃げません。

今日はエンジン O/H 後のミストラルのチェックを兼ね今シーズン初のフライトを行いました。この時期は晴れると風が強く、風向もバリエーションで気流も乱れています。風の弱くなった頃合いをみて FLT しましたがやはり上空は結構荒れていました。



滑走路は一部まだ緩い所があります。完全に落ち着くにはもう少し時間が必要かもしれません。

---

2009.5.9

先週の真冬景色も週末にはすっかり雪も無くなり、連休前に暖かな日が戻ってきました。周りの木々も少しずつ緑めいてウグイスが鳴き始めています。

やっとこの辺の桜も咲く頃になりました。

連休は珍しく連日良い天気でした……が……滑走路の転圧がまだできない状態で飛べません……。

結局連休中はミストラルの O/H 作業をしていました。





ただ今日、第一回目の転圧を行う事が出来たので明日から一部航空機の運航が可能になりました。

あの大雪がなかったら連休中に運航できたかもしれませんね。

---

2009.4.27



真冬の景色です・・・。

発達した低気圧の影響で太平洋側を中心に昨日から降り始めた雪ですが、夜から猛吹雪となりとんでもない降雪量になりました。十勝側の方では55cmの積雪だそうです。

5月連休に雪が降る事もありますが、この時期にここまで降るのは私が知る限り初めてです。現在、飛行場観測装置の値が外気温0度、風による体感温度マイナス8度です。

今年の運航再開はいつになるんでしょう？

---

2009.4.26

下の写真は先月の画像ではありません。今日の画像です・・・。吹雪いています。



ようやく雪解けによる地面の泥濘も治まってきた状態だったのですが……これで滑走路の全面使用可能は5月中旬以降に決定です。

先週、ソカタのプロペラオーバーホールの為機体からプロペラを取り外しました。

取り外されたプロペラはアメリカへ送られオーバーホールを行います。戻ってきてそのまま耐空検査を受ける準備に入る予定なので6月上旬までソカタの運航はお休みです。





その他、5月上旬にミストラルの50時間定期点検整備、6月にグローブ109の耐空検査と毎年春先は機体整備作業が中心になります。

---



2009.3.27

来週から4月になります。本州では桜の話題が賑やかですが雪が残っているこちらはまだまだ先の話です。

先週末から昨日まで北見エアロスポーツの会員の方が実地試験のため中標津空港を拠点に最終訓練を行っていました。

その間のエアワーク課目訓練をフライトパークの空域を利用して行う事になり、数回上空で訓練を行っていました。

試験は天候不良のため口述試験のみ終え延期になったそうです。



泥濘で着陸できない滑走路をローパスをする JA2405(ディモナ)

---

2009.3.15

昨日は久しぶりの大雨となり、先月末に降った雪も殆ど解けてしまいました。日中はプラス温度で地面もだいぶ緩くなっていますので本日をもって航空機の運航をしばらく休止します。

次の運航開始は5月の予定です。



---

2009.3.1

27日から大利根 JMGC グループ4名が冬のフライトを楽しんでいます。年末年始に一度来場したのですがその時は滑走路が使えず一度も飛ばずに帰りました。今回は雪上でのオペレーションに戸惑いながらも流水や冬景色の道東フライトを楽しんでいるようです。

今日は私(佐藤)も流氷の写真撮影で知床半島を飛び久しぶりに流氷を上空から観ました。

今年はあまり北風が吹かないため例年に比べ流氷の着岸が遅く、この一週間でようやく流氷が押し寄せてきた感じです。

今日から3月ですが、滑走路の雪解けが始まると5月中旬まで運航もお休みです。



初日は強い横風のうえ、雪上滑走路が初めての皆さん。思うようにタキシングが出来ません？ さらに凍った路面で転倒し足を挫いたメンバーも・・・お大事に。



斜里から知床半島の岬へ向かう途中の流氷。

---

2009.2.22

昨日は今年最大の大荒れの天気となりました。大雪と地吹雪で周辺道路が全線通行止になり家から飛行場に来る事もできませんでした。

そして今日、飛行場に来てみるとこんな感じです・・・。2mぐらいの吹きだまりができてます。だいたい予想はしてましたが・・・。





事務所入り口は半分まで雪に埋まってます。とにかくロータリー除雪車を出そうとD格に向かったら……



上の方の明かり取り用のトタンに大穴が空いてました！？強風で何か飛んできてぶつかったのかもしれませんが。

とりあえず入り口を簡単に除雪をして事務所へ入り、2F へ上がったら……！！？？床が水浸しです？？？

強風で雪が2F の屋根裏に吹き込んでいてそれが解けて天井から水が落ちてきています！しかもその水が PC を直撃しているではありませんか！！

モニター反応なし・・・お亡くなりになっておりました……。

急いで飛行場にあるバケツを総動員してあちらこちらの天井から滴る水を受け止めます。

その後除雪を始めましたが、整備庫裏の屋根が妙に歪になっているのに気が付きました。雪の重みで一部潰れてました……。

9時から初めた除雪作業も終わったのが16時。結局滑走路まで除雪が出来ませんでした。

それにしても今回は被害が大きい？嵐でした。

今週末に正月リベンジで JMGC グループの会員が再び来場します。毎週週末崩れの天候ですが、はたしてどうなるでしょうか？

---

2009.2.19

明日からまた大荒れの天気になるようですが、今日はまさに「嵐の前の静けさ」で穏やかな日になりました。

今月に入り完全に週末崩れのパターンになっています。土日は除雪作業になってしまいフライト出来る状態になりません。

結果的には昨年より雪は多い状態になりました。

今日は今週入荷したPCAS(簡易衝突予防装置)のテストを兼ね、シゲさんの IFR 訓練フライトに同乗しました。

本体の細かい設定はしていませんが実際のトラフィックの位置と表示に極端な誤差は無く結構参考になるようです。

今度は GPS(GARMIN695)と接続して GPS 上での表示(トラフィックインフォメーションサービス)のテストしようと思います。

しかし最近の GPS と言い、すごい時代になりました。

\* 右写真は中標津から離陸した DHC-8 のトラフィックを受信したところ。4マイル前方に自機との差が下方 1200feet で上昇中と表示。



### ＜休場のお知らせ＞

3月2日(月)より10日(火)までの間飛行場を休場いたします。

---

2009.2.6

4日の朝、K 六氏が釧路からの東京便に乗るためにG109で釧路空港へ行って来ました。

快晴の穏やかな日でそのままフェリーバックするにはもったいない天気でした。



それにしても最近 CAB(情報官室)の雰囲気の前より悪くなった感じがします。



昨年に利用した時から感じたのですが、ものすごく無愛想な対応を受けました。  
「仕事中は一切の私語厳禁！」にでもなったのでしょうか？  
プランファイルをしようと情報官室のカウンターへ行くと3～4名の方が各場所に点在しています。  
私:「お世話になりま～す」と一言。  
情報官:・・・シ～～～ン……  
プラン用紙を書き終えて  
私:「お願いします」  
一人、無言でやってくる。  
情報官:……………。  
黙々と記載内容をチェック。  
しかもそのチェックが内容の確認と言うよりまるで試験の結果を採点してるかの様な仕方です。  
そして日時のスタンプングと受付サインを済ませる。  
ここまでまったく無言・無表情。  
「なんか気にさわる様な事したかな？」と逆に思ってしまう程です。  
別に気の利いた対応サービスを求めている訳では無いにしても、一般の人が出入りするカウンターがある以上、今の時代昔のお役所的な対応はどうかと思います。  
せめて最後に「お気をつけて」の一言でも言ってもらいたいものですが。  
決して関係者全員がこのような対応をする訳ではありませんが、いろんなパイロットから各地の空港 CAB や管理事務所の対応に対しての不満をよく耳にするのでちょっとグチってみました。

---

2009.1.30

昨日、JA2417 で久しぶりに中標津空港に行きました。離着陸訓練のお付き合いで同乗したのですが、本当に訓練以外で飛んで行く機会が無くなりました。  
ソカタは今回 IFR 訓練で中標津空港をよく利用していました。その IFR 訓練も指導に来られた Y 山氏が釧路から東京に戻られ1週間の集中訓練が修了です。  
訓練を受けた2人ともずいぶんお疲れのようで・・・ご苦労様でした。  
1月も終わりですが明日からまた下り坂の天気です。どうも最近、週末に崩れるパターンになってしまっているようです。



冬の中標津空港 RW26にアプローチ中です。  
今回最後の訓練 FLT 前に記念撮影。

---

2009.1.26

先週は結局2日間雨になってしまい、すっかり雪が解けた上にスケートリンク状態に

なっていました。そして週末、僅かながら雪が降って完璧ではないものの  
なんとか運用できる滑走路コンディションになりました。

現在 AOPA のY山氏が24日から来場、IFR 訓練をしている2名を30日まで指導する  
予定です。

さて、なかなか決まらなかった新年会ですが2月7日(土)、中標津の北ホテル(1Fの  
居酒屋)で18:30から行う予定です。

会費は¥3,000.ですが参加人数が少ない場合もう少し増えるかもしれません。

参加希望の方は前日までには連絡下さい。

---

2009.1.18

今朝は久しぶりに強い冷え込みでしたが日中は風も無く穏やかな日でした。

ソカタのオーナーグループは IFR 訓練を兼ねて帯広空港へ、飛行場ではミストラルの  
今年初飛行をすべく佐藤がセッセと朝からエンジンをプリヒートして

機体の調整をしておりました。夕方、帯広から帰ってきたオーナーズは今度ミストラル  
に乗って遊んでいました。

さて、明日からまた天気は荒れ模様です。雨だけは降ってもらいたくないものです。





帯広空港で出発準備をするソカタオーナーズ。「ラインの後になると時間が掛かるからプッシュバックする前に早く出よう！」・・・ってなとこでしょうか？







ミストラル、テストで飛んでみました。

K 六氏:「う〜んと・・・これなんだっけ？」 となり S 島氏:「・・・(だ・・・大丈夫かな?)」  
一人で乗ると離陸滑走時の加速Gがすごいんです。

---

2009.1.17

11 日と 13 日に降った雪でようやくいつもの圧雪滑走路ができました。滑走路が仕上がった一昨日から気温も例年並みに下がり完璧な状態です。

15 日からソカタのオーナー2人で IFR の訓練飛行が毎日行われています。

ただ、19 日からまた気温の高い状態で雪か雨の予報・・・。

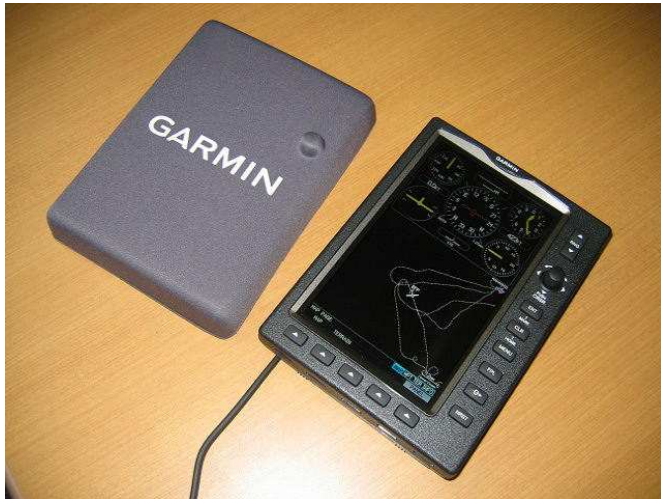


昨年12月にリリースされた GARMIN の最新 GPS、695の作動・操作テストを今しています。

従来のパネルタイプをポータブルにした感じで7インチの画面は非常に見やすくなり、MAP と CDI を同時表示しても気になりません。

ただ、結構重さとサイズがあるので、マウントする場所はちょっと考える必要があるでしょう。パッケージにはヨークマウントが同封されています。

昔、SONY が初めて出した地図タイプの GPS を知っている方はそのサイズをイメージされた方が解りやすいかもしれません。



---

2009.1.10

年が明けて10日が経ちました。元旦から3日間ほど雪が降った(舞った)のですが、十分な量には結局ならず雪の殆ど無い年明けとなりました。

落ち着いた天候になった8日にソカタを飛ばそうと機体オーナーが準備し、滑走路をタキシングしたのですが……。離陸に至らずテカテカの滑走路を体験して戻ってきました。「ソカタがダメならモグラがあるさ！」と今度はモグラを格納庫から出してようやく飛ぶことができたオーナー達でした。

今日から大荒れの天気です。今回は結構雪が積もるのではと思っているのですが。



滑走路から戻ってきたソカタ。「せっかく準備したのに」と泣いてます。

薄い圧雪で表面が艶やかです？

---

2008.12.31

いよいよ今日で2008年が終わります。

年々、一年が早いような気がするのは私だけでしょうか？

ある方が「30歳すぎから段々に早くなり、40過ぎたら転がるように歳をとるよ」・・・と言われた事を思い出します。

さて、大晦日の飛行場ですが・・・雪がありません・・・。先週の雨で殆ど溶けてしまい、更にその雨が凍っていてどうにもなりません。

29日よりJMGC(大利根)のグループが来場しているのですが、フライトができず雪が降り積もるのを待っている状態です。

今日は定期的に雪が降っていますがどのくらい積もるでしょう？

ただ、最近の気圧の動きをみる限り1月もまとまった降雪になる雰囲気を感じられないのですが・・・。今度は降雪機を導入する必要があるかもしれません？

28日、A格の壁支柱の工事が行われました。8年前に北西に面している壁の木製支柱が風の影響で折れてしまい、簡易で補強したのですが3年前から強い風が吹く度に

壁が内側に動くようになってきたので、今回本格的な補強工事をしました。







今年も無事に一年を越せそうです。それでは皆さん、良いお年を。

---

2008.12.21

一面真っ白な状態だった飛行場も先日の雨ですっかり解けてしまい元の状態に戻ってしまいました。今日から雪の予報ですがどうなる事やら…。って書いてる最中に雪が降ってきましたが。

先週、JA2417 の無線検査で帯広空港(ジャムコ)に行って来ました。今回はジャムコの方の案内で帯広名物でもある豚丼のおいしい店に行く事になり、空港近くにあるレストハウス「かしわ」に行って来ました。周りは畑ばかりの何もない道にポツンとあるお店で「こんな処に？」と思ったのですが豚丼ではけっこう有名なお店との事。

帰りはターミナル売店で例の生キャラメルを買ったのですが、定期便の機体が居ない

時間のせいかな商品の数もそこそこあって一時のブームも落ち着いた感じですか？



さて、いよいよ年末ですが今年も忘年会はやらずに来年1月下旬頃(24日?)に新年会を行う予定です。場所は決めてませんが参加人数を取りまとめてからと考えていますので

とりあえず参加希望の方は1月初め頃までにお知らせ下さい。

また、年末年始は12月27日と1月3日～6日の間休場します。なお12月29日～1月2日までは秋に来た大利根グループが来場する予定なので滑走路と天候によりますが運航する予定です。

---

2008.12.14

ここ2日間はものすごく冷え込んでいます。飛行場の観測計では昨晚マイナス19度を記録しています。

今日は施設周りの除雪をし、昼からS島氏がマイクロライトをB格納庫から出し雪上滑走路で今年一番の飛行を行いました。

風も無く非常に穏やかな天気ですが日中とはいえマイナス1度。恐らく飛行中の体感にはマイナス10度になっていると思います。

飛行時間は1時間5分……。身体の芯まで冷えたそうです…。って、防寒しているとはいえ、よくそれだけの時間オープンキャビンの機体で飛んでいられるなあと感心してします。



---

2008.12.13

12月にしては比較的に暖かな日が続いていましたが、11日夕方からついに雪が降り一面真っ白になりました。

そこで雪上滑走路の下地作りのため滑走帯を車で往来し圧雪しました。

圧雪作業には適度な積雪で、ここ3年程は突然大雪になるか降らないで厳冬期に入ってしまうパターンでした。

実はこの下地圧雪ができるかできないかで、滑走路除雪作業の仕上がり方が大きく違ってきます。

冬になると地中が凍り滑走路表面が起伏で凸凹になります。このまま通常の除雪をすると地面(芝)を削り捲ってしまうのです。

今の時期に下地ができると細かな凹部に雪が入り平らになると共に表層が堅くなっていれば除雪の際でも地面を削る事が少なくなります。

仕上がりがうまくいった時は夏場の滑走路よりフラットでキレイな状態になります。

後はこのまま表層が凍りそして雪が更に降ってくれば完璧です。雨が降ると逆に最悪な状態になりますが・・・。



---

2008.11.28

26 日に来場した浜田氏は2日間に渡りソカタの整備をしました。エンジンはとても調子が良いそうです。(お金も掛かってますけど・・・)





整備後のエンジンチェック。「調子いいですよ！」と浜田氏 プラグハーネスを新品に交換です。

---

2008.11.26

ここ数日は強い風で冷え込みも厳しい日が続いていましたが、今日はようやく日中プラス温度になりました。

そこで今日はモーターグライダーを格納庫から引っ張り出し延期していた TOB チェック(テープ取り)をようやく済ませました。トランスポンダーチェックでは SAPPORO ACC に  
レーダーピックアップしてもらおうのですが、今回はコンタクトのタイミングが悪かったの

かトラフィックが混んでいて、ピックアップレポートを貰うまでずいぶん時間が掛かってしまいました。

午後からはソカタの TCD と不具合確認のため整備の浜田氏が来場、夕方チェックフライトを行っていました。



---

2008.11.22

11 日より飛行場を留守にしていたので「NEWS」のアップが遅くなってしまいました。8 日はサハリン沖で低気圧が発達し日本海・オホーツク側は風雪が強く、太平洋側は強風に時折みぞれ混じりの雨が降る天候でした。

9 日も前日の天候が残るなか、東京より N 村さんのお仲間 (AOPA) 3 名が昼の便で中標津へ到着、フライトパークへ来場されました。

一人の方が知床への飛行を強く希望されておりましたが、天候の状況と日没時間から釧路方面にモーターグライダーで飛行する事になりました。

日没時間の都合で釧路湿原付近で引き返して来たのですが、帰りの GS は平均 60kt、なかなか進みません…。一時は 45kt ぐらいになる向かい風です。

今回の低気圧は中心の移動が遅く、翌日もあまり変わらない天候だった為皆さん車で簡単な観光をされた後、午後の東京便で戻られました。



釧路湿原の手前。上空は降雪しています。 夜はクラブ会員と地上での観光？  
に来られた AOPA の皆さんで懇親会となりました。

さて、現在の滑走路の状態ですが、強い冷え込みにより路面が凍結により凹凸になってきました。  
バルーン系や径の大きいタイヤを装着している機体以外の運航は今月いっぱいかと思えます。後は降雪を待つ事になりそうです。

---

2008.11.7

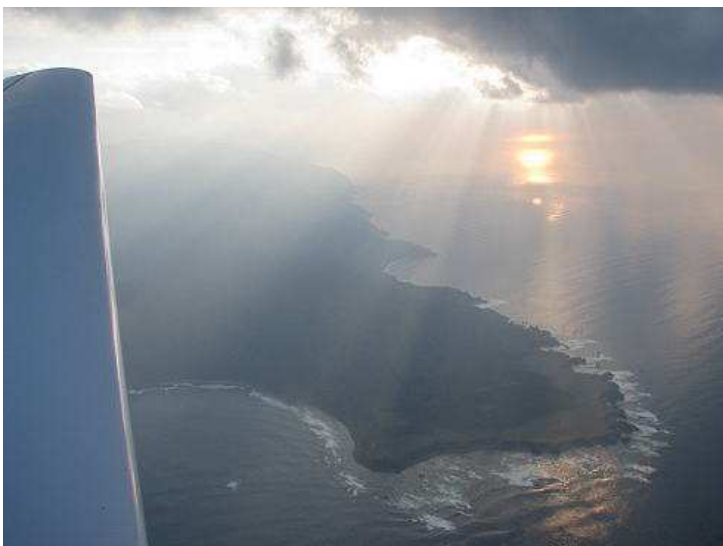
昨日は今年入会された東京の N 村さんが来場し、フライトパークへ着いた足ですぐモーターグライダーへ乗り込み N 村さんリクエストの知床へ向かいました。

時間は 14:20、戻りは日没ギリギリです。

11月に入り天候の不安定な日が多く、視程の悪い決して良いコンディションではありませんでしたが当日以後はしばらく知床付近へ飛行できる見込みが薄い予報でしたので

到着して落ち着く間もなく慌ただしく離陸しました。

半島に差し掛かると知床連山の山頂付近は3日前に降った雪で白くなっています。



すっかり雪化粧となった羅臼岳、夕日を背景にした知床岬。  
雲の間から差す光が後光のようです。



(写真:N 村さん提供)

2008.10.26

今週末は久しぶりに天気が崩れ雨模様です。飛行場もこの天気で誰も来ませんでしたので、無線機器のベンチチェックのためモーターグライダーG109 から NAV/COM 無線機と

トランスポンダーを取り外しました。明日帯広のジャムコさんへ送ります。チェックが終わって機材が戻って来るまで4~5日かかるのでその間にオイル交換もする予定です。しかし今年は10月下旬だと言うのに例年より暖かい日が続いています。これも温暖化の影響でしょうか？



六角レンチを穴に入れ左回りに回していると徐々に機材が手前に出てきます。いっぱい回し切ったら後は手で引きずり出します。

---

2008.10.22

ソカタのオーナー・シゲさんが19、20日と休みを取る事になっていたので19日に釧路泊まりで NIGHT FLT の訓練を予定していましたが、太平洋側はシーリングが低く予定を中止、

中標津の夜の街へナイトフライト？しました。しかしせつかくの休日と天候が2、3日良さそうなので急遽青森の十和田湖へ紅葉観光に行く事になりました。

翌日朝、飛行場に泊まった私とシゲさんのダブル佐藤で出発準備を済ませ 11:00 に離陸、13:30 に青森空港に到着しレンタカーを借りて十和田湖へ、夕方空港の案内所で手配した

湖畔の宿に到着。早速温泉に浸かり「きりたんぼ」など郷土料理を中心とした宿の食事を戴き、さて、途中で買った地酒を飲もう・・・でしたが昨日の飲み疲れか少し飲んだだけで

二人とも9時頃には寝てしまいました。

翌朝は早くから紅葉の綺麗な湖畔を散策をし 8:00 に宿を出発、奥入瀬溪流を観光し八甲田山を横に見ながら紅葉に染まる山道を走り、地元のスーパーマーケットでリンゴやきりたんぼ・セリなど今日の食材を買い物？ 11:00 過ぎ空港に到着、大きなスーパーの買い物袋ぶら下げターミナル内を歩く姿ははた目で見ると異様だったかも・・・。果物・野菜・肉の生物をカーゴ室に押し込み 12:30 に青森空港を離陸、帰りは追い風も手伝って 14:30 には別海へ戻ってきました。





青森に向けて飛行する「軍手のシゲさん」。いつも軍手です。  
着くと頼んでもいないのに燃料車が来ました……。すごい営業です！

青森空港に



十和田湖への道中、道脇にあるりんご畑に感動し写真を撮る「軍手のシゲさん」。



紅葉に染まる早朝の十和田湖。けっこう観光客がいっぱいです。(台湾・韓国人の旅行者が多かったような・・・)





秋の奥入瀬溪流は絶景でした。ここに来るのは3度目ですがいつ来てもキレイな所です。男二人旅ではもったいない？



青森空港の端にあるノースエプロン。遠いので職員が送迎してくれます。 帰り途中の恐山上空。ここも綺麗に紅葉しています。  
「軍手のシゲさん」。帰りはセームグローブでした。

---

2008.10.15

熱気球のメッカでもある上士幌町の航空公園を利用して飛んでいたマイクロライトプレーンのフライヤーが無許可飛行で逮捕された報道が昨日ありました。  
町役場もそれを黙認していた疑いがあると言う事で大きく取り上げられています。 内容はこちら [Yahoo!ニュース](#)  
道内でのマイクロライトの違法飛行による逮捕は私が知るところこれで3件目となりま

した。

残念ながら無許可又は違反で飛行しているマイクロライトはまだまだ多いのも事実です。

マイクロライトは航空法で明記されている飛行機ではありませんが特別な乗り物ではありません。

操縦者が乗って飛行する以上他の航空機となんら変わらないもので、空を飛ぶその責任とルールを守る義務がマイクロライトにも存在する事を十分理解してもらいたいものです・・・。

---

2008.10.13

12・13日の連休はやや横風の強いコンディションでしたが絶好の飛行日和でした。そんな天候の中、ソカタのオーナー、シゲさんは機体を出しもせず船舶用のレーダーを飛行場で使えないかとセッセと改造をしていました。

作動まで色々トラブルがあった様ですが果たしてその成果は？（今ひとつ使い方が理解できてない様子？）

そして今日は雲ひとつ無い天気で絶好の空撮日和。G109 は空撮の飛行に2回出かけました。阿寒の山並みはすっかり紅葉しています。

その合間に飛行場ではマイクロライトの訓練飛行です。もうすぐオープンタイプの機体は厳しい季節を迎えます・・・。



黙々とレーダーを壊す？シゲさんとPのマスター。トラックの上に載せてモニターテスト中。





空撮を兼ねた技量維持訓練飛行をする会長。真剣です。  
この機体での飛行もそろそろ寒くなってきます。  
この後、釧路の石さんと交代し阿寒の空撮へ。

---

2008.10.8

昨年の今頃ですが、中標津町の山下さんと言う方から「上空から写真を撮りたい所がある」と連絡を受けました。

そこは矢臼別演習場の境界部分にある国有林で、その一部に1000m近い大きさを数字の「100」と見えるように別の種類の木が植林されていました。

確かに上空からでしか見ることはできません。

山下さんは数年前までこの近くに住んでいたそうですが、この存在をぜんぜん知らなかったそうです。(当然我々もですが)

この「100」を見つけたのはペーパークラフトなどで有名な飯島実さんらしく、話では



グーグルの衛星写真でたまたま見つけたそうです。

そこで「これはなんだろう？」と言う事で少ない資料を色々調べた所、北海道の開道100年を記念して作られたものらしいのです。

周りのカラマツが茶色になり始めるこれからの時期、この「100」がはっきり見えるようです。



「100」のすぐ向こう側は矢臼別演習場

(撮影:2007/10/31 山下安之氏)

---

2008.10.5

今日は暖かく穏やかな天候の日曜日でした。昔、10月の第1日曜日にイベントをやっていた頃を思い出します。

なぜかイベント当日は毎回秋晴れの好天気でした。よっぽど普段の行いが良い人がいたのでしょうか？

今日は10時ごろから会員が集まりだし、ソカタは3人で紋別空港へ、お昼に北見からディモナ JA2528 のオーナーが飛来、昼過ぎからはクラブ会長がG109で技量維持訓練の FLT です。しかし日没が早くなってきました。5時過ぎにはにすっかり暗くなってしまいます。



---

2008.9.29

23日から日本モーターグライダークラブのメンバー5名が来場、28日まで連日G109で道東観光？飛行を行っていました。

8月には北見農道空港をベースに合宿をしたメンバーなのですが、その頃はオホーツク高気圧の影響でこちら側は天候が悪く

飛来出来なかった事から今回改めて来場、鳥になりたい会クラブの会員登録されました。

詳しくはメンバーの[ブログ](#)←をご覧ください。(かなりデーターの重いブログなので回線速度の遅い地域の方は途中でフリーズするかも?)



2008.9.22

フライトパークのホームページをようやく再アップいたしました。ページリニューアルの  
予定で前のホームページを閉鎖してから約3年・・・。

おおまかな所は既に出ていたのですが、時間が経ちすぎて飛行場の状態も所々変  
わってしまいました。

これから細かい所を修正・追加していく予定です。

(HP 管理者 場長 佐藤)